演習追加問題（帝国主義下のヨーロッパ）

【1】　上智大学　法

次の文章［Ⅰ，Ⅱ］を読んで，下線部に関する問(1～15，17～18)の答を，選択肢(a～e)から 1 つ選びなさい。問 16 は 2 つ選びなさい。解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選べ。

［Ⅰ］　欧米で 1873 年から 1890 年代半ばまで続いた「大不況」の時代は，数年で好不況が変化する従来型の景気循環ではなく，長期にわたる不況期であり，企業経営のあり方も変化し，新しい産業も誕生する，経済構造の転換期であった。それが証拠に，この「大不況」が終わると，第一次世界大戦勃発まで，欧米は長い経済成長期を迎えた。19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけてのこの時期に，欧米では，(1)第二次産業革命が進展し，新しい動力源が使用されるようになり，(2)新しい産業が成立した。新しい産業の確立には，高度な技術と巨大な設備投資が必要であり，また「大不況」を乗り切る必要からも，(3)企業の集中・独占が進行した。

1　下線部(1)「第二次産業革命」の結果，世界の工業国のランキングが変化した。主要 5 カ国の世界における工業生産のシェアを示す A 図で，アとイの国名は何か。

A：世界の工業生産にしめる主要 5 ケ国の割合

年	ア	イ	ウ	エ	オ その他
1870	31.8(%)	23.3	13.2	10.3	17.7
1881～1885	26.6	28.6	13.9	8.6	18.9
1886～1900	19.5	30.1	16.6	7.1	21.7
1906～1910	14.7	35.3	15.9	6.4	22.7
1913	14.0	35.8	15.7	6.4	22.6

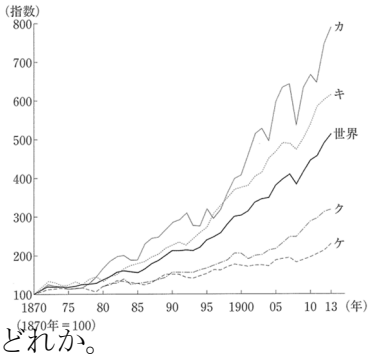
（1870，1913年以外は 5 ヶ年平均）

ア　a　イギリス　b　フランス　c　アメリカ　d　ドイツ
　　e　ロシア

イ　a　イギリス　b　フランス　c　アメリカ　d　ドイツ
　　e　ロシア

2　アの国が工業国世界一の座から滑り落ちた原因は，この国の工業生産高が減少したからではなく，他国の生産高が急増したからである。主要 4 カ国の工業生産の増加率を示す B 図で，キとクの国名は何か。

B：主要 4 ケ国の工業生産指数



キ
　a　イギリス　b　フランス　c　アメリカ　d　ドイツ　e　ロシア

ク
　a　イギリス　b　フランス　c　アメリカ　d　ドイツ　e　ロシア

3　下線部(2)「新しい産業」の 1 つ，自動車工業に関して，正しい説明はどれか。

a　1870 年代アメリカで，史上初のガソリン二輪自動車(オートバイ)が完成した。

オートバイは原動機で走る二輪車の総称。　1884 年にイギリスでモータ付き三輪車がつくられ翌 1885 年にドイツの G. ダイムラー がエンジンを搭載したオートバイをつくった。

b　1880 年代半ばにベンツが，ガソリン四輪自動車を完成した。

自動車は　1769 年フランスの N. J. キュニョーは，砲車を運ぶ蒸気三輪自動車を製作し，人が操って走ることに初めて成功した。人工の動力を使って走る人類初の乗物は，蒸気機関車ではなくこの蒸気自動車であった。ドイツの G. ダイムラーは，このオットーの機関をさらに改良して，ついに実用に耐えうるガソリンエンジンをつくり，85 年にガソリンエンジン二輪車を完成，また同年ドイツの C. ベンツもガソリンエンジン三輪車を完成し翌年に公開試運転を行っている。これらが今日の自動車の原型である。1910 年代には機械式 4 輪ブレーキ方式が考案され，盗難防止のイグニッションキー，セルフスターター，ワイパー，ブレーキランプ，バックミラーも開発された。20 年代には燃料計，ヒーターやラジオもとりつけられるようになり，油圧ブレーキの装備もこのころから始まった。このようなエンジンおよび車体関係の基本的な技術開発は，ヨーロッパを中心として 19 世紀の終りころから 20 世紀の初めにかけて急速に進み，加えてファッション性の観点からスタイリングも重視しながら快適な自動車としての条件を整えていき，やがて大量生産と大衆化につながっていった。

c　ダイムラーは，1890 年代にディーゼル機関を発明し，自動車生産を事業化した。

ディーゼルエンジンはディーゼル機関ともいう。主として軽油，または重油を燃料とする圧縮点火式・容積型の内燃機関。ドイツの R. ディーゼルは，N. L. S. カルノーが 1824 年の論文で言及した理想サイクルの熱機関を実現しようと志し，空気のみを圧縮して高温にし，そこに燃料をふき込み，等温燃焼させる方法，すなわちディーゼルエンジンの原理について 92 年に特許を得た。

d　20 世紀に入って開発された大量生産方式によって，自動車生産のコストダウンが可能になり，自動車は普及していった。

e　大量生産による自動車生産のコストダウンを行って「自動車王」になった人物は，クライスラーである。

H. フォードが創始したフォード・モーター社(1903 創設)において実施した経営管理方式。フォードは，それまで金持ちのためのぜいたく品であった自動車を大衆のための実用車として設計・製造・販売した。これが，モデル T(T 型フォード)である。〈安価でかつ量産できるためにはどうすればよいか〉，それを実現するために彼はまず組立作業から生産方式の改善を手がけていった。

4　「新しい産業」の 1 つ，電機工業が発展する前提として，電磁誘導の法則(モーターの原理)が発見されていたことがある。この法則の発見者は誰か。

a　マイヤー　　b　ファラデー　　c　リービヒ　　d　エディソン　　e　ヘルムホルツ

電磁誘導とは一つの閉じた回路の面を貫いている磁束の量が変化したとき，その回路に沿って起電力が生じ過渡的な電流が流れる現象。その起電力を誘導起電力 ，電流を誘導電流 と呼ぶ。1831 年 M. ファラデーによって発見され，それまで別の現象と考えられていた電気と磁気との間に関係があることが示された。マイヤー・ヘルムホルツ（エネルギー保存の法則）　リービヒ（ドイツ科学者）エディソン（アメリカ）

5　「新しい産業」によって電車・電灯などが登場し，都市は新たな景観を得て，近代都市が誕生した。この時期に，首都の大規模な都市改造をしたことで有名な人物は誰か。

a　ウィルバーフォース　　b　ルイ＝ブラン

c　サン＝シモン　　d　チャドウィック　　e　オスマン

オスマンはフランスの行政官。1853 年ナポレオン 3 世により，ジロンド県知事からセーヌ県知事に抜擢され，パリの都市改造を命じられた。この大事業により，彼は都市機能を喪失しかけていたパリを蘇生させた。しかし繁栄を誇る都心部と，パリのシベリアといわれた東部外辺地域の労働者街との格差が拡大した。市の財政負担も問題化し，70 年自由主義者の首相オリビエによって，その職を追われた。

6　下線部(3)「企業の集中・独占」について，正しい説明はどれか。

a　同一業種の企業が，独立性を保ちつつ，価格・生産量・販路などを互いに協力して，市場の独占をはかる仕組みを，カルテルという。

b　独立した企業同士が，共同の販売組織をつくって，価格や生産量・販路の協定を強化する仕組みを，トラストという。

トラストは同一産業部門における資本の結合を軸にした独占的企業結合で，企業合同ともいう。おもな形態としては次の 3 つがある。 (1) 株式の信託。数個の企業の株主がその株式を受託者団に信託し，受託者団はこれらの株式の議決権を行使することによって当該数企業を統一的に支配することができる。 (2) 持株会社。他の会社の株式を所有することによって，支配を行う会社を中枢におく。少い資本で多数企業の効率的な支配が可能となる。 (3) 合併。数企業が合併して一個の企業となるため，巨大な独占力を有する。このほかに営業譲り受け，営業の賃貸借，経営の委任，利益共同契約などがトラスト形成の手段としてある。 カルテル の場合は結合企業がそれぞれ独立性を有しているのに比べ，トラストの場合は結合企業の独立性は失われることになる。トラストの発展的な形態として コンツェルン がある

c　同一業種の企業が，有力資本のもとに吸収・合併され，市場の独占がはかられる仕組みを，コンツェルンという。

コンツェルンは出資などの資本的連携を基礎とする支配，従属関係によって形成される企業の結合体。カルテル ，　トラスト などの発展を前提として生まれた，より高度の独占形態であるが，カルテル，トラストが同一産業内の競争制限を目的としているのに対し，コンツェルンは異なった産業にまたがる企業を含む。 親会社 が生産合理化などのため 子会社 をもつことから形成が始まり，子会社がさらに子会社をもつことによってピラミッド形の結合体に成長する。生産会社を頂点として関連産業部門が縦断的に結合する場合と，金融機関あるいは持株会社が多数の企業に出資し，支配関係を確立して成立する場合がある。歴史的には 19 世紀の初めにすでにアメリカ合衆国にみられるが，本格的に発達したのは第 1 次世界大戦後とされる。コンツェルンの代表的な例は，アメリカの モルガン財閥 ，　ロックフェラー ，日本における第 2 次世界大戦前の 財閥 などである。

d　多種の企業が，単一資本のもとに統合・支配され，市場の独占がはかられる仕組みをシンディケートという。

シンディケートは同一市場の諸企業が出資して共同販売会社を設立し，これが一元的に販売する組織をいう。生産面ではあくまで参加企業が企業としての独立性を保持するが，販売は共同販売会社にゆだねて，その独占的な販売組織(とくに同一市場の全企業が参加したシンディケートでは販売面では完全な 1 社独占となる)によって独占的市場支配力を享受しようとするものである。その意味でシンディケートはカルテルとトラストの中間形態にあるといってよい。すなわち，カルテルは，参加企業が価格，生産量等について協定を結び，これを遵守して独占的な超過利潤の享受や価格崩落を防止しようとする行為であるが，参加企業はあくまで企業体としての独立性を保持し，協定事項以外では自由な意思決定力を保持する。トラストは，同一市場の全企業ないし主要企業が資本結合(合併その他による)して，市場支配力を享受しようとするもので，トラストへの参加企業は合併してしまうので，企業体としての独立性を喪失する。シンディケートにおいては，参加企業は生産面ではカルテルと同様に企業体としての独立性を保持するが，販売面では共同出資による資本結合を実施するので，シンディケートはカルテルとトラストの中間形態といえるのである。また，シンディケートはカルテルの最も高級な形態ともいわれる。すなわち，カルテルにおいては，しばしば企業間の利害対立によって協定の締結･遵守が行われないことがある。しかしシンディケートにおいては共同販売会社が一元的な取引にあたるので，そこで決定した価格，販売量を企業間で変更することはない。それゆえ，シンディケートはカルテルよりその独占的支配力を有効に発揮できるのである。

e　第二次世界大戦前の日本の財閥は，シンディケートにあたる。

7　「企業の集中・独占」の結果，巨万の富を得る実業家が誕生した。トラスト形成によって，アメリカ石油業界の支配者になったのは誰か。

a　モルガン　　b　ロスチャイルド

c　クルップ　　d　ロックフェラー　　e　カーネギー

8　「企業の集中・独占」を規制するために，アメリカでは反トラスト法が制定された。1890 年に成立した反トラスト法を推進した人物は誰か。

a　ワグナー　　b　フーヴァー　　c　ケインズ　　d　シャーマン　　e　クレイトン

シャーマン反トラスト法は 1890 年にアメリカ合衆国連邦議会において，州際または国際取引における独占および取引制限を禁止するために制定された法律。「不法な制限および独占から取引を保護するための法律」の通称。オハイオ州のジョン・ シャーマン 上院議員の名にちなんだ通称で，シャーマン法ともいう。全文 8 ヵ条からなる簡単な内容の規定で，アメリカにおける反トラスト法の重要な法源であり，その後に制定された クレイトン法 や連邦取引委員会法とともに，日本の 独占禁止法 のモデルとなっている。

［Ⅱ］ 19 世紀末の大不況を乗り切るために，(4)イギリス，(5)フランスなどの先進資本主義国は，製品輸出や海外市場の確保に加えて，(6)資本そのものを輸出して海外からの利子を得る方法に重点を移した。一方，ドイツ・日本などの後発の資本主義国は，(7)保護政策を採用して国内市場を守る一方で，国内に形成された(8)独占資本と提携して，(9)軍事力を背景にして対外進出をはかった。その結果，列強間の(10)軍備拡張競争や，(11)植民地獲得競争が激化した。この時代を帝国主義時代という。

9　下線部(4)の「イギリス」が本格的に海外進出を始めたのは，16 世紀末からといってよいが，17 世紀半ばにイギリスの植民地だったのは，どこか。

a　ニューファンドランド　　b　ルイジアナ

c　ジャマイカ　　d　セイロン島(スリランカ)　　e　ケープ植民地

ジャマイカは 1494 年 コロンブス が「来航」し，領有を宣言したが，金を産しなかったため，スペイン人はもっぱら補給基地として利用。1655 年イギリス軍が侵入，1660 年までにスペイン人は島外へ撤退。このとき山中に逃げ込んだ奴隷がやがて組織され，マルーンと呼ばれる武装集団となり，その後約 150 年にわたりイギリス支配に抵抗。イギリス領時代には奴隷労働によりサトウキビ栽培を中心としたプランテーションが発展。 1807 年奴隷貿易が廃止され，1838 年奴隷が解放されると，中国人，インド人などが労働者として導入されたが，プランテーション経済は次第に崩壊。 1865 年東部で暴動。 1938 年植民地制度に対する不満と世界的経済不況が相まって暴動が続発，自治要求が高まり，1944 年普通選挙制導入。 1959 年完全内政自治権獲得。 1962 年 8 月 6 日独立し，イギリス連邦の構成国となった。

10　下線部(5)の「フランス」は，17 世紀末から 19 世紀初頭まで，イギリスと「第二次英仏百年戦争」と言われる植民地獲得戦争を行った。インドにおける両国の勝敗を決定づけた 18 世紀半ばの戦争は何か。

a　パーニーパットの戦い　　b　マイソール戦争

c　マラーター戦争　　d　シク戦争　　e　プラッシーの戦い

プラッシーの戦いは 1757 年インド，ベンガル地方の太守シラージ・ウッダウラと イギリス東インド会社 との間で，プラッシーの地で戦われた戦争。ベンガル太守はイギリス東インド会社およびその職員の密貿易がベンガル経済に大きな打撃を与えているのに抗議し，イギリス人をカルカッタ市から追放したが，R. クライブ を将とするイギリス軍は 57 年プラッシーの地で太守を破り，戦死させた。この戦争を契機としてイギリス東インド会社はベンガル地方の支配権を確立し，インド全土に対する植民地支配，侵略の橋頭堡とした。

11　下線部(6)に関連して，19 世紀後半にイギリスが最大株主になったため，事業経営でイギリスの発言権が非常に大きくなったものはどれか。

a　スエズ運河　　b　パナマ運河　　c　シベリア鉄道　　d　大陸横断鉄道　　e　東清鉄道

スエズ運河は 75 年以来イギリス系のスエズ運河会社の所有となり，さらに 82 年イギリスは運河地帯を占領し，軍事基地とした。 1956 年のスエズ動乱後エジプトの G. ナセル 大統領が国有化を宣言，スエズ運河公社が設立された。

12　下線部(7)として，ドイツが「大不況」の時期にとった**経済**政策はどれか。

a　「世界政策」　　b　保護関税法　　c　文化闘争　　d　再保障条約

e　疾病・災害・養老保険法

大不況とは 1870 年代から 90 年代にかけて欧米諸国を見舞った経済不況。大不況の原因については，相対的な貨幣不足に求める説，生産費･運送費等コストの低廉化に求める説，さらには大不況を 73 年，82 年，90 年の三つの恐慌に分け，それらを循環的な過剰生産恐慌とみる説など，いろいろな説明がなされている。また，最近のイギリスでは，1873～96 年の時期を大不況期として特別視することに批判的な見解も提出されている。保護関税とは国内産業の保護，育成のために輸入品に課する関税。国家の財政収入の確保を目的とする財政関税と同じく国庫の財源確保が目的ではあるが，直接には，国内産業を圧

迫する外国商品の輸入を阻止することにあり，保護の内容によって次のようなものがあげられる。(1) 育成関税　先進工業国の競争の脅威から国内幼稚産業を保護，育成するために，おもに発展途上国において設定されるもの。　(2) 維持関税　国内産業が一応自立した段階で，なお国際競争力に欠ける既存の弱小産業を維持，保護するため，あるいは停滞，老衰産業の退勢を阻止するために設定されるもの。　(3) カルテル関税　独占資本の国内市場支配と独占利潤の確保，海外進出を目的とするもの。

13　問 12 の政策の基礎となる経済理論を唱えた人物は誰か。

a　ジョン＝ステュアート＝ミル　　b　リカード　　c　リスト

d　マルサス　　e　マルクス

リストはドイツの経済学者。 1817 年テュービンゲン大学の行政学教授。ウュルテンベルク憲法闘争への積極的参加と，ドイツ領邦間の関税撤廃，全ドイツ的関税制度設定を目指すドイツ商工業同盟結成 (1819) の指導者としての活動ゆえに官職罷免，デマゴーグとして禁固刑を宣告され，受刑後 25 年アメリカに亡命。アメリカでは東部の工業家の主張する保護関税政策に同調，『アメリカ経済学綱要』 Outlines of American Political Economy (27) を著わす。 32 年アメリカ市民 (領事) としてドイツに帰り，各地で鉄道網建設の宣伝，組織に尽力するが種々の妨害を受ける。 41 年主著『国民経済学体系』 Das nationale System der politischen konomie を公刊し，ドイツの工業化のための保護育成関税の理論的基礎づけを行なった。同書で展開されているイギリス古典派経済学批判は，歴史学派のスミス批判の原型となったもので，リストがしばしばドイツ歴史学派の先駆とされるのもそのためである。

14　下線部(9)「軍事力を背景にして対外進出をはかった」ことは，列強間の対立を深めただけではなく，現地住民の抵抗運動も引き起こした。列強の対外進出や植民地支配に対して行われた，次の抵抗運動名と地域の組み合わせのうち，誤っているものはどれか。

a　ウラービーの反乱・エジプト　　b　マフディーの反乱・スーダン

c　マジ＝マジの蜂起・ドイツ領東アフリカ

d　サミン運動・ベトナム　　e　タバコ＝ボイコット運動・イラン

サミン運動はインドネシア，中部ジャワ，ブローラ地方の農民スロンティコ (通称サミン) が 1890 年頃から唱えた教説。最初は禁欲と勤勉を説く理想主義的な教えであったが，次第に反オランダ的色彩を帯び，1910 年代に頻発したジャワの農民反乱の思想的基盤となった。

15　下線部(10)の「軍備拡張競争」を推進した人物といえるのは誰か。

a　ティエール　　b　ヴィルヘルム 2 世

c　ブーランジェ　　d　クレマンソー　　e　グラッドストン

16　下線部(11)の植民地獲得競争によって，19，20 世紀転換期にはアフリカで列強の衝突が頻発した。次の事件で衝突したのはどの国か。誤っている組み合わせを 2 つ選びなさい。

a　タンジール事件：イギリスとドイツ

タンジール事件とは第 1 次モロッコ事件ともいう。 1905 年 3 月ドイツ皇帝 ヴィルヘルム 2 世 がタンジール港を軍艦で訪問，フランスの T. デルカッセ 外相がこの威圧行動を承服せず，結局辞任を強いられた事件。 04 年フランスは 英仏協商 によりモロッコの権益を承認されたが，ドイツはこれに反対し，ヴィルヘルム 2 世のタンジール上陸となったもので，モロッコ王国の独立と門戸開放を要求した。このためフランスはドイツとの戦争か外相の辞任かの選択を迫られ，後者を選び，06 年 アルヘシラス会議 で一応の収拾をみた。

b　アガディール事件：フランスとドイツ　　c　ファショダ事件：イギリスとフランス

d　モロッコ事件：ドイツとフランス　　e　南アフリカ戦争：イギリスとオランダ

南アフリカ戦争とはブール戦争，ボーア戦争，南阿戦争とも呼ばれる。 1899～1902 年にイギリスとボーア人 が建てたトランスヴァール共和国およびオレンジ自由国との間に行われた戦争。トランスヴァールで金鉱が発見されて以来，イギリスは同地に大量の移民を行い市民権と選挙権を要求し，また

1881 年以降自治を認められていたトランスヴァール共和国に対し，宗主権を主張した。さらにアフリカ南部にイギリス人が支配的勢力を握る経済・政治上の連合体制の建設を企図，これに対抗してトランスヴァールは同じボーア人の建てたオレンジ自由国と軍事同盟を結んだため両者の関係は悪化し，99 年 10 月戦争が開始された。 1900 年 6 月イギリス軍がトランスヴァールに侵入しこれを占領，同年 9 月トランスヴァール共和国のイギリス併合を宣言。しかしボーア軍がゲリラ戦によって反抗を続けたため戦争は長引いたが，02 年 5 月フェレーニヒング条約を調印し，トランスヴァール共和国，オレンジ自由国をイギリス領植民地とすることによって戦争は終結した。

17　コンゴ領有をめぐる紛争を解決するために 1884～1885 年に開かれた国際会議で，先に占領した国が領有できる原則(先占権)が確認された。それ以後，アフリカ分割競争に拍車がかかった。この国際会議が行われた場所は，どこか。

a　ハルツーム　　b　カイロ　　c　トリポリ　　d　アルヘシラス　　e　ベルリン

ベルリン会議とは露土戦争 の結果結ばれた サンステファノ条約 を不満とする列国間の調停のため，1878 年 6 月 13 日より ビスマルク が仲介して開いた会議。イギリス，ドイツ，ロシア，オーストリア＝ハンガリー，トルコ，イタリア，フランスが参加。同年 7 月 13 日，ベルリン条約が調印され，ブルガリアはトルコの宗主権下に半独立の自治国となり，ルーマニア，セルビア，モンテネグロは独立を認められ，ボスニア，ヘルツェゴビナ両州はオーストリアに委任された。これによってロシアの南下政策は大打撃を受け，以後 三帝同盟 内に対立関係が生じることとなった。

18　20 世紀初頭までにアフリカはほとんど列強の植民地となった。わずかに独立を保った国もあったが，それはどこか。

a　マダガスカル　　b　アルジェリア　　c　リベリア　　d　カメルーン　　e　ガーナ

リベリアとは 1461 年ポルトガル人，1663 年イギリス人，翌年オランダ人が到来，「楽園の穀物」と呼ばれるマラゲータコショウを主とする貿易が行なわれていたことから「 穀物海岸 」として知られた。 19 世紀，解放奴隷の入植地に選ばれ，1821 年 アメリカ植民協会 が，アフリカ人族長からモンロビア近くのメスラド岬を譲り受け，翌 1822 年最初のアメリカの解放奴隷がプロビデンス島に到着。続いて白人のアメリカ人総督が着任してしだいに入植地を拡大。 1847 年入植者が共和国として独立を宣言，アフリカ初の黒人独立国となり，1945 年発足の国際連合の原加盟国の一つとなった。

【2】早稲田大学 文

次の文章を読み，後の設問に答えなさい。設問 1～3 は一つだけマークし，設問 4 を記述せよ。

a19 世紀後半以降，ヨーロッパ列強は帝国主義政策を進め，国家的発展を遂げた。とくにイギリスの領土拡大は著しく，1920 年代大英帝国の版図は世界の陸地面積の 20%を超えたと見られる。しかし，イギリスにおいて帝国の観念は，すでにテューダー朝の時代において生まれていたと考えられる。実質的な植民地化を進めていたアイルランドに加えて b16，17 世紀カリブ海，北米に大西洋帝国が誕生した。しかし c13 植民地の喪失により，「第一次帝国」の時代が終わると，帝国拡大の方向は主にアジア，アフリカ大陸に向けられた。20 世紀に入っても，第一次世界大戦後委任統治領という名目で帝国はさらに拡大していったが，帝国の初期に植民地化されたアイルランドで，1910 年代以降 d激しい独立運動が起こり大英帝国の繁栄に陰りが見えたことは，皮肉と言うしかない。

設問 1　下線部 a に関連し，19 世紀後半のヨーロッパ帝国主義と関係のないものはどれか。

イ　ロスチャイルド家による金融資本の成長

ロ　第一次バルカン戦争勃発

バルカン戦争は 1912～13 年の 2 回にわたって行われたバルカン半島諸国間の戦争であり，この戦争によってバルカンのキリスト教諸国はトラキアを除くヨーロッパのオスマン帝国領を解放しながら，同時にバルカン諸国間の対立を生み出すこととなった。19 世紀に政治的独立を達成したバルカン諸国は不安定な内政や領土問題のために 20 世紀初頭から軍事化の傾向を強めた。西欧列強はオスマン帝国領マ

ケドニアの改革問題に干渉したが結着をみず，ブルガリアはロシアの了解のもとに 1912 年にセルビア(のちにモンテネグロも)およびギリシアとバルカン同盟を結んだ。1911～12 年のイタリア=トルコ戦争でオスマン帝国が弱体化したのに乗じ，12 年 10 月同盟軍はオスマン帝国に宣戦した。同盟軍は各戦線で勝利し，セルビア軍やギリシア軍はオスマン帝国領を占領，ブルガリア軍はアドリアノープル(現，エディルネ)を攻囲した。しかしバルカンへの発言権を保持しようとする列強(とくにロシアとオーストリア)の介入により，同年 12 月ロンドンで休戦協定が成立し講和交渉が始まった。

ハ　コンツェルン，クルップ社の成長　　ニ　イギリス，スエズ運河会社株買収　　〔　　〕

設問 2　下線部 b に関連して 16 世紀～17 世紀のイギリスによる大西洋帝国建設の歴史において，年代順に古い方から 2 番目に当たるのはどれか。

イ　イギリス人ドレークのアメリカ大陸西航　1577 年　ハ　イギリス，ジェームズタウンへの移住開始　1607 年

ニ　ピルグリム＝ファーザーズ，メイフラワー号で出航　1620 年

ロ　イギリス，ニューアムステルダムをオランダから獲得　1664 年　　〔　　〕

設問 3　下線部 c に関連して，13 植民地に当たるものはどれか。

イ　フロリダ　　ロ　オハイオ　　ハ　イリノイ　　ニ　ペンシルヴェニア　　〔　　〕

13 植民地の北部ニューイングランド植民地（マサチューセッツ，ニューハンプシャー，ロードアイランド，コネティカット）では貿易・運輸業と造船・蒸留・織物・鉄工業と農・漁業が発展し，イギリス本国と競争関係に立つ場合が多かった。中部植民地（ニューヨーク，ニュージャージー，ペンシルバニア，デラウェア）は，コムギを中心とする穀物農業と，海港都市付近では造船・船舶用品・蒸留・製粉業および鉄工業が発展した。南部植民地（ヴァージニア，メリーランド，ノースカロライナ，サウスカロライナ，ジョージア）は，18 世紀初頭以来黒人奴隷制度に基づくタバコ，アイ，米などのプランテーション栽培が盛んであった。

設問 4　下線部 d に関連して 20 世紀初頭のアイルランドの政治状勢について，必ず以下の語を用いて 120 字以内で説明しなさい。なお，句読点は一字とし，算用数字は 2 字を一マスに記入すること。

アイルランド自治法　　イースター蜂起　　北アイルランド

1914 年にアイルランド自治法が成立したが、第一次世界大戦勃発を理由に実施は延期された。シン＝フェイン党など独立強硬派が 1916 年イースター蜂起を起こしたが鎮圧された。英政府は 1922 年北アイルランドを除いて自治権を認め、アイルランド自由国が成立した。

【3】　　明治大学　政治経済

イギリスとロシアの両帝国は，19 世紀から「グレート・ゲーム」ともよばれる勢力圏の拡大・獲得競争を行ってきたが，1907 年には英露協商を結ぶにいたる。この時期に英露の接近をうながした国際情勢の変化と，英露協商でアジアの国・地域について両者が合意した事柄を，180 字以上 240 字以内で説明しなさい。なお，解答は横書きとし，カッコや句読点は 1 マス 1 文字に数え，また数字やアルファベットを用いる場合には 1 マス 2 字とする。

(解答ポイント)

○ドイツのヴィルヘルム 2 世は「世界政策」を掲げて 3B 政策による中東進出を図ったこと

○3C 政策を取るイギリスや，バルカン半島への進出を試みるロシアと対立したこと。

○（一方）日露戦争の講和条約により極東におけるロシアの南下政策が頓挫したこと

○これにより英露の対立が緩和したこと。

○英露，共にドイツの東方進出に対抗するため英露協商が成立したこと。

○これによりペルシア東南部とアフガニスタンはイギリスの勢力範囲となったこと。

○ペルシア北部はロシアの勢力範囲となったこと。

○チベットでは中国の宗主権を認め英露は不干渉とすることで両国は合意したこと。

ドイツのヴィルヘルム２世は「世界政策」を掲げて 3B 政策による中東進出を図り，3C 政策を取るイギリスや，バルカン半島への進出を試みるロシアと対立した。その一方，日露戦争の講話により極東におけるロシアの南下政策が頓挫したことで英露の対立が緩和され，共にドイツの東方進出に対抗するため英露協商が成立した。これによりペルシア東南部とアフガニスタンはイギリスの勢力範囲，ペルシア北部はロシアの勢力範囲，チベットでは中国の宗主権を認め英露は不干渉とすることで両国は合意した。

【4】 **早稲田大学 法学部**

19 世紀後半の西欧の政治状況に関する次の文章を読んで，以下の問いに答えなさい。

1871 年１月，プロイセン国王ヴィルヘルム１世は，フランスのヴェルサイユ宮殿において，ドイツ皇帝の即位式を行い，ここにドイツ帝国が成立した。ドイツは，中世以来①神聖ローマ皇帝が名目上支配していたが，国内は諸侯・自由都市などによって大小の領邦に分かれていたため実質的な統一は達成されていなかった。②17 世紀後半以降，北ドイツでプロイセンが③オーストリアに次ぐ第２の強国として台頭しつつも，19 世紀初頭のナポレオンの大陸支配により統一の歩みは一時頓挫した。しかし，ナポレオン没落後のウィーン会議において，オーストリア・プロイセン以下 35 の君主国と４自由市からなるドイツ連邦が成立し，また 1834 年に発足したドイツ関税同盟は経済的統一への動きを進めた。④1848 年の三月革命の際に，このような統一の機運は一気に盛り上がったが，結局軍隊に鎮圧され反革命の勝利に終わった。1862 年，プロイセン国王から首相に任命されたビスマルクの下で，統一の主導権はプロイセンに移った。プロイセンは，1864 年にデンマークと戦って領土を獲得し，1866 年にはオーストリアとの戦いに勝利してドイツの盟主となった。さらにプロイセンの強大化を警戒し，宣戦布告したフランスのナポレオン３世を降伏させ，プロイセンを中心とするドイツ諸国の連合軍が，ヴェルサイユに到達しパリを占領するに至ったのである。帝国となったドイツは，フランスからアルザス・ロレーヌと多額の賠償金を獲得し，富国強兵の道を推進した。フランスでは，⑤第二帝政を支配したナポレオン３世が退位した後も，国民防衛政府はしばらくドイツへの抗戦を続けたが，ついに 1871 年１月末に降伏した。その後共和派のティエールを首班とする政府が成立し，ドイツとの講和条約を結んだものの，これを認めないパリ民衆は，社会主義者の指導の下で反抗し，パリ＝コミューンという自治政府を樹立した。このコミューン政権が２ヵ月あまりで崩壊した後⑥1875 年には共和国憲法が制定されて第三共和政の基礎が固まったが，なおも多くの小政党に分裂したままで，フランスの政情は不安定であった。一方，イタリアもこの頃，国家統一への道を歩んだ。イタリアでは，⑦教皇領のほか多くの都市国家や諸侯領に分裂して統一は遅れていたが，二月革命後，ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世がサルデーニャ王位につくと，首相カヴールのもとで近代化を図り，この王国が統一運動の中心になった。カヴールは 1859 年のオーストリアとの戦争や，フランスとの取り決めによって領土を拡大し，さらに⑧「青年イタリア」のガリバルディからの献上地を加えることで，イタリアの国土の統一を成し遂げ，1861 年３月にイタリア王国を成立させたのである。

設問１　下線部①について，神聖ローマ帝国に関連する次の１～４の説明の中から誤っているものを一つ選べ。

1 ザクセン朝のオットー１世は，962 年にローマ教皇からローマ皇帝の冠を授けられ，初代神聖ローマ皇帝となった。

2　13 世紀半ばには，実質上神聖ローマ皇帝不在の「大空位時代」があった。

3　神聖ローマ皇帝カール４世は，14 世紀半ばに金印勅書を出し，皇帝選出権を聖俗の七選帝侯に認めた。

4　神聖ローマ皇帝カール５世が即位したため，ルターは 1517 年に九十五カ条の論題を発表し，神学上の立場からこれに抗議した。　ハプスブルク家の神聖ローマ皇帝カール５世（位 1519～56）はスペイン王としてはカルロス１世(位 1516～56)とよばれた。

設問２　下線部②について，次の１～４の説明の中から，17 世紀の出来事や事件にあてはまらないものを一つ選べ。

1　北アメリカにヴァージニア植民地が建設され，ついで，ピューリタンがメイフラワー号で渡米した。

2　イギリスでは，ジェームズ１世がスチュアート朝の初代の国王として即位した。

3　オスマン帝国のスレイマン１世は，ウィーンを包囲し，ヨーロッパ諸国の脅威となった。

スレイマン１世（位 1520～66）の時代にオスマン帝国は最盛期を謳歌し，その領土はアジア，アフリカ，ヨーロッパ３大陸にまたがり，東地中海一帯を覆う大帝国となった。在位中，13 回の親征を行ったが，とりわけ 1529 年のウィーン包囲攻撃はヨーロッパ諸国の心胆を寒からしめた。ロードス島のヨハネ騎士団を放逐して地中海の制海権を掌握し，インド洋ではポルトガルと覇権を争った。

4　モルッカ諸島のアンボイナ島で，イギリス商館員が虐殺されるアンボイナ事件が起こった。

設問３　下線部③のオーストリアについて，これに関連する次の１～４の説明の中から正しいものを一つ選べ。

1　カルロヴィッツ条約により，オーストリアは，オスマン帝国からブルガリア→ハンガリー，トランシルヴァニアを獲得した。

2　マリア＝テレジアの王位継承権の主張によりスペイン→オーストリア継承戦争が起きたが，オーストリアはシュレジエンを失った。

3 ヨーゼフ２世は，宗教寛容令を発布するなど啓蒙絶対(専制)君主としてオーストリアの近代化に努めた。

4　レオポルト２世は，イギリスのピットと共同でルイ 16 世の救援を呼びかけるピルニッツ宣言を出した。

ピルニッツ宣言は 1791 年８月，神聖ローマ皇帝 レオポルト２世 とプロイセン王 フリードリヒ=ウィルヘルム ２ 世とがザクセンのピルニッツ宮殿で会見し，フランス革命の進行を前に，フランス王を擁護する立場を明らかにした共同宣言。レオポルトは啓蒙君主であったが，ルイ 16 世の妃マリ=アントアネット がオーストリアのハプスブルク家出身の妹であったところから，ヴァレンヌ逃亡事件 以後フランス王の地位が危くなったのをみて，このような挙に出たものである

設問４下線部④に関連して，1848 年に起きた出来事として述べた次の１～４の説明の中から正しいものを一つ選べ。

1　マルクスとエンゲルスが，『共産党宣言』を発表した。

2　アメリカは，スペイン→メキシコからカリフォルニアを獲得した。

3　フランクフルト国民議会で，オーストリア→プロイセンを中心とする小ドイツ主義が採択された。

4　フランスでは，ルイ＝ナポレオンが皇帝に就任した。1852 年のこと

設問５　下線部⑤について，ナポレオン３世時代の出来事で古いものから順に並んでいるのは次の１～４のどれか。正しいものを一つ選べ。

1　アロー戦争への出兵　→　エムス電報事件　→　クリミア戦争への出兵　→　メキシコ出兵

2　メキシコ出兵　→　クリミア戦争への出兵　→　エムス電報事件　→　アロー戦争への出兵

3　エムス電報事件　→　クリミア戦争への出兵　→　メキシコ出兵　→　アロー戦争への出兵

4　クリミア戦争への出兵　→　アロー戦争への出兵　→　メキシコ出兵　→　エムス電報事件

設問６　下線部⑥に関連して，第三共和政下のフランスの出来事に関する説明として正しいものを次の１～４の中から一つ選べ。

1　元陸相のブーランジェがユダヤ系のドレフュス大尉をスパイ容疑で逮捕し，終身刑に処する事件が起こった。

2　清仏戦争によって，ミャンマー(ビルマ)→ヴェトナムに対するフランスの保護権が承認され，さらにインドシナ連邦が成立した。

3　サンディカリズムと呼ばれる右派思想を信奉する君主主義者が，ドイツへの復讐を唱えて，人気を博した。

サンディカ syndicat(組合)を語源とするフランス語で組合の形態をとる社会的運動を指す

4　フランスの外相ブリアンやアメリカのケロッグの提案で，不戦条約がパリで締結された。

設問７　下線部⑦に関連して，教皇・教皇領・教皇庁について述べた次の１～４の説明の中から正しいものを一つ選べ。

1　教皇はローマ＝カトリック教会の最高首長であり，初代のパウロ→ペテロを継ぐものとされる。

2 フランク王国のクローヴィス→ピピン３世は，カロリング朝を創始し，獲得した領土ラヴェンナ地方を教会に寄進した。

3　14 世紀に教皇庁が一時フランスのアヴィニョンに移された事件は，「教皇のバビロン捕囚」と呼ばれる。

4　イタリアのムッソリーニは，教皇ピウス７世と宗教協約(コンコルダート)を結んだ。

1929 年２月 11 日ラテラノ宮殿においてイタリア王国首相ムッソリーニと教皇庁国務長官ガスパリ枢機縁とのあいだに調印された協定。（ピウス１１世）＝ラテラン協定

※ナポレオン１世とピウス７世(1800 - 23)の宗教協約も確認を

設問８下線部⑧について，ガリバルディがサルデーニャ王に献じた地域はどれか。次の１～４の中から正しいものを一つ選べ。

1　ヴェネチア　　2　ロンバルディア　　3　トリエステ　　4　両シチリア王国

【5】　同志社大学 文学部

次の文章を読んで，設問１，２に答えなさい。

ユンカー出身のビスマルクは(　５０ａ　1862　)年にヴィルヘルム１世から首相に任じられると，議会の反対を押し切って軍備を拡張した。やがて，プロイセンはデンマークからうばったシュレスヴィヒ，(　２ｂ　ホルシュタイン)両州(公国)の処分に関して，オーストリアとたたかってこれを破り，ドイツ連邦を解体し，$_{A}$プロイセンを盟主とする新たな連邦をつくりあげた。フランスの(　２０ｃ　ナポレオン３世)はプロイセンの強大化をおそれ，(　２４ｄ　スペイン継承問題)をきっかけに，1870 年７月プロイセン＝フランス戦争をはじめたが，フランス北部のスダン(セダン)で敗れ，捕虜となった。このとき，パリに暴動がおこり，(　３０ｅ　第二帝政)は廃止された。戦争に敗れたフランスは，ドイツに$_{B}$２か所の領土をゆずったほか，多額の賠償金を課せられた。1871 年１月，ヴィルヘルム１世は(　６ｆ　ヴェルサイユ)でドイツ皇帝の位につき，ドイツ帝国が成立した。帝国は連邦制で，プロイセン王がドイツ皇帝を兼ねた。帝国議会は男性普通選挙制で選ばれたが，帝国宰相は皇帝にのみ責任をおい，議会は無力であった。ビスマルクは宰相として約(　４５ｇ　20)年間，なかば独裁的な権力をふるった。

当時，南ドイツで有力であったカトリック教徒は，新教国プロイセンの支配をよろこばず，(　３２ｈ　中央党)を組織して政府に反対したので，ビスマルクはカトリックに対する抑圧的な政策を実行した。しかしかれは社会主義勢力の進出をおさえるため，結局カトリック勢力と妥協しなければならなくなった。1878 年には，(　２２ｉ　皇帝狙撃(暗殺未遂)事件をきっかけに$_{C}$社会主義者鎮圧法を制定したが，他方では災害保険，疾病保険，養老保険などの社会保険制度を実施して労働者を味方にしようとこころみた。ビスマルクは外交政策でも手腕を発揮し，復讐をねらうフランスを孤立させて，ドイツの安全をはかった。すなわち 1873 年，ビスマルクはフランスにそなえてドイツ・オーストリア・ロシアと(　３６ｊ　三帝同盟)を結んだ。しかし，ロシアは$_{D}$バルカンで勢力拡大をはかり，オーストリアと対立することになった。1875 年にオスマン帝国支配下のボスニア・ヘルツェゴヴィナの(　１６ｋ　ギリシア正教徒)が反乱をおこすと，オスマン帝国政府はきびしく弾圧した。反乱側を支持するロシアは 1877 年にオスマン帝国と開戦して勝利をえ，翌年$_{E}$ブルガリアをその保護下におき，勢力の拡大に成功した。オーストリア・イギリスがこれに反対すると，ビスマルクは列国の利害の調整にのりだした。その結果，あらたに(　４０ｌ　ベルリン条約)を結び，ロシアの勢力拡大をおさえた。これにより，ドイツの国際的な力が強まる一方，ロシアは一時南下政策をひかえ，中央アジア・東アジアへの進出につとめるようになった。　ビスマルクはまた，フランスによる(　１０ｍ　チュニジア)の保護化に不満をもつイタリアをさそい，(　５２ｎ　1882)年にドイツ・オーストリア・イタリアと三国同盟をむすんだ。さらにオーストリアとロシアの対立が激化すると，1887 年ドイツ・ロシア間に(　４３ｏ　再保障条約)を結び，フランス包囲をはかった。

設問１．文中の(　ａ　)～(　ｏ　)にもっともふさわしい語句もしくは数字を次の語群から選び，その番号を解答欄に記入しなさい。

１．シュレジエン	２．ホルシュタイン
３．ハノーファー	４．メクレンブルク
５．ベルリン	６．ヴェルサイユ
７．ケルン	８．ライプツィヒ
９．アルジェリア	10．チュニジア
11．リビア	12．エチオピア
13．イスラーム教徒	14．カトリック教徒
15．プロテスタント	16．ギリシア正教徒
17．ルイ 18 世	18．シャルル 10 世
19．ルイ＝フィリップ	20．ナポレオン３世
21．ブーランジェ事件	22．皇帝狙撃(暗殺未遂)
23．ベルリン暴動	24．スペイン王位継承問題
25．ハンガリー独立運動	26．ポーランド騒乱
27．ベルギー独立	28．七月王政
29．第二共和政	30．第二帝政

31．第三共和政　　32．中央党
33．帝国党　　34．保守党
35．民主党　　36．三帝同盟
37．三国協商　　38．五国同盟
39．バルカン同盟　　40．ベルリン条約
41．パリ条約　　42．アドリアノープル条約
43．再保障条約

44．10	45．20	46．30	47．40
48．1860	49．1861	50．1862	51．1863
52．1882	53．1883	54．1884	55．1885

設問２．下記部Ａ～Ｅに関する下記の問いの答を，解答欄に記入しなさい。

Ａ　その名称はなにか。　北ドイツ連邦

北ドイツ連邦は 1867 年に普墺戦争に勝利したプロイセンを中心に，マイン川以北の 22 のドイツ諸邦によって組織された。連邦首長にはプロイセン王が，宰相にはプロイセン首相ビスマルクが就任し，最高決議機関である連邦参議院において，全 43 票のうち 17 票をプロイセンが保持した。連邦国会は普通選挙によったが，その権限は制限されていた。71 年，普仏戦争の勝利ののち，南ドイツ諸邦が北ドイツ連邦に加入し，北ドイツ連邦憲法は若干の名称変更と補正をともなっただけでドイツ帝国憲法となり，北ドイツ連邦はドイツ帝国へ発展的解消を遂げた。

Ｂ　２か所の領土の名称はなにか，２か所とも答えなさい。　アルザス　ロレーヌ

Ｃ　社会主義者鎮圧法によって弾圧された政党名をあげなさい。　社会主義労働者党（社会民主党）

ドイツ社会民主党は 1890 年社会主義者鎮圧法の撤廃とともに社会主義労働者党を改称して結成された。翌 91 年マルクス主義的なエルフルト綱領を採択し，第２インターナショナルの中核となった。第１次世界大戦前には修正主義者（ベルンシュタイン），急進主義者（ローザ＝ルクセンブルクら），その中間のマルクス主義中央派に分裂した。

Ｄ　勢力拡大のためにロシアが利用した，バルカンの民族統一をめざす思想・運動をなんと呼ぶか。　パン＝スラヴ主義

Ｅ　これをとりきめた条約の名称はなにか。　サン＝ステファノ条約

【6】早稲田　法

ビスマルク時代におけるドイツ中心の一元的な同盟・協商からなる国際体制は、二重保障条約の不更新、露仏同盟の成立に始まるいわゆる「外交革命」により、英露間では対立から和解・友好へと進み英独間の対立を機軸としつつ、ドイツを包囲する反対勢力が結集する国際関係へと変化した。この間の経緯について以下の語を用いて 200 字以内で説明せよ。

英仏協商　英露協商　艦隊法　光栄ある孤立　日英同盟　ブーア戦争　３Ｂ政策
３Ｃ政策　1904 年　1907 年

露仏同盟の成立後、３Ｂ政策での独の中東進出と艦隊法は３Ｃ政策を進める英に軍事的脅威を与えた。一方，ブーア戦争が長期化した英は，東アジアでの露の進出に対抗するため日英同盟締結し，光栄ある孤立を放棄した。1904 年には日露戦争中、独のアフリカ進出に対抗するため英仏協商が成立した。戦後の 1907 年にイラン・アフガニスタンなどをめぐる協定を結び，英露協商が締結され，ドイツ包囲の三国協商が成立した。

演習追加問題（戦間期のアメリカ・世界恐慌・ファシズムと第二次世界大戦）

【1】　　慶應義塾大学　商学部

次の文章を読み，下記の設問に答えなさい。

第１次大戦はイギリス・フランスといった戦勝国にも大きな打撃を与えたが，戦禍に直接さらされなかったアメリカはむしろ債務国から債権国となり，戦後，世界経済の中心を占めるようになった。［１３(11)１９２１］年には共和党の大統領が誕生し，(a)以後３代にわたって共和党政権が続くことになる。この共和党政権のもとで［２２(12)　自由放任主義］が復活し，事実上，［２８(13)　大企業］保護政策が続けられ，国内では(b)自動車，家電などの産業が飛躍的な成長をとげた。とくに自動車はこの時代を象徴する産業であり，中でも 1913 年に［１９(14)組み立てライン方式］をとりいれたフォードは，自動車の大衆化に貢献した。このような産業の発展とともに消費者の生活も変化を見せ，自動車や家電製品などの耐久消費財に囲まれた便利で豊かな生活，いわゆる「アメリカ的生活様式」が都市中間層を中心に確立していった。こうした(c)大量生産と大量消費の結びつきによって，安定的な［２０(15)　国内投資］と個人消費支出の増大が GNP を押し上げた。さらに，映画やジャズ，ラジオ，雑誌といった文化的新興産業が登場することによって大衆文化が開花し，この 20 年代は「繁栄の 20 年代」といわれた。

しかしその一方で，1920 年に民主党のウィルソン政権下で［２５(16)　女性参政権］が実現したにもかかわらず，共和党が政権をとってからは，世論の保守化傾向が進み，(d)左翼勢力に対する弾圧が強まり労働運動は沈滞した。工業化や都市化の進展とともに，(e)北部の都市に住む白人中産階級における人種的偏見が顕著になり，KKK の復活などによる黒人差別も強まり，また 1924 年には排日的な［１５(17)移民法］が制定された。さらに，共和党はウィルソンに批判的だったために，外交的には(f)ヴェルサイユ条約の批准を拒否し，「孤立主義」をとっていた。しかし，現実には重要な会議では常に主導権を握ることとなり，(g)ドイツの再建問題や(h)軍縮問題で指導的役割を演じ国際政治におけるアメリカの地位は高まった。

問１空欄［(11)］～［(17)］にもっとも適当な語句を下記の《語群》より選び，その番号をマークしなさい。

《語群》

11　1919	12　1920	13　1921
14　1922	15　移民法	
16　外国人・反政府活動取締法	17　関税法	
18　カンバン方式	19　組み立てライン方式	20　国内投資
21　重商主義	22　自由放任主義	23　受注生産方式
24　消費者	25　女性参政権	26　政策介入主義
27　政府支出	28　大企業	29　中小企業
30　反トラスト法	31　平等雇用権	32　輸出
33　連邦労働関係法	34　労働者の団結権	

問２　下線部(a)に該当しない大統領はどの大統領か。１から４の中から選び，その番号をマークしなさい。

1　フーヴァー　　2　タフト　　3　クーリッジ　　4　ハーディング　　〔　　〕

問３　下線部(b)以外で 20 年代に発展した産業に該当しないのはどの産業か。１から４の中から選び，その番号をマークしなさい。

1　石油　　2　石炭　　3　電力　　4　建設　　〔　　〕

問４　下線部(d)の代表的事件としてサッコ＝ヴァンゼッティ事件があるが，それはどのような内容の事件か。１から４の中から選び，その番号をマークしなさい。

1　アナーキストが証拠不十分のまま殺人罪で有罪とされた事件

2　ストライキを扇動したとして組合員が不当逮捕された事件

3　アナーキストの学術的著書が左翼的思想書と決めつけられ発売禁止となった事件

4　組合員がソ連のスパイという容疑で有罪になり，死刑となった事件　　〔　　〕

問５　下線部(g)に関連して，1924 年にアメリカが提案した賠償方式は，次の１から４の人名のうちどの人名がつけられているか。その番号をマークしなさい。

1　ドーズ　　2　ワグナー　　3　ヤング　　4　ケロッグ　〔　　〕

問６　下線部(h)に関連して，1921 年に開催された会議はどれか。１から４の中から選び，その番号をマークしなさい。

1　パリ講和会議　　2　ロンドン会議　　3　ワシントン会議　　4　ウィーン会議　〔　　〕

問７　下線部(c)を実現させるためには，消費者にとって高価な耐久消費財が購入可能でなければならなかった。この点の考慮から，20 年代にアメリカで広く普及した販売方法をなんというか。漢字４字で，記入しなさい。

〔　月賦販売(割賦販売)　〕

問８　下線部(e)の人々はなんと呼ばれているか。アルファベットの大文字４字を，記入しなさい。

〔　WASP　〕

問９　下線部(f)の結果，アメリカの孤立主義を象徴する事態が発生した。それはどんな事態か。10 字以内で答えなさい。

〔　国際連盟への不参加

【2】　早稲田大学　法

次の２人の人物は，アメリカ合衆国において 1929 年に大恐慌が発生した当時およびその後の大統領である。これらの大統領が大恐慌に対処するためにとった国内政策の特徴を，200 字以上 250 字以内で述べなさい。なお，句読点，数字，括弧(かっこ)は１字に数えるものとする。

フーヴァー　　フランクリン＝ローズヴェルト

共和党のフーヴァー大統領は輸入の制限・関税の引き上げなどを実施する一方では自由放任政策を継続したので失業者が増大，企業の倒産が相次いだ。

民主党のフランクリン=ローズヴェルトはニュー=ディール政策を実施して修正資本主義を採用し，金本位制を停止して，農業調整法や全国産業復興法による生産調整を行い，テネシー川流域開発公社などの公共投資による地域開発を推進して失業者の救済を図った。また，1935 年にはワグナー法を制定して労働者の団結権と団体交渉権を保障した。

【3】　早稲田大学　商学部

次の文章を読み，空欄１～13 は，所定欄に適切な語句・数字を記入せよ。下線部 14 は，その内容と意義について 100 字以内で説明せよ。なお，句読点・算用数字も１字と数える。

1929 年 10 月，[1 ニューヨーク株式市場［ウォール街］]でての株価の暴落から，アメリカ合衆国は空前の恐慌におそわれた。世界経済・金融の中心であるアメリカ合衆国の恐慌は全世界に波及し，アメリカ資本が引き上げられたヨーロッパ諸国も恐慌にみまわれた。合衆国大統領[2　フーヴァー]は 1931 年，ドイツの[3 賠償支払い]や旧連合国の対米戦債の支払いの１年間停止を宣言したが，効果はなかった。アメリカ合衆国では，1932 年の選挙で[4 f ローズヴェルト]が大統領に当選した。同大統領は，1933 年に[14 全国産業復興法(NIRA)]を制定した。また，[5 農業調整]法によって農業生産を制限したり農産物価格を引き上げたりして農民の生活を安定させようとした。電力供給，灌漑用水，失業対策としてテネシー川流域の総合開発を目的に，[6 テネシー川流域開発公社 TVA]がつくられた。[7 １９３５]年になると，ワグナー法によって，労働者の団結権と[8　団体交渉]権を確定し，労働者の権利が保護された。これによって労働組合も発展し，すでに 1886 年に誕生していた熟練労働者の職業別連合組織である[9 アメリカ労働総同盟　AFL]内に，産業別労働者組織委員会が発足した。これは，1938 年に同じ略称の[10 産業別組合会議（産業別組織会議）]となる。また，[11　連邦]政府が失業保険，退職金，老年年金などの支給を保障した社会保障法が制定された。これら一連の政策は[12　ニュー=ディール]と呼ばれ，これによってこれまでの資本主義の原理であった[13　自由放任主義]に代わり，国家が経済に積極的に介入・統制を行って景気・国民生活の立直しを図ろうとする修正資本主義が導入されることになった。

過剰生産を抑制して，企業に公正な競争と適正な利潤の確保を促し，他方で労働者に団結権や団体交渉権を認め賃金の適正化をはかった。この結果，生産力や購買力を回復させ，労働運動を活発化させることになった。

【４】　　早稲田大学 社会科学部

次の文章を読み，問１～３については，該当する語を記入し，問４～10については，選択肢のなかから解答をそれぞれ一つ選び，その記号をマークせよ。

(A)ナチスが率いるドイツは，1933年，軍備平等権を主張して国際連盟を脱退した。(B)ヴェルサイユ体制の打破を目指すドイツは，35年，再軍備宣言を行い，英独海軍協定を結んで海軍の伸張を認めさせ，また翌年にはラインラント非武装地帯へ進駐するなど積極的な政策を展開した。ドイツは，同年，イタリアとベルリン―ローマ枢軸を形成し，日本も翌年，日独防共協定を結んで枢軸陣営に加わった。こうして国際情勢は緊張の度合いを強めた。

ドイツは1938年にオーストリアを併合し，チェコスロヴァキアのズデーテン地方の割譲を要求した。ドイツをソ連への防壁と考えていたイギリス・フランスは(C)ミュンヘン会談でこれを容認した。だが，ドイツの侵攻がチェコスロヴァキアの解体に及び，さらに矛先がポーランドに向けられると，イギリス・フランスも従来の宥和政策を転換し，軍備拡大を急いだ。ドイツは秘密裏にソ連と和解交渉を進め，39 年８月，独ソ不可侵条約を結んだ。同年９月１日，ドイツ軍はポーランドへ攻め込み，イギリス・フランスもすぐにドイツに宣戦して第二次世界大戦が始まった。(D)ソ連もポーランド東部に侵入し，ドイツとの間でポーランドを分割し，さらにバルト３国にも勢力を広げ，フィンランドとも戦ってカレリア地方などを割譲させた。40年４月，ドイツはスカンディナヴィア半島に進出し，５月には西部戦線で電撃戦を行ってベルギー・オランダを占領し，さらにダンケルクにイギリス・フランス軍を追いつめ打撃を与えた。６月，パリがドイツ軍によって占領され，フランスの国土の北はドイツの占領下におかれ，南には親独政権であるヴィシー政府が樹立された。だが，ド＝ゴールは亡命先のロンドンで自由フランス政府をつくり，またフランス国内でもレジスタンス運動が続行された。イギリスはチャーチル内閣のもとで徹底抗戦体制を固めたが，戦局は枢軸側優勢のうちに進み，戦線は北アフリカやバルカン半島にまで拡大した。

ヒトラーは，イギリス攻撃がいきづまると，かねてからの目標であった東方［(イ)生存］圏の獲得をめざして，41 年６月，ソ連領内へ侵攻した。ドイツ軍はモスクワ近くまでせまったが，冬の到来とともにドイツ軍の進撃はとまり，独ソ戦は長期化することになった。イギリスはソ連と軍事同盟を結び，またアメリカは，41年に

［(ロ)武器貸与法］を成立させ，イギリス・ソ連への大量の物資援助を開始した。また(E)ローズヴェルトとチャーチルは大西洋憲章を公表し，その後これを基礎とする連合国共同宣言も発表された。こうして，戦争はファシズム対民主主義の対立という性格を色濃くした。一方日本は，膠着した中国戦線の打開と大東亜共栄圏確立をめざし，41年には日ソ中立条約を結んで北方の安全を確保して東南アジアへ進出し始めた。これに対しアメリカは石油の禁輸で対抗した。(F)和解を模索した日米交渉が決裂すると，日本はハワイ真珠湾を奇襲し太平洋戦争に突入した。ドイツ・イタリアもアメリカと戦争状態に入り，これによって戦争は世界に拡大した。

1942年後半になると戦局は大きく転換し，枢軸側の勢力は後退し始めた。(G)日本はミッドウェー海戦で敗れてからは戦争の主導権を失った。ヨーロッパでは，連合国側が北アフリカやスターリングラードで勝利をおさめ，43年にはイタリアが降伏した。さらに，(H)44年６月，北フランスのノルマンディーに上陸した連合軍は，ソ連軍と呼応してドイツ領に進撃し，45年５月，ソ連軍のベルリン占領によりドイツは無条件降伏した。さらに８月にはアメリカの広島・長崎への原子爆弾投下とソ連の参戦により日本も無条件降伏し，ここに第二次世界大戦は終結した。

問１　空欄(イ)に該当するもっとも適切な語を記入せよ。

問２　空欄(ロ)に該当するもっとも適切な語を記入せよ。

問３　下線部(C)に関し，この会談に出席したi イギリスの首相とii フランスの首相のそれぞれの名前を，それぞれの記号の欄に記入せよ。　i　ネヴィル＝チェンバレン　　ii　ダラディエ

問４　下線部(A)に関し，ナチスがはじめてドイツ議会の第一党となった総選挙が行われたのはいつか。

a．1933年１月　　b．1932年７月　　c．1932年11月　　d．1933年３月　　e．1932年５月

問５　下線部(B)に関し，ヴェルサイユ体制に関連する記述のうち，もっとも適切な記述を一つ選べ。

a．国際連盟発足時に加盟が認められなかったソ連は，1926年に国際連盟に加盟した。

b．ヴェルサイユ条約で，ドイツ陸軍の兵力は10万人以下に制限されることになった。

c．サン＝ジェルマン条約により，ザール地方は15年間国際連盟が管理した後，住民投票で帰属が決定されることになった。

d．セーヴル条約により，ハンガリーの国土面積はそれまでの３分の１，人口は５分の２に減少することになった。

e．パリ講和会議で，ドイツの賠償金額は正式に 1320 億金マルクとすることに決定された。

1921 年のロンドン支払案(1320 億金マルク)はドイツが履行できず，履行を求めるフランス，ベルギーは 23 年ルール地区を占領した。

問６　下線部(D)に関し，独ソ分割線の基礎となり，第二次大戦後ポーランドとソ連の国境線の基礎となったものを一つ選べ。

a．オーデルーナイセ線　　b．マジノ線

c．パープル線　　d．カーゾン線　　e．デュランド線

問７　下線部(E)に関し，大西洋憲章と連合国共同宣言に関連する記述のうち，適切でない記述を一つ選べ。

a．大西洋憲章には，「社会保障の確立のための国際協力」に関する項目が含まれていた。

b．ソ連は，大西洋憲章が発表されると，この憲章を支持した。

c．連合国共同宣言への参加各国の署名が行われた後に，日本の真珠湾攻撃が行われた。

1942 年 1 月，日独伊の枢軸国と交戦した米，英，ソを中心とする 26 ヵ国が，アメリカの首都ワシントンで〈連合国共同宣言〉に署名し，枢軸国に対する戦争遂行の決意を新たにし，団結を誓った。今日国連を意味する〈United Nations〉という言葉は，第 2 次大戦中の一方の交戦者である反枢軸国陣営，すなわち〈連合国〉を指す名称として，このとき初めて用いられたのである。

太平洋戦争開戦劈頭(へきとう)，日本海軍機動部隊(空母 6 隻基幹)は，飛行機 353 機をもって 1941 年 12 月 8 日(日本時間。アメリカ時間では 7 日)朝，ハワイのオアフ島にある真珠湾に在泊中のアメリカ太平洋艦隊主力および同島の航空基地を奇襲し，大損害を与えた。

d．大西洋憲章は，第一次大戦中のウィルソンの 14 ヵ条に似た内容の８ヵ条からなっていた。

e．連合国共同宣言で，参加各国は単独で講和をしないことを誓約した。

問８　下線部(F)に関し，この交渉が開始された時の日本の首相はだれか。

a．平沼騏一郎　　b．米内光政　　c．広田弘毅　　d．東条英機　　e．近衛文麿

近衛内閣は 1938 年 11 月に東亜新秩序声明，12 月に国交調整 3 原則の声明を出し，汪兆銘を抗戦から離脱させたところで，39 年 1 月に総辞職し，近衛は枢密院議長となった。その秋に第 2 次世界大戦が始まり，1940 年初夏にヒトラーの電撃戦が成功すると，これに呼応する新体制運動の中心人物として再び脚光を浴びた。7 月に第 2 次内閣を組織し，武力南進方針の採用，日独伊三国同盟の締結，大政翼賛会の創立など大戦突入に備えたファシズム体制の樹立をはかった。しかしドイツのイギリス本土攻略は実現せず，41 年春には日米交渉を開始した。6 月の独ソ開戦ののち日米交渉に反対の松岡洋右外相をしりぞけて第 3 次内閣を組織したが，南部仏印進駐で交渉が行き詰まるなかで，中国からの撤兵問題をめぐって東条英機陸相と対立して 10 月に総辞職した。

問９　下線部(G)に関し，太平洋戦争の戦局に関する記述①～⑤が時期の早いものから遅いものへ，順番に正しくならんでいるものを一つ選べ。

①　アメリカ軍がレイテ島上陸作戦を開始した。　　**３番**

②　アメリカ軍がマリアナ基地から東京への空襲を始めた。　　**４番**

③　ガダルカナル島から日本軍が撤退した。　　**１番**

④　アメリカ軍がマニラを占領した。　　**５番**

⑤　サイパン島で日本軍がほぼ全滅した。　　**２番**

a．⑤―①―③―④―②　　b．③―⑤―①―②―④

c．①―③―④―⑤―②　　d．③―①―⑤―②―④

e．①―③―⑤―④―②

問 10　下線部(H)に関し，連合軍の北フランス上陸作戦についての会談が行われたのはどこか。

a．テヘラン　　b．ワシントン　　c．カイロ　　d．モスクワ　　e．カサブランカ

演習追加問題（朝鮮史）

【１】次の文中の［　　］に最も適当な語を語群より選び，また下線部に関する問いに答えなさい。　**関西学院大学　経済・文**

周初に封建された箕氏朝鮮は，漢人の衛満が建てた朝鮮に継承された。前１世紀末に漢が本格的に朝鮮半島に進出すると，衛氏朝鮮を滅ぼし，直轄領に編入するために(1)４郡が置かれた。しかしその統治は安定せず，これらは郡治の移動や廃止をへながら魏・晋に受けつがれたが，結局は高句麗に併合された。　漢人の郡治の配置による支配が終わると，朝鮮半島は三国分立の時代となり，鴨緑江流域におこった(2)高句麗は，前期には［（イ）　丸都城　］，後期には平壌に首都を置き，半島の北部を領有し，

遼東太守公孫氏に圧迫された高句麗は、２０９年に鴨緑江北岸の山中に丸都城を築造した。さらに３４２年に、丸都城の南の平地に、平城の国内城を築造し、丸都城と合わせて高句麗の都城とした。高句麗の全盛期の広開土王（好太王）の碑が国内城近くに建造されている。その後、長寿王の時の４２７年に都は南方の大同江流域の平壌（現在の北朝鮮の首都ピョンヤン）に移された。

丸都城は高句麗の都であるが、鴨緑江の北岸なので、現在は中国領になっていることに注意しよう。丸都城、国内城、広開土王碑は吉林省集安市にある。

辰韓を統一した新羅は［（ロ）　慶州　］を都として半島の東南部を領有し，馬韓を統一した百済は，最初は［（ハ）　漢城　］を都として半島の西南部を領有した。**漢城は朝鮮の都。漢江に面した要地で、朝鮮の政治・経済の中心として繁栄した。現ソウル。**

この三国分立の時代は，中国でも魏晋南北朝の分立の時代にあたる。７世紀になると，新羅は，中国を統一した唐と結んで，百済と高句麗を滅ぼし，はじめて半島を統一した。しかし統一新羅と唐の関係は対等のものではなく，東アジア世界によくみられる冊封関係であった。新羅末期の動乱で頭角を現した王建は 918 年に高麗を建国し，［（ニ）　開城　］に都を置いた。

開城は現在の北朝鮮南部に位置する高麗の都。建国の翌年、王建の出身地である同地域が「王京」と定められた。

高麗は唐・宋の制度や文化を摂取し，(3)仏教を保護したが，伝統や(4)独自の制度も維持した。高麗は 13 世紀に(5)モンゴルの侵入を受けて，これに服属した。14 世紀後半に中国では元が滅び，明がおこったが，高麗は倭寇の侵入に苦しんだ。倭寇撃退で活躍した李成桂は高麗を倒して，1392 年に李朝（李氏朝鮮）を建てた。李朝は仏教を排斥し，(6)儒教を国教化したので，いっそう中国文化の影響を受けた。したがって中朝関係，すなわち明との冊封関係も順調であった。明が滅んで清がおこると，中国との関係を見直そうという動きも出てきたものの，冊封関係は継続された。

［語　群］　a．元山　　b．清津　　c．慶州　　d．開城　　e．釜山　　f．仁川　　g．漢城
h．漢山　　i．上京竜泉府　　j．丸都城

［問　い］

(1)　前漢の武帝の時に設置された４郡に含まれないのはどれか。

a．帯方郡　　b．真番郡　　c．玄菟郡　　d．臨屯郡　　e．楽浪郡　　〔　　〕

帯方郡は朝鮮半島におかれた中国の郡名であり，公孫氏が楽浪郡を支配すると、3 世紀初めにその南部を割いて設けられた。韓・濊族（わいぞく）を統制する役割を果たし、倭との通交もあった。その後、313 年頃韓・濊族に滅ぼされた。

(2)　高句麗を建てたツングース系の部族はどれか。

a．靺鞨　　b．吐蕃　　c．粛慎　　d．穢　　e．貊　　〔　　〕

古代中国の東北（旧満州）から朝鮮半島北東部にかけて居住していた民族の名称。〈かいばく〉ともよみ穢貊とも記す。夷貊という呼称には２義あって，一つは先秦の古典などに，しばしば夷とか貊という名称で現れるもので，彼らの習俗などについて最も詳細に記録した文献は《三国志》魏志の東夷伝である。この列伝の中に記されている夫余，高句麗，沃沮（よくそ）などの諸族を構成した主体は夷貊系とみられている。

(3)　宋にならって高麗でも刊行された仏教聖典の集大成はどれか。

a．『道蔵』　　b．『四書大全』　　c．『大蔵経』　　d．『五経正義』　　e．『六典』　　〔　　〕

(4)　高麗独自の制度で，李朝にも受けつがれたのはどれか。

a．花郎　　b．両班　　c．骨品　　d．猛安　　e．謀克　　〔　　〕

(5)　モンゴルの侵入に対し，済州島を中心に抵抗をつづけた軍団はどれか。

a．郷勇　　b．士林　　c．湘勇　　d．三別抄　　e．団練　　〔　　〕

(6)　儒教に仏教・道教をまじえて，李朝末期に東学という新宗教を創始した人物はだれか。

a．全琫準　　b．朴泳孝　　c．丁若鏞　　d．金玉均　　e．崔済愚　〔　　〕

崔済愚は朝鮮王朝末期の思想家であり，東学の創始者。東学は広く民衆に広まったが、その思想は伝統的な朱子学と対立する側面をもち、崔済愚は民をまどわす者として逮捕・処刑された。

【２】　筑波大学

李氏朝鮮は，中国の明朝・清朝とどのような関係を持っていたか。またその関係が 19 世紀末の東アジアの歴史にどう影響したかを，以下の語句を用いて説明しなさい。(400 字以内で解答し，解答文中では指定された語句に下線を施すこと。＊印のついた語句を最初に使用し，他の語句の使用順序は自由とする。)

朝貢国*　　江華島事件　　豊臣秀吉　　日清戦争　　ホンタイジ

解答のポイント

1392 年高麗を倒して成立した李氏朝鮮は明に服属し，その朝貢国となる

16 世紀末に豊臣秀吉が朝鮮侵略すると明は宗主国として援軍を派遣した。当時の明は国内反乱や東方地方の女真族との抗争で混乱しており，朝鮮への援軍派遣は財政難を窮迫

17 世紀に入り，清の勢力が明を圧倒し，ホンタイジの時代に朝鮮は清に服属。

19 世紀欧米列強や日本が朝鮮に開国を迫り，1875 年日本は江華島事件を契機に不平等な日朝修好条規を強要し，釜山などを開港させた。

しかし清は宗主国の立場からこれに反発・朝鮮への統制を強化

朝鮮内部でも開花派と保守派が対立し，壬午の軍乱や甲申政変などの内乱が続く

日本と清も対立を強め，1894 年の甲午農民戦争を契機に日清戦争が勃発

戦争は日本の勝利に終わり，下関条約で朝鮮の独立が承認

【３】　一橋大学

４世紀後半，朝鮮半島には高句麗・百済・新羅が並び立つ形勢が生まれ，７世紀には三国の抗争は，新羅が半島中南部を統一することによって終結した。４世紀から７世紀までの朝鮮半島における情勢の推移について，中国王朝との関係を含めて，説明しなさい。その際，下記の語句を必ず使用し，その語句に下線を引きなさい。　(200 字以内)

楽浪郡　　加羅諸国　　煬　帝

解答のポイント①

４世紀はじめに楽浪郡を滅ぼした高句麗は、中国にも攻め入り、半島の北部を支配して南西部の百済対立

６世紀には半島南東付近に新羅が出てきて半島南の加羅諸国を併合。

７世紀に入って隋の煬帝は高句麗討伐のために何度も兵を送り込んだが撃退は出来ず、

逆に隋の滅亡を早める事になった。代わって興った唐は、新羅との連合軍で百済、高句麗を滅ぼした。

その新羅は、唐の勢力を駆逐、朝鮮半島が新羅のもとに初めて統一された。

解答のポイント②

高句麗の楽浪郡滅亡，半島北部に勢力拡大

三韓にわかれていた半島南部で小国家の統合が進行，新羅・百済・加羅諸国が成立

加羅諸国は 6 世紀半ばに新羅により滅亡　7 世紀前半，高句麗は隋の煬帝の遠征やその後の唐の遠征撃退

一方，新羅は唐と同盟し，7 世紀後半に百済・高句麗を滅ぼした後唐の勢力を追放して朝鮮半島の大部分を支配した。

【４】　　早稲田大学 法学部

下記の３つの語を必ず用い，各語に付されている条件を満たしたうえで，朝鮮王朝末期の状況を，200 字以上 250 字以内で論じなさい。なお，句読点，数字，括弧(かっこ)は１字に数えるものとする。

日朝修好条規

この条約の最初の条文として，「朝鮮国は自主の邦にして日本国と平等の権を保有せり」という規定が置かれましたが，清朝との関係でその意義を述べなさい。

金玉均　　対立した「事大党」との考え方の違いを明確にし，どのような行動を起こしたかを述べなさい。

甲午農民戦争　　この蜂起の首謀者の名をあげ，この蜂起がどのような結果をもたらしたかを述べなさい。

不平等な内容の日朝修好条規を強制されて開国した朝鮮は，日本によって清朝との冊封関係を否定された。その後，壬午軍乱を収拾した清朝と組んで漸進的な改革を行おうとする事大党の閔氏政権に対し，日本に接近して急進的な改革を図る金玉均らの開化派が甲申政変を起こしたが，清朝の介入によって失敗した。

外国の脅威や社会不安から，東学幹部である全琫準の指導する甲午農民運動が起こると，日清両国が出兵して日清戦争となり，下関条約によって清朝の宗主権が否定されて朝鮮の独立が認められた結果，日本の影響力が増大した。

【５】　　東京学芸大学

次の文章を読んで，以下の問いに答えよ(固有名詞など，漢字で書くべきものは漢字で解答すること)。

朝鮮半島は，(1) 1392 年以来，李朝が支配していた。李朝の基本的な対外関係は，近隣国とは(a)事大と交隣という言葉で表される関係，そして欧米諸国に対しては (2) 鎖国 であった。しかしながら，19 世紀にはいると，朝鮮近海にも外国船が来航するようになり，とりわけ (3) アロー[第二次アヘン]戦争 の結果，1860 年，北京条約が結ばれると(b)外国船の来航はより一層活発となった。このような李朝の対外関係は，明治日本の新たなる対外関係の模索により，大きく変貌することになった。1869 年，明治政府は (4) 外務省 を設置し，(c)新たなる対朝鮮外交樹立に向けて出発した。

外務省の前身は、1868 年（慶応 4）に明治新政府が設けた外国事務取調掛とりしらべがかり。翌年、太政官制改革に伴い外務省となった（長は外務卿）。1885 年（明治 18）、内閣制度発足により外務卿は外務大臣と改称された。＋＋

ところが，対朝鮮外交は日本側の思惑どおりには展開しなかった。李朝との交渉を進めつつも，結果として，(d)日本はまず清朝と外交関係を樹立せざるを得なかった。やがて，朝鮮国王の父であった摂政 (5) 大院君 の引退後，朝鮮政府の外交方針は変化した。彼の引退が内政外交に及ぼした影響は大きく，これを契機として日朝間の外交交渉が開始された。日本は，1875 年，(6) 江華島 事件を引き起こして外交関係締結の突破口とし，翌年，日朝修好条規を締結した。この条約では朝鮮は「(7) 自主 」の国であるとされるとともに，外交使節を相互派遣しうること，朝鮮の三港の開港，そして批准書交換を待たずして条約の調印後の即時発効，などが盛り込まれたが，実質的には朝鮮にとっては(e)不平等な条約であった。同じころ朝鮮国内では，(5) 大院君 派と王妃の外戚であった

日朝修好条規は「1876 年，江華島事件後，江華府で締結された日朝間の条約。代表は黒田清隆・井上馨。朝鮮を「自主の国」として清との宗属関係（宗主国と属国の関係）を否定した。釜山など 3 港の開港，日本の領事裁判権の承認，付属の通商章程による無関税特権の獲得など，不平等条約であった。のち釜山以外の開港場が仁川（済物浦）・元山に決定した。」

(8) 閔氏 一派との政治的対立が深まりつつあったが，(5) 大院君 の引退後，改革派勢力は勢力を得て，日本にならった近代化を進めようとした。しかしながら，開国や改革によって生活をおびやかされた民衆や兵士等の不満は大きく，1882 年にはついに兵変を口火とする暴動が発生した。日清両国は軍隊を派遣して暴動を鎮圧したが，その後，朝鮮国内では清朝の影響力が強まり，その影響下に (8) 閔氏 政権が再建された。しかし，改革を目ざす動きは継続され，1884 年 12 月，保守化した

(8) 閔氏 政権(事大党)に対して (9) 金玉均［朴泳孝］ 等を中心とする改革派((10) 独立 党)は，清仏戦争における清朝艦隊全滅の知らせを契機としてクーデタを決行した。クーデタは一時的に成功するもわずか数日にして弾圧され，これ以後，清朝の影響力はより一層強まることになった。

問１　（1）から（10）に入る適切な語句を解答欄に記せ。

問２　下線部(a)の内容を 50 字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

外交的には清の冊封をうけて宗主国と属国の関係で結ばれるが，内政的には李朝の自主性が保たれる関係。

事大主義とは、明確な信念がなく、風潮への迎合により、自己実現を目指す行動様式である。東アジアでは外交政策の方針として用いられたこともある。事大とは、大につかえること…強い勢力に付き従う事を意味し、その語源は『孟子』の「以小事大」（＝小を以って大に事える）の一節にある。孟子では、中国の戦国時代の諸国群雄割拠において、越が呉に仕えた例を挙げている。つまり「小国のしたたかな外交政策（知恵）」というのが本来の意味であったが、漢代以降、中国では冊封体制すなわち周辺諸国にとっての事大朝貢体制が築かれることになる。こういった背景から中国（中原）への事大主義と小中華思想は複雑な緊張・影響関係を保った。

問３　下線部(b)の理由を 40 字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

北京条約の結果，朝鮮に近い営口，天津，芝罘（チーフー）の三港が開港地とされたから。

北京条約では天津の開港，九竜半島南端の市街地をイギリスに割譲，などを定めた。

問４　下線部(c)に関して，徳川政権期の日本の対朝鮮関係について，外交，貿易面から 120 字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

外交的には，豊臣秀吉の朝鮮出兵[侵略]によって日朝関係は一旦断絶したが，
17 世紀初頭，徳川政権により再度国交を回復し，朝鮮国王と徳川将軍とを対等とする外交関係を結び，
朝鮮はたびたび通信使を派遣した。また貿易は対馬藩(宗氏)を通じて行われた。

問５　下線部(d)の理由を 40 字以内(句読点等を含む)で説明せよ。

朝鮮は清の属国であり，清の許可無くして外交関係の締結ができなかったから。

問６　下線部(e)の内容を記せ。　(朝鮮の開港地において)日本にのみ領事裁判権を認めたこと。

【６】　早稲田大学 教育学部

朝鮮の歴史に関する次の設問(1)～(10)について答えなさい。解答は所定欄にマークしなさい。また，下線部(A)～(C)に関する設問については，所定欄に全て漢字で記入しなさい。

（１）は出題ミスで大学側が削除

(2)　朝鮮三国時代(A)に終止符を打った唐の皇帝は，次のうち誰か。

a　太宗　　b　高宗　　c　則天武后　　d　玄宗　　〔　　〕

唐の第 3 代皇帝（在位 649～683）は，新羅と結んで百済・高句麗を滅ぼし、中央アジアに進出して、唐の最大版図はんとを実現した。生来病弱で、治世の後年は皇后の則天武后に政治の実権が移った。

(3)　次の高句麗・渤海に関する文章のうち，誤りを含むものを選べ。

a　高句麗の広開土王碑は，北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)に現存する。
朝鮮半島南下策を進めた、高句麗最盛期の王（在位 391～412）の治績が刻まれた石碑であり，中国の吉林省集安県で発見された。414 年に子の長寿王によって建立され、高句麗と百済・倭との交戦も記されているが、碑が建てられた目的や解釈をめぐって諸説が存在する。b　渤海は，高句麗遺民と靺鞨人とによって建国されたと考えられている。

c　大祚栄が震国を建設し，唐から渤海郡王の封号を受けた。

d　上京竜泉府は，唐の長安城を模した渤海の都である。　〔　　〕

(4)　次のうち，高麗(B)時代の文化と関係のないものはどれか。

a　大蔵経の刊行　　b　金属活字印刷の開始　　c　青磁の製作　　d　『経国大典』の完成　　〔　　〕

『経国大典』とは朝鮮、李朝の基本法典であり，世祖（在位 1455～68）が編纂を命じ、先行の諸法令を集成して

成宗 15 年（1484）完成し、翌年施行された。

(5)　元に服属した高麗にあって，済州島を中心に対モンゴル抵抗戦を続けた武人勢力は次のどれか。

a　三別抄　　b　両班　　c　骨品　　d　黄帽派　〔　　〕

(6)　次の李氏朝鮮王朝に関する文章のうち，誤りを含むものを選べ。

a　首都の漢陽(漢城)は，現在のソウルに置かれた。

b　第４代世宗は，内政・文化面で大きな足跡を残した。

c　朱子学が官学とされ，科挙が廃止された。

d　李舜臣は亀甲船を駆使して，日本の水軍を撃破した。　〔　　〕

(7)　次の李氏朝鮮末期(C)の対外関係に関する文章のうち，誤りを含むものを選べ。

a　江華島事件を契機に，清・朝鮮の宗属関係停止等を内容とする日朝修好条規が締結された。

b　壬午軍乱に際して清が朝鮮に出兵し，大院君は捕らえられて一時抑留された。

c　事大党に対抗する開化派が甲申政変をおこしたが，失敗して金玉均は清に亡命した。

d　甲申政変に際して日・清はともに朝鮮に出兵し，翌年天津条約を締結した。　〔　　〕

(8)　次のうち，第３次日韓協約以降におきた事項はどれか。

a　伊藤博文暗殺　　b　ハーグ密使事件　　c　統監の設置　　d　独立協会の結成　〔　　〕

伊藤博文暗殺事件とは 1909 年 10 月，伊藤が韓国の義兵運動・独立運動家の安重根に満洲のハルビン駅で暗殺された事件。統監を辞任し枢密院議長に復帰していた伊藤は，日露関係を調整するため渡満，ロシア蔵相と列車内会談を終えた直後に遭難した。安は翌年 3 月旅順監獄で死刑となる。

(9)　次のうち，1919 年に日本からの独立を求めて朝鮮でおきた事件はどれか。

a　五・四運動　　b　三・一運動　　c　五・三〇事件　　d　九・三〇事件　〔　　〕

(10)　次のうち，朝鮮戦争に際してマッカーサー率いる国連軍が上陸して形勢を逆転させた地はどれか。

a　光州　　b　釜山　　c　仁川　　d　大邱　〔　　〕

マッカーサーは日本占領連合軍最高司令官として総司令部（GHQ）から農地改革、婦人解放、労働改革など革命的な民主化を進め、とくに国民主権と平和主義の新憲法をもたらした意義は大きい。朝鮮戦争の勃発（1950）とともに国連軍総司令官に任ぜられ、仁川奇襲上陸で状勢を逆転したが、トルーマン大統領の政策に公然と反対して中国との全面戦争を主張したため、1951 年 4 月解任された。

設問(A)　６世紀に慶州の東南に建造され，石造多宝塔が現存する新羅時代の仏教寺院の名を答えよ。　〔 仏国寺 〕

設問(B)　この王朝の建国者の姓名を答えよ。　〔 王建 〕

設問(C)　新興宗教をよりどころに甲午農民戦争をおこした党派の名称を答えよ。　〔 東学

演習追加問題（東南アジア史）

【１】　東南アジアの歴史に関する以下の設問に答えなさい。　　南山大 経営

(31) 下線部分に誤りがあれば，その箇所を(ア)～(エ)の記号で指摘しなさい。すべて正しければ(オ)を選びなさい。

東南アジア大陸部においては，タイ人が 14 世紀半ばにメコン川下流域(ア)にアユタヤ朝を建てた。彼らは河口付近に首都をおいて交易を行い，米を輸出した(イ)。アユタヤ朝はマレー半島にも勢力を伸ばし，また中国や琉球(ウ)などとも交易を行った。1431 年にはカンボジア(エ)の王都を攻略した。

アユタヤ朝はチャオプラヤ川にある水上交通の要衝アユタヤを都としたタイ人の王朝。15 世紀にカンボジアのアンコール朝やタイ北部のスコータイ朝を支配下に入れ、17 世紀には米の生産、中国・日本やヨーロッパ諸国との商業活動で繁栄した。その後、ビルマのコンバウン朝に滅ぼされた。

(32) 下線部分に誤りがあれば，その箇所を(ア)～(エ)の記号で指摘しなさい。すべて正しければ(オ)を選びなさい。

ヴェトナム人は 15 世紀に明(ア)の軍隊を破った後，黎朝(イ)を建てて独立を回復した。彼らは長年抗争を続けてきたチャンパー(ウ)を事実上滅亡させて南に進出し，国際交易への参入をはかった。また，中国にならって官僚国家体制を整備した(エ)。

(33) 下線部分に誤りがあれば，その箇所を(ア)～(エ)の記号で指摘しなさい。すべて正しければ(オ)を選びなさい。

ヴェトナムでは，16 世紀末から北部の鄭氏(ア)と中南部の阮氏が抗争を続けた。両勢力はそれぞれ外国商人と結びつきを持ったが，阮氏政権は華僑勢力(イ)と結びつき，南へ進出した。18 世紀後半に西山党の阮氏が西山朝(ウ)を建てたが，19 世紀初めには清朝(エ)→フランスの支援を受けて阮福映が阮朝を建てた。

(34) ヴェトナムに関するつぎの記述のうち，誤っているものを(ア)～(エ)の記号で指摘しなさい。すべて正しければ(オ)を選びなさい。

(ア)　李朝は宋軍の侵入を撃退した。　　(イ)　陳朝はモンゴル軍の侵入を撃退した。

(ウ)　黎利が黎朝を建てた。　　(エ)　李朝は字喃(チュノム)を国字とした。

チュノムは漢字の部首を基にして陳朝時代に作られたベトナムの文字。ただし表記文字は漢字が主流であった。

(35) つぎのうち，王国・王朝名とその成立した場所の組合せとして，誤っているものを選びなさい。すべて正しければ(オ)を選びなさい。(ア)　ランサン王国――メコン川中流域　　(イ)　シュリーヴィジャヤ――スマトラ島

(ウ)　マラッカ王国――マレー半島　　(エ)　シャイレーンドラ朝――モルッカ諸島

シャイレンドラ朝は 8 世紀後半、中部ジャワで有力となった大乗仏教王国。シュリーヴィジャヤをも支配し、強力な海軍でマレー半島に至る海域に影響力をもった。

(36)　アンコール＝ワットに関する記述として，正しいものを選びなさい。

(ア)　スールヤヴァルマン２世によって造られた。　(イ)　ボロブドゥールと同じく，８世紀に造られた。

(ウ)　アンコール＝トムの北に位置する。

アンコール＝ワットは 12 世紀スールヤヴァルマン 2 世により造営された、アンコール朝の寺院遺跡。ヒンドゥー寺院として造営されたが、のちに仏教寺院に改修された。『マハーバーラタ』などを題材とする精緻せいちな壁面の浮き彫りが有名。現在のカンボジア国旗にも描かれている。

(エ)　建造当初は仏教寺院であったが，後にヒンドゥー教寺院になった。　〔　　〕

(37)　黎朝の都がおかれたのは，現在のどの都市に該当するか。正しいものを選びなさい。

(ア)　ハイフォン　　(イ)　ハノイ　　(ウ)　フエ(ユエ)　　(エ)　ダナン　　〔　　〕

(38)　李朝ヴェトナムの国名として正しいものを選びなさい。

(ア)　大越国　　(イ)　広南王国　　(ウ)　越南国　　(エ)　南越国　　〔　　〕

(39)　つぎのうち，イスラーム国家でないものを選びなさい。

(ア)　マラッカ王国　　(イ)　ジョホール王国　　(ウ)　バンテン王国　　(エ)　マジャパヒト王国　　〔　　〕

(40)　ミャンマーにおける王朝成立の順序として，正しいものを選びなさい。

(ア)　パガン朝――トゥングー朝――コンバウン朝　(イ)　コンバウン朝――パガン朝――トゥングー朝

(ウ)　トゥングー朝――パガン朝――コンバウン朝　(エ)　パガン朝――コンバウン朝――トゥングー朝

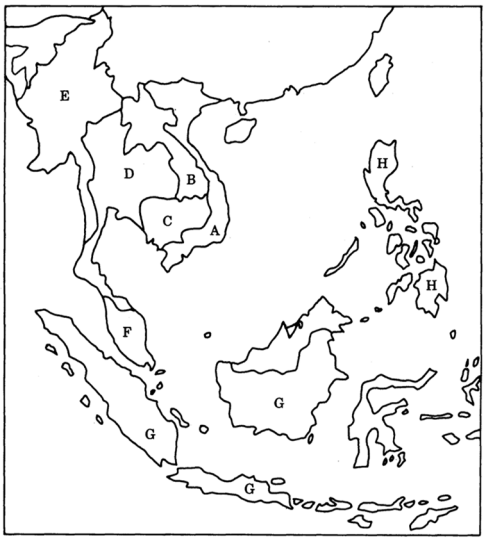
【２】東南アジアには中国文化やインド文化が伝わり，それぞれの民族固有の文化的伝統と融合して，諸民族独自の文化が形

成された。次の文章の空欄(１～13)にもっとも適当な語を記入しなさい。また，文章中の波線を引いた国(①～⑤)は，現在では白地図上のA～Hのどれか。 **岡山大**

カンボジア(現在の①カンボジア王国を中心とする)では２世紀初めクメール人の扶南(プノム)がインド文化を受け入れて，東南アジアで最初の統一国家を形成した。６世紀には同じクメール人の真臘(チェンラ)が起こり，７世紀半ば扶南を滅ぼした。真臘(チェンラ)は中国の［１唐］王朝と国交を開き，ヒンズー教を国教とした。さらに９世紀にクメール人は統一国家を建て，アンコールに都をおいたクメール朝を建てた。クメール朝はラオスやマライ半島に進出して強大となり，［２アンコール＝ワット］に代表されるクメール文化を作りだした。15 世紀にはクメール朝はタイの［３アユタヤ］朝の圧迫を受けて衰えた。マライ半島からジャワ島にわたる地域では，４～６世紀の間ヒンズー教を受け入れた小国家が成立した。７世紀になるとスマトラ島東部に［④シュリーヴィジャヤ］王国が出現した。この国はマラッカ，スンダ両海峡を制し，海上貿易で繁栄した。

一方，ジャワ島中部では８世紀中ごろ［５シャイレーンドラ］朝がおこり，大乗仏教を信奉して栄え［６ボロブドゥール］などが建てられた。

13 世紀末にはモンゴル軍のジャワ侵略が行われ，その混乱に乗じて［７マジャパヒト］朝がジャワ島に成立した。この国はヒンズー教を国教とし，14 世紀にはインドネシア(現在の②インドネシア共和国を中心とする)の大部分，マライ半島，フィリピンの一部を含む広大な支配権をもち，貿易国として繁栄した。



ヴェトナム(現在の③ヴェトナム社会主義共和国を中心とする)北部は，紀元前２世紀末以来中国歴代王朝の植民地的支配を受け，儒教・仏教・道教のほか中国の政治制度や漢字などが移植され，中国化が著しかった。２世紀末には中部ヴェトナムにチャム人が［８チャンパー］を建国した。11 世紀には李朝がダイベト(大越)と称して現在のハノイに都をおいた。13 世紀後半にモンゴル軍の侵攻をしりぞけた陳朝はダイベト(大越)の最盛期であり，［９字喃(チュノム)］とよばれるヴェトナム文字も普及した。15 世紀には一時中国の［10 明］王朝の支配下におかれたが，黎利(レロイ)が民衆の支持を得て黎朝を始めた。ダイベト諸王朝では科挙に基づく官僚的中央集権体制を整え，儒教や仏教が盛んであった。

シャム(現在の④タイ王国を中心とする)では，13 世紀中ごろタイ人が［11 スコータイ］朝を建て，クメールから政治・司法制度などを取り入れ元朝とも国交を開いた。14 世紀中ごろには［３アユタヤ］朝がこれに代わり［10 明］と交易したが，日本や西欧諸国の貿易船も来航した。両朝ともに仏教文化が広まった。ビルマ(現在の⑤ミャンマー連邦を中心とする)では，ビルマ人が７世紀前後にチベット方面から南下してイラワディ河の上・中流域に定着し，農地を開拓した。かれらはセイロンから小乗仏教を受け入れて信仰した。11 世紀には［12 パガン］朝が成立し，中国の宋王朝と国交を開いたが，13 世紀には［13 元］に滅ぼされた。

① カンボジア王国・C　② インドネシア共和国・G

③ ベトナム社会主義共和国・A　④ タイ王国・D　⑤ミャンマー連邦・E

【３】 **上智大学　経済**

設問１　東南アジアの国や王朝に関して，以下の文章(１～13)に該当する語を選択肢(ａ～ｆ)から１つ選びなさい。

(1)　14 世紀末頃にマレー半島南部に成立し，貿易拠点として繁栄した。

ａ　マタラム王国　ｂ　バンテン王国　ｃ　扶南　ｄ　シュリーヴィジャヤ王国

ｅ　アチェ王国　ｆ　マラッカ王国　〔　　〕

(2)　11 世紀にイラワディー川流域に成立し，上座部仏教を受容した。

ａ　トゥングー朝　ｂ　黎朝　ｃ　アユタヤ朝　ｄ　シャイレンドラ朝

ｅ　コンバウン朝　ｆ　パガン朝　〔　　〕

(3)　スマトラ島北部に成立し，香辛料貿易で栄えた。

ａ　マタラム王国　ｂ　バンテン王国　ｃ　扶南　ｄ　シュリーヴィジャヤ王国

ｅ　アチェ王国　ｆ　チャンパー　〔　　〕

アチェ王国はスマトラ島北部に存在した港市国家。ポルトガルのマラッカ占領後、これに対抗するイスラーム教徒の貿易拠点の一つとなり、コショウの交易で栄えた。

(4)　1 世紀末頃から 7 世紀頃まで，主としてメコン川下流を支配した。

a　マタラム王国　　b　バンテン王国　　c　扶南　　d　シュリーヴィジャヤ王国

e　アチェ王国　　f　マラッカ王国　　〔　　〕

(5)　16 世紀末にジャワ島東部に成立した。

a　マタラム王国　　b　バンテン王国　　c　マジャパヒト王国　　d　シュリーヴィジャヤ王国

e　アチェ王国　　f　マラッカ王国　　〔　　〕

マタラム王国は 8 世紀、中部ジャワに成立したヒンドゥー教の王国もあり，16 世紀末に成立した同名の国と区別するため、古マタラム朝とも呼ばれている。10 世紀に中心を東部に移し、クディリ朝と称して三仏斉に対抗した。この王国と混乱しないようにしよう。

(6)　13 世紀にインドシナ半島で成立し，元の侵攻を撃退した。

a　トゥングー朝　　b　黎朝　　c　アユタヤ朝　　d　陳朝　　e　コンバウン朝　　f　パガン朝

(7)　7 世紀にスマトラ島に成立し，海上交通の要所として繁栄した。

a　マタラム王国　　b　バンテン王国　　c　マジャパヒト王国　　d　シュリーヴィジャヤ王国

e　アチェ王国　　f　チャンパー　　〔　　〕

(8)　ビルマ人により 16 世紀に成立し，貿易により繁栄した。

a　トゥングー朝　　b　アンコール朝　　c　アユタヤ朝　　d　陳朝　　e　コンバウン朝　　f　パガン朝

(9)　ジャワ島中部に成立し，大乗仏教を保護しボロブドゥールを造営した。

a　トゥングー朝　　b　アンコール朝　　c　スコータイ朝　　d　シャイレンドラ朝

e　コンバウン朝　　f　パガン朝

(10)　タイ人により 13 世紀にタイ北部で成立した。

a　黎朝　　b　アンコール朝　　c　スコータイ朝　　d　シャイレンドラ朝　　e　コンバウン朝

f　パガン朝　　〔　　〕

(11)　チャム人により 2 世紀末にインドシナ半島東南部で成立し，海上貿易で栄えた。

a　マタラム王国　　b　バンテン王国　　c　扶南　　d　シュリーヴィジャヤ王国　　e　アチェ王国

f　チャンパー　　〔　　〕

(12)　13 世紀末，ジャワ島東部に成立し，インド系文化を持つ。

a　マタラム王国　　b　バンテン王国　　c　マジャパヒト王国　　d　シュリーヴィジャヤ王国

e　アチェ王国　　f　マラッカ王国　　〔　　〕

(13)　ベトナムで 15 世紀に明の支配を撃退して成立した。

a　トゥングー朝　　b　黎朝　　c　アユタヤ朝　　d　陳朝　　e　コンバウン朝　　f　パガン朝

演習追加問題（儒教史）

【1】　明治大学　文

儒学について述べた次の文章を読み，下記の問いに答えなさい。

春秋時代以降，(a)儒家が唱えてきた教説は，(b)前漢時代に国家の指導理念となり，儒学として強い影響力をもつに至った。その後，儒学は後漢末の国家秩序の崩壊とともに権威を失墜し，かわって老荘思想や仏教が流行した。しかし，唐の後半期には，古文の復興を唱えた［　(ア)　］のように，儒学の優位を主張する人物も現れるようになった。宋代に士大夫が実権を掌握すると，儒学を新たな思想体系として再構築し，実践の学問として活用しようとする動きがおこり，(c)朱子学が成立する。

朱子学は元代には不振であったが，明が成立すると，国家の学問となり(d)経典の国定注釈書も編纂された。これは一方で，朱子学の学説を固定化させ，新たな思想的発展を阻害したので，その反動として(e)陽明学がおこった。しかし，陽明学も明末になると主観主義に偏向した。当時，(f)西洋人宣教師によって西洋の科学知識や技術がもたらされ，その実証的研究方法が知識人に影響を与えていた。このような状況のもとで，(g)経世実用を重視し実証的な研究を実践する学者が現れ，後の考証学の基礎を作ることになった。そして，清朝が行った(h)大編纂事業により，古典の文献学的研究が進展するのに対応して，考証学が全盛期を迎えることになる。しかし，考証学は経世実用に重きをおいた当初のあり方から次第に遊離して，字句の末節にのみこだわる空疎な内容となり，19 世紀に入ると，新たに実践を重んじる公羊学派がおこった。この学派から［　(イ)　］が現れ，清末の改革運動に大きな影響力を及ぼすことになるのである。

問１　空欄(ア)にもっとも適する語句を下記の語群から一つ選びなさい。

A．白居易(白楽天)　　B．顔師古　　C．鄭玄　　D．韓　愈

問２　空欄(イ)にもっとも適する語句を下記の語群から一つ選びなさい。

A．袁世凱　　B．康有為　　C．李鴻章　　D．孫　文

問３　下線部(a)について，次の文のうち正しいものを一つ選びなさい。

A．儒家は，徳治主義に基づいて国家や社会を治めることを説いた。

B．孔子は，「兼愛」を説いて平等に人を愛すべきことを主張した。　墨家

C．孟子は，人の性は本来悪であるとする性悪説を説いた。

D．荀氏は，人の性は本来善であるとする性善説を説いた。

問４　下線部(b)に関連して，次の文のうち誤りを含むものを一つ選びなさい。

A．武帝は，董仲舒らの建言を入れて儒学を国家の指導理念に定めた。

B．武帝は，中央の太学に五経博士をおき，五経を講義させた。

C．この後の儒学は，経典の字句解釈を目的とする訓詁学が盛んになった。

D．後漢の孔穎達は儒学の諸学説を集大成し，訓詁学を大成した。鄭玄『五経正義』

問５　下線部(c)について，次の文のうち誤りを含むものを一つ選びなさい。

A．朱子学では，宇宙は理と気の相互作用によって成立すると説く。

B．朱子学の宇宙論は，禅宗と道教のそれを導入する形で成立した。

C．陸九淵は，気を重視し気一元論を唱えた。　理一元論

D．朱熹は，『大学』『中庸』『論語』『孟子』を根本経典に加えた。

問６　下線部(d)について，下記の語群から正しいものを一つ選びなさい。

A．性理大全　　B．経国大典 **1485 年朝鮮王朝**　　C．五経正義

D．永楽大典　**1408 年類書，百科全書**

問７　下線部(e)について，次の文のうち誤りを含むものを一つ選びなさい。

A．李贄のように儒学の礼教を批判し，男女平等を説く学者も現れた。

B．王陽明は，知識は人間の感覚や実践を通して本当の知となると説いた。

C．王陽明は，周敦頤の心即理説を発展させ独自の思想を樹立した。　陸九淵

D．日本にも江戸時代初期に伝わり，中江藤樹が普及につとめた。

問８　下線部(f)に関連して，次の文のうち正しいものを一つ選びなさい。

A．マテオ＝リッチは中国全土を測量し，『皇輿全覧図』を完成させた。

B．アダム＝シャールは油絵の技法を伝え，円明園の設計にも参加した。

C．フェルビーストは大砲を鋳造し，三藩の乱の平定に貢献した。

D．カスティリオーネは『崇禎暦書』を作り，天文台長の欽天監正を勤めた。

問９　下線部(g)に関連して，次の文のうち誤りを含むものを一つ選びなさい。

A．黄宗羲は『明夷待訪録』を著し，君主独裁制を批判した。

B．魏源は『海国図志』を著し，最新の世界情勢を紹介した。

海外事情紹介の地理書《海国図志》50 巻(1842＝清末)を著す＝魏源

C．王夫之は中華思想や史論を展開し，清末の革命思想に影響を与えた。

D．顧炎武は『日知録』を著し，地方制度などの改革に方策を示した。

問 10　下線部(h)に関連して，次の文のうち正しいものを一つ選びなさい。

A．乾隆時代に，あらゆる書物を集めた叢書の『古今図書集成』（→**『四庫全書』**）が完成した。　雍正帝

B．康熙～乾隆時代には，思想統制が緩和され，多くの禁書が解禁された。

C．考証学の発展により，朱子学に代わる新しい思想体系が生まれた。

D．考証学が発展する過程で，歴史・地理・金石学などが分化し発達した。

【2】　青山学院大学　文

以下の文章を読んで，設問に答えなさい。

中国の春秋戦国時代には「諸子百家」と呼ばれる様々な思想家が活動した。例えば，戦国諸国の戦略的な外交を論じた縦横家として蘇秦や張儀，無差別の愛(兼愛)と戦争の否定(非攻)を説いた『(　ア墨子　)』の著者とされる(　ア墨子　)，法律による統治を主張し，法家と呼ばれた商鞅や『韓非子』を著したとされる(　イ韓非　)，『(　ウ老子　)道徳経』を著したとされ，無為自然を説いて荘子とともに道家の祖となった(　ウ老子　)などがいる。

『老子』2 編はまた『道徳経』ともよばれる。上編が「道」の字で始まるので道経、下編が「徳」で始まるので徳経で、それをあわせた名称である。儒教の道徳とは違って、宇宙人生の根源とその働きとを表すことばである。内容は約 5000 字。現在は 81 章に分けられているが、これは原初の形ではない。文章は簡潔な格言的表現の集積で、対句を多く用い、意表をつく逆説的なことばにも特色があって、民間に広く口誦で伝えられてきた諺や格言を集めたような趣がある。したがって、世俗的なことばとともに比喩的な難解な語句も多く、古来の解釈も異説が多い。

鄒衍が体系化した(　エ陰陽　)家は，五行説と結びついて「(　エ陰陽　)五行説」として，現在に至るまで東アジアの思想に影響を及ぼしている。なかでも，その言行が『論語』に残されている(オ孔子　)が確立した儒家は，その後の中国のみならず，東アジアの思想に決定的な影響を与えた。秦では法家が重んじられ，前漢初期までは加えて老荘思想も比較的重視されたが，第 7 代皇帝の(　カ武)帝は強力に儒教化を推し進め，董仲舒の建言を入れるという形で『易経』『詩経』『書経』『礼記』，時代の呼称ともなった『(キ春秋)』の「五経」を教授する役職「五経博士」を設置するなどした。こうした流れの中で，諸子百家は儒教によって再解釈されていくことになるが，国家は，法家を重んじた法律なしに統治することはできず，儒家が国家の根本となって以降も，法律はいわば必要悪という形で存在し続けた。

もともと儒家的なものではなかった法律は，かえって唐では(ク律令)格式として高度に整備されるに至り，この体系を国家の基幹とする(ク律令)体制は，朝鮮や日本にも受け入れられた。しかし(ク律令)体制を積極的に受け入れた日本は，朝鮮に比べれば，儒教は社会に根付かなかった。また，唐宋代以降科挙がますます広がると，科挙の出題の中心となった儒教経典の研究に新たな展開が見られ，朱子と呼ばれる南宋の(ケ朱熹)は，北宋の周敦頤，程顥，程頤らの学を引き継ぎ，体系化して朱子学を開いた。朱子学は，南宋では一時期弾圧を受けたものの，(コ洪武)帝となった朱元璋が開いた明朝以降は官学として国家的に認められるに至った。なお，この紀元前5世紀ころには，南アジアではガウタマ＝シッダールタが仏教を開き，イランではゾロアスター教がこのころ成立し，ギリシアでは諸学問を修め議論を展開したソクラテス，その弟子で『国家』を著した(サプラトン)が活躍するなど，世界的にもその後に大きな影響を及ぼしている偉大な思想家が連続して輩出したため，ドイツの哲学者カール・ヤスパースはこの時期をとくに「枢軸時代」と名づけた。

問1　(　ア　)～(　サ　)に適切な語を入れよ。なお，(　カ　)は漢字一文字，(　サ　)はカタカナであるが，他はすべて漢字二文字である。

問2　(　カ　)帝の時代に紀伝体の『史記』を書いた人物の姓名を記せ。司馬遷

問3　『史記』に続く正史である『漢書』を書いた人物の姓名を記せ。班固

問4　『漢書』に続く正史である『後漢書』には，後漢の光武帝が日本に印綬を賜ったとの記載があるが，この印と思われるものが1784年，九州で発見されている。この印の名を常用漢字6文字で記せ。漢委奴国王印

問5　儒教思想の上で(　ケ　)と対立し，号として「象山」を名乗り，後世に影響を与えた思想家の姓名を記せ。陸九淵

問6　(　ケ　)の影響を受け，号として「陽明」を名乗り，「知行一致」「心即理」を唱えた明代の思想家の姓名を記せ。王守仁

問7　ゾロアスター教では，この世を光明神と悪の神の闘争によって解釈する。光明神はアフラ＝マズダというが，悪の神は何というか。カタカナで答えよ。アーリマン

【3】早稲田大学　教育

儒教の歴史について述べた以下の文章を読み，下線部(1)～(10)に関する問いについて，a～dの選択肢の中から答えを1つ選べ。また，波線部A，Bに関する問いの答えを，**すべて漢字**で記入しなさい。

東アジア諸国の歴史の展開に大きな影響をあたえた儒教(儒学)は，孔子の思想を祖とする。孔子は春秋時代の<u>魯の国</u>(1)の人で，道徳の実践を唱えたが国政改革に失敗し，晩年は弟子の教育に専念したと伝えられる。孔子の学統を受け継いだのは，戦国時代の孟子であった。孟子は<u>性善説</u>Aに立脚し，徳による王道政治を理想とした。前漢の高祖劉邦は儒家嫌いであったとされるが，儒家は政治参画の努力を続けてついに官学とされ，<u>五経博士</u>(2)が設置された。前漢末から後漢にかけては，<u>経書の字句解釈を目的とする訓詁学が盛んとなり，すぐれた業績が数多く著された</u>(3)。その一方で，この時代には経書の解釈には飽き足らず，<u>未来を予言する神秘的な思想が流行し，王莽の政権簒奪にも利用された</u>(4)。漢代以降の経書に対する注釈書は，唐の初めに<u>『五経正義』</u>(5)として集大成されたが，科挙のテキストとされたために儒学はやがて形骸化していった。

宋代になると，<u>宋学</u>(6)と呼ばれる新しい儒学がおこり，それまでの経典解釈中心の学問状況に反発し，実践倫理を説く新しい思想体系に発展した。宋学は，大成者である南宋の朱熹にちなんで朱子学とも呼ばれ，朝鮮では<u>朝鮮王朝初代の太祖</u>Bによって官学とされ，また日本でも江戸時代には重視された。明代には，<u>王守仁(王陽明)</u>(7)が朱子学に反対して知行合一を説いて陽明学をおこし，日本では中江藤樹や大塩平八郎などに影響をあたえた。清代の思想界は考証学が隆盛となり，儒学でも文献の実証的研究に重きが置かれ，<u>実用の学としての儒学の性格は失われた</u>(8)。その一方で，考証学には飽き足らずに経世

実用を主張する公羊学派(9)が興り，この学派から清末に変法運動(10)が起こった。

(1)　魯の国の所在地は，現在の何という省に位置するか。

a　安徽省　　b　河北省　　c　山東省　　d　陝西省

(2)　五経に関する説明として誤っているものはどれか。

a　『易経』には占いの仕組みが説かれている。

b　『孝経』には孝と天体との相関理論が説かれている。

『孝経』は儒教の経書の一つ。孝道を論じたもの。孔子（孔丘）が門人曽子に語り聞かせた形態で記してあるが、戦国時代末期、曽子学派の著したものと考えられる。その内容は、個人の道徳も天下国家の政治も孝を根本とし、孝こそ人と宇宙を一貫する原理であると説き、家族共同体の規範の優越する古代中国の社会政治制度に理論的根拠を与えた。

c　『詩経』には各地の歌謡がおさめられている。

d　『書経』には先秦時代の君主の言葉が記されている。

(3)　漢代の学問に関する説明として誤っているものはどれか。

a　許慎は漢字字書である『説文解字』を著した。

b　鄭玄は馬融に学び訓詁学を大成した。

c　張衡は経書解釈をもとに『傷寒論』を著した。

『傷寒論』は中国の医学書。漢方医学の原典とも、またバイブルとも目される書であり、後漢時代の長沙の太守、張仲景によって著されたといわれる。腸チフス様の急性悪性感染症（傷寒）と、かぜ症候群様の急性良性感染症（中風）とを相対比させながら、その初発から終末までの、時間の経過とともに変化していく病態を、大局的に把握しかつ分類し、その分類に応じての治療の原則や、その原則に従っての治療処方とその応用の仕方を、きわめて簡明直截に述べた経験医学書である。

d　劉向は宮廷所蔵の書物を分類・整理して目録を作成した。

(4)　次の説明のうち誤っているものはどれか。

a　この思想は讖緯説と呼ばれ，それが記される書物を「緯書」という。

b　王莽は前漢元帝の王皇后の一族であり，外戚の地位を利用して実権を握った。

c　周の制度を復興させようとする王莽の政治は，社会の混乱を招いた。

d　新は洛陽（→常安＝長安）を都としたので，後漢の都もそれをうけて洛陽に置かれた。

新は中国の王朝（9～23）。王莽が前漢王朝を簒奪して建てた王朝であり，王莽は前漢第 11 代皇帝元帝の外戚王氏一族の一人として頭角を現し、そして最後の皇帝、9 歳の平帝の大司馬となり国政を総覧、やがて平帝を毒殺して 2 歳の劉嬰を皇太子にたて、摂政となり実権を握り仮皇帝と称した。そして西暦 9 年には、「王莽、真天子となれ」と記された符命の出現を盾についに皇帝位につき、国号を新とした。符命とは天帝から下される天意であり、絶対的権威があると当時考えられていた。それは、前漢末期には儒教思想のなかの哲学的側面よりも、社会道徳を強く説く経書に対して、宇宙の真理や予言を示す緯書が出現、儒教がその体系内に讖緯説とよばれるその神秘主義を取り入れた結果であった。新王朝 15 年間に、『周礼』を中心とする古文学派の復古的儒教思想と神秘思想の下に内政・外交の改革が続々と施行された。しかしたび重なる官制、官名、地名の改変や貨幣の改鋳は人々の不平を招いた。また、前政権以来の社会問題である大土地所有者の増大と商工業者の暴利による、農民の土地喪失と貧窮化を解決しようとして行った土地法令、国家専売制の強化策は、豪族層の反抗を生じてすべて失敗に帰した。対外政策面でも漢代からの安定的な冊封体制を否定することによって匈奴、西域諸国などの離反をよんだ。

(5)　『五経正義』の編纂に関わり，また『漢書』に注をつけた学者は誰か。

a　顔師古　　b　韓愈　　c　顧憲成　　d　馬遠

顔師古は中国、初唐の学者。唐の太宗の貞観年間、王朝によって行われた文化事業である，『五経正義』の定本づくりを目的とした五経のテキストの校定、あるいは『隋書』の撰述などに秘書監として参画した。主著の『漢書』注は祖父の顔之推、とりわけ叔父の顔遊秦によって築かれた家学としての漢書学の成果を継承したものである。

(6)　宋代の思想について誤っている説明はどれか。

a　理気二元論を唱えた二程兄弟は，宋学の立場から王安石の新法を支持した。

程顥は中国、北宋の儒学者であり，弟の程頤とともに二程といわれる。15 歳ごろ弟とともに周敦頤に従学した。26 歳で科挙に合格、王安石の新法に反対したため主として地方官を歴任したが、人望が厚く治績をあげた。

b　宋代には対外的な危機を受けて「華夷の別」が強調された。

c　朱熹は四書を儒学の根本的経典として重要視し，四書の注釈書を著した。

d　『資治通鑑綱目』は，上下関係の秩序を重んじる大義名分論を強調した。

(7)　王守仁の言行をまとめた書物は次のうちどれか。

a　『永楽大典』　b　『伝習録』　c　『農政全書』　d　『本草綱目』

『伝習録』は陽明学の祖、王陽明（守仁）の門人との問答および論学の書翰を集録した書であり，現行三巻。陽明思想の中核をよく表す。

(8)　官僚の腐敗をあばいて科挙を風刺した清代の長編小説はどれか。

a　『今古奇観』　b　『儒林外史』　c　『長生殿伝奇』　d　『聊斎志異』

『儒林外史』は清代の口語長編小説。呉敬梓著。儒林とは科挙を受験する読書人層を意味し，官僚の腐敗や堕落を描いた。

(9)　この学派の思想的な拠りどころとなった「公羊伝」は，次のどの書物の注釈か。

a　『戦国策』　b　『儀礼』　c　『春秋』　d　『周礼』

(10)　変法運動と戊戌の政変に関する説明として誤っているものはどれか。

a　袁世凱は光緒帝を裏切り，戊戌の新政を挫折させた。

b　康有為は日本亡命後も孫文らの革命派とは手を結ばなかった。

c　胡適は白話運動の立場から変法を支持したが，戊戌の政変でアメリカに亡命した。

胡適は 1910 年にアメリカに留学し，プラグマティズムの影響を受けた。『新青年』に「文学改良芻議」を発表して口語文学を提唱，文学革命の口火を切った。帰国後に北京大学教授となり，儒教批判を展開したが，五・四運動後はマルクス主義とは対立した。第二次世界大戦後の 49 年にはアメリカに亡命したが，58 年から台湾に移り学術の発展に尽力した。

d　戊戌の政変で日本に亡命した梁啓超は，辛亥革命後に帰国して新政府の高官を務めた。

設問 A　孟子の性善説に対し，性悪説に立って社会の秩序維持のために礼の必要性を強調した思想家の名を記しなさい。荀子

設問 B　この王の姓名を記しなさい。李成桂

李成桂は朝鮮王朝の建国者（在位 1392～98）であり，倭寇撃退などの功績から元を支持する高麗政府の命で明軍討伐の指揮官となったが，遠征途上で軍を引き返して権力を握り，1392 年に新王朝を開き，儒教（朱子学）を柱とした国家の基礎を築いた。

演習追加問題（東欧史）

【１】上智大学

以下の文章(I～VI)は，それぞれ東ヨーロッパのある国に関する文章である。文章を読んで，問(１～17)に答えなさい。問(１～16)の答えは選択肢(ａ～ｅ)のうちからもっとも適切なものを一つ選び，適切なものがない場合にはｆをマークしなさい。問17の答えは選択肢(ａ～ｅ)から一つ選びなさい。

I　この国ポーランドは10世紀に王国を建設，モンゴル人の侵略とドイツ人の東方殖民で国土は一時荒廃したものの，14世紀にはヤゲヴォ朝が成立して強国の仲間入りをした。この王朝の首都は（　１クラクフ　）であった。しかし1572年以降は選挙王制下で地方貴族が台頭，中央権力の衰退が始まった。その後(ｲ)外国勢力により国土が分割され，1795年には一時，消滅してしまう。19世紀には(ﾛ)７月革命の影響で，独立を求める反乱が起き，1918年に共和国として正式に承認された。
第二次世界大戦ではドイツに占領され，その領土内では多数のユダヤ人が虐殺された。1945年に独立し，統一政府を樹立，52年には人民共和国憲法を採択する。56年には，反政府暴動が（　２ポズナニ　）という都市で起こったが，ソ連軍の介入を恐れた政府は自ら，この反乱を鎮圧した。70年代からは西側との協調路線で高度経済成長を迎えたが，後半は不況に陥った。80年にはストライキの続発から政府は大幅に譲歩し，全国規模の(ﾊ)自主管理労組「連帯」の承認に至る。89年には大幅な政治改革を断行し，民主化を推進した。1999年にNATO(北大西洋条約機構)に加入。首都は（　３ワルシャワ　）という都市である。

II　1918年，オーストリア―ハンガリー帝国の解体に伴い，チェコスロヴァキア共和国として成立。(ﾆ)連合国とオーストリアとの講和条約で正式に承認された。初代大統領にはマサリクが就任した。1938年には，(ﾎ)列強の会談で国土の一部がドイツに割譲されてしまい，さらに1939年にはナチスにより，東西に分割されてしまった。第二次世界大戦中はベネシュが亡命政府を形成し，45年よりコシツェに国民戦線連立政府が成立，60年，社会主義共和国と改名する。68年，(ﾍ)「（　４プラハ　）の春」と呼ばれる自由化路線が強くなるが，ソ連軍の介入で阻止された。89年以降，民主化が加速され，92年には分裂し，東西別々の独立国家となった。

III　東欧では唯一のアジア系民族により10世紀にハンガリー王国が誕生した。13世紀にモンゴルの侵入にあったが，14世紀には繁栄を取り戻した。その後，16世紀にはオスマン帝国に占領され，17世紀にはオーストリアの支配下に置かれることになる。1867年には自立が認められ，同君連合国家として，(ﾄ)二重帝国となった。1918年にオーストリアと完全に分離し，共和国として成立。20年より王政へ復帰した。第一次世界大戦敗戦で領土削減，第二次大戦でも敗北した。49年に人民共和国が樹立され，社会主義政権となったが，ソ連に対する反発から，1956年には首都（　５ブダペスト　）で反ソ暴動がおきた。(ﾁ)当時の首相が一党独裁制の廃止等々を訴えたが，ソ連軍に鎮圧された。その後ソ連に対しては友好政策に方向転換し，安定期を迎えたが，88年には改革派が台頭し，1989年には複数政党制を承認して，共和国へ改称した。

IV　６世紀から７世紀にかけてこの地域に南スラヴ系の（　①セルビア　）人，（　②クロアティア　）人，（　③スロヴェニア　）人が定着した。15世紀以降，オスマン帝国やオーストリア―ハンガリー帝国に支配された。1918年に講和条約でオーストリアからの独立が承認され，セルブ＝クロアート＝スロヴェーン王国となり，29年に独裁制を宣言した。第二次世界大戦中はドイツに占領されていたが，抵抗運動が展開され，国土が解放された。戦後1945年には王制廃止，人民共和国建設がなされ，(ﾘ)抵抗運動の指導者が首相に就任した。しかし独自路線を追求したため，48年，(ﾇ)各国共産党による国際的な

情報機関を除名された。

冷戦終結後，領土内の民族紛争が激化，91 年には，（ ②クロアティア ）と（ ③スロヴェニア ）が独立宣言をした。同年には（ ④マケドニア ）が，翌 92 年には，（⑤ボスニア・ヘルツェゴヴィナ）も独立を宣言した。（ ①セルビア ）と（ ⑥モンテネグロ）は軍隊を派遣し，これを阻止しようとしたため内戦がおきた。（ ⑤ボスニア・ヘルツェゴヴィナ ）の首都であり，84 年のオリンピック開催地でもある（ 6 サライェヴォ ）は戦場と化している。その後も同地では諸民族の独立を巡って紛争が続いた。

V 893 年，スラヴ人とアジア系遊牧民が，バルカン東南部にあるこの地に入り 7 世紀末に王国を建設した。その後，(ｶ)ビザンツ帝国に併合されたが，12 世紀に再び独立して王国となった。14 世紀後半から(ｸ)オスマン帝国の支配下に置かれたが，(ｹ)1908 年，完全に独立した。第一次世界大戦で敗れ，第二次世界大戦では三国同盟側に加わり，44 年にソ連に侵攻された。46 年，人民共和国となった。47 年には（ ⑦コミンフォルム ），49 年には（ ⑧コメコン ），55 年には（ ⑨ワルシャワ条約機構 ）といった，共産主義陣営の国際組織に加盟した。首都は（ 7 ソフィア ）。ブルガリア共和国

VI 長らくオスマン帝国の支配下にあったのだが，クリミア戦争後の 1859 年に，モルダヴィア・ワラキアが連合公国を形成し，1861 年に自治公国となった。露土戦争後の 78 年に（ 8 ベルリン ）での会議で独立が承認され，81 年に王国となった。第一次世界大戦後はバルカン地域の大国となったが，第二次世界大戦ではナチス・ドイツに加担した。戦後 47 年には，王制を廃止して社会主義国となり，(ｺ)1965 年以降この国の独裁的な指導者になった人物は，独自外交を展開して西欧諸国に接近したが，国民の反乱により銃殺された。首都は，（ 9 ブカレスト ）。ルーマニア

問１ 下線部(ｲ)について，この国の最初の分割に関わった国の組み合わせで正しいのは以下のどれか。

a プロイセン，フランス，ロシア　　b イギリス，プロイセン，オーストリア

c フランス，ロシア，オーストリア　　d プロイセン，オーストリア，ロシア

ポーランド分割＝ロシア・プロイセン・オーストリア 3 国によるポーランド分割と併合であり，1772 年は 3 国がそれぞれの国境線から侵入して約 4 分の 1 の領土を奪い、93 年は、ロシア・プロイセンが既奪地よりさらに侵入して残存地の約半分を分割、オーストリアはフランス革命への対応で参加しなかった。95 年には 3 国で残るすべての領土を分割し、ポーランド王国は消滅した。

e フランス，オーストリア，プロイセン

問２ 下線部(ﾛ)の７月革命による影響と無関係の出来事はどれか。

a ブリュッセルで武装蜂起が生じて，ベルギーがオランダから独立した。

b ハンガリーで独立運動が発生したが，オーストリアに鎮圧された。

c カルボナリが中部イタリアで蜂起したが，オーストリアに鎮圧された。

d ポーランドでは一時革命政権を生じたが，ロシア軍に鎮圧された。

e ベルリンで暴動が起き，自由主義内閣が成立したが，弾圧された。

プロイセンで国王の譲歩により自由主義的内閣が成立したのは二月革命の影響である。

問３ 下線部(ﾊ)の労働組合の初代委員長名は次の誰か。

a ゴムウカ　b ギエレク　c ヤルゼルスキ　d ワレサ　e ホネカー

ワレサはポーランド「連帯」の指導者・大統領（在任 1990～95）であり，1980 年に「連帯」の議長に選ばれたが，ソ連の圧力でヤルゼルスキ首相が戒厳令を施行して「連帯」を非合法化すると軟禁状態に置かれた。82 年に解放され，翌年にノーベル平和賞を受賞した。90 年 12 月に，初めての直接選挙により大統領となった。

問４　下線部(ニ)の条約の名称は次のどれか。

a　サン＝ジェルマン条約　　b　ヌイイ条約　　c　トリアノン条約　d　セーヴル条約　e　ヴェルサイユ条約

問５　下線部(ホ)の会談に参加していない人物は次の誰か。

a　ヒトラー　　b　ムッソリーニ　　c　チェンバレン　　d　チャーチル　e　ダラディエ

1938 年ズデーテン問題に対処するためにミュンヘンで開催された会議であり，9 月にイギリス首相チェンバレン・フランス首相ダラディエとヒトラー・ムッソリーニが会談し，イギリス・フランスは戦争の回避を名目にしてヒトラーの要求を了承してチェコスロヴァキア政府に割譲を勧告した。

問６　下線部(ヘ)の自由化路線を主導した人物は次の誰か。

a　マサリク　　b　ノヴォトニー　　c　ドプチェク　d　ハベル　　e　フサーク

ドプチェクはチェコスロヴァキアの第一書記（在任 1968～69）であり，1968 年に「人間の顔をした社会主義」を掲げて，非スターリン化・民主化を進めた。ソ連が動員したワルシャワ条約機構軍の介入で解任され，20 年後に名誉回復と政界復帰をはたした。

問７　下線部(ト)の二重帝国に関して誤っているのは次のどれか。

a　オーストリアと本文IIIの国が別々の政府，議会を有する。

b　オーストリア皇帝フランツ＝ヨーゼフ１世が本文IIIの国の国王も兼ねた。

c　普墺戦争敗北が，この二重帝国成立の原因である。

d　1918 年の解体後，オーストリアの面積・人口は約４分の１に減少した。

e　1918 年の条約で解体が正式に承認された。

第一次世界大戦中，帝国内の矛盾が表面化し，諸民族の独立運動が高まった。連合国がチェコスロヴァキア国民会議を臨時政府として承認すると，帝国内の諸民族が次々と独立を宣言した。皇帝カール 1 世は退位して亡命，11 月帝国は解体した。サン＝ジェルマン条約は 1919 年 9 月，トリアノン条約は 1920 年 6 月である。

問８　下線部(チ)の首相は次の誰か。

a　ナジ＝イムレ　　b　カダル　　c　グロース　　d　ヤケシュ　　e　ホルティ

ナジ＝イムレはハンガリー首相（在任 1953～55、56）であり，1953 年にハンガリーの中立化などを宣言したが、農業集団化政策の緩和や宗教的寛容が「右翼的偏向」と批判され、55 年に失脚した。56 年のハンガリー事件で事態収拾を期待されて再び首相になったが、ソ連の軍事介入をまねき、自身も逮捕・処刑された。89 年に名誉回復がおこなわれた。

問９　下線部(リ)の人物ティトーについての説明で適切なものは次のどれか。

a　1961 年以降，非同盟諸国首脳会議の中心的メンバーとなった。

b　1980 年には反政府ストライキを指導し，81 年に逮捕された。

ティトーは 1980 年に足の動脈瘤が悪化し、5 月 4 日リュブリャナの病院で死去。

c　1948 年以降，一貫してソ連と断交し，独自路線をとった。

ティトーは 1947 年のコミンフォルム結成を含む東欧圏の再編成に尽力したが、その自主的態度がスターリンの怒りを買い、1948 年にユーゴスラビアはコミンフォルムから追放された。

d　反体制派の劇作家となり，後に大統領となった。

チェコの劇作家ハベルは，1968 年の「プラハの春」では非共産党員作家組織の議長として民主化運動にかかわり、以降、一貫して共産党支配に抵抗、反体制派知識人として闘い、ワルシャワ条約軍の武力介入後、作品の発表と上演を禁止された。1977 年に反体制運動の人権擁護グループ「憲章 77」の結成に参加し，1979 年から 1983 年まで獄中生活を強いられた。1989 年の「ビロード革命」で在野団体の連合体「市民フォーラム」が結成されると中心的存在になり、チェコスロヴァキア大統領に就任した。

e　自由化を推進したが，失脚し，軍事裁判で処刑された。

ハンガリーのナジ＝イムレは 1953 年にハンガリーの中立化などを宣言したが、農業集団化政策の緩和や宗教的寛容が「右翼的偏向」と批判され、55 年に失脚した。56 年のハンガリー事件で再び首相になったが、ソ連の軍事介入をまねき、逮捕・処刑された。

問 10　下線部(ヌ)の各国共産党による国際的な情報機関の名称は次のどれか。

a　第１インターナショナル　　b　第２インターナショナル　　c　コメコン

d　コミンフォルム　　e　コミンテルン

コミンフォルムは国際的な共産党の情報交換の機関であり，ソ連・東欧 6 カ国・フランス・イタリアの共産党で 1947 年に組織された。当初ベオグラードに本部をおいたが、1948 年のユーゴスラヴィア除名以降、ルーマニアのブカレストに移した。スターリン批判ののち、56 年に解散した。

問 11　本文IVの中の(　①　)から(　⑥　)について組み合わせが正しいのは次のどれか。

a　①クロアティア ②セルビア　③スロヴェニア ④ボスニア・ヘルツェゴヴィナ
⑤マケドニア　⑥モンテネグロ

b　①セルビア　②クロアティア　③スロヴェニア　④マケドニア
⑤ボスニア・ヘルツェゴヴィナ　⑥モンテネグロ

c　①セルビア　②スロヴェニア　③クロアティア　④コソヴォ
⑤ボスニア・ヘルツェゴヴィナ　⑥アルバニア

d　①スロヴェニア ②セルビア　③クロアティア ④ボスニア・ヘルツェゴヴィナ
⑤コソヴォ　⑥モンテネグロ

e　①セルビア　②クロアティア　③スロヴェニア ④ボスニア・ヘルツェゴヴィナ
⑤コソヴォ　⑥アルバニア

問 12　下線部(ル)のビザンツ帝国に関する説明として誤っているものは次のどれか。

a　ヘラクレイオス１世の時にコンスタンティノープルへ遷都した。

コンスタンティノープルは 330 年コンスタンティヌス帝により帝国首都となる基礎が築かれた都市であり，名称は彼の名に由来するが，ギリシア人植民市が起源で，旧名ビザンティウム，現在はイスタンブル。

b　『ローマ法大全』は，勅法集・法学説・法概論の３部作よりなる。

c　皇帝ユスティニアヌスは 555 年に東ゴート王国を征服した。

d　726 年，皇帝レオン３世は聖像禁止令を出した。

e　1453 年，オスマン帝国により滅ぼされた。

問 13　下線部(ヲ)のオスマン帝国に関する説明で誤っているものは次のどれか。　f

a　小アジア西北部よりおこり，オスマン＝ベイが建国した。

b　第９代皇帝セリム１世は，エジプトのマムルーク朝を滅ぼした。

c　第 10 代皇帝スレイマン１世はウィーンを包囲し，西欧を震撼させた。

d　プレヴェザの海戦で勝利し，地中海のほぼ全域を制圧した。

e　レパントの海戦では，西欧艦隊に撃破され，勢力圏が一時，後退した。

問 14　下線部(ワ)の 1908 年と同じ年に起こった出来事は次の何か。

a　アルバニアがオスマン帝国より完全に独立した。1913 年

b　ロシアの指導でパン＝スラヴ主義のバルカン同盟が結成された。1912 年

c　オーストリアがボスニア・ヘルツェゴヴィナの併合を宣言した。

d　第二次モロッコ事件後，フランスのモロッコ保護権が確立した。1911 年

e　イギリスとロシアがイラン，アフガニスタン，チベットにおける相互の勢力範囲を協定で確認した。
1907 年の英露協商で，イランに関しては北部がロシア，南東部がイギリスの勢力範囲，アフガニスタンはイギリスの勢力範囲，チベットへは両国が不干渉であることを取り決めた。

問 15　本文中Vの中の(　⑦　)(　⑧　)(　⑨　)に入る名称の組み合わせは次のどれが適切か。

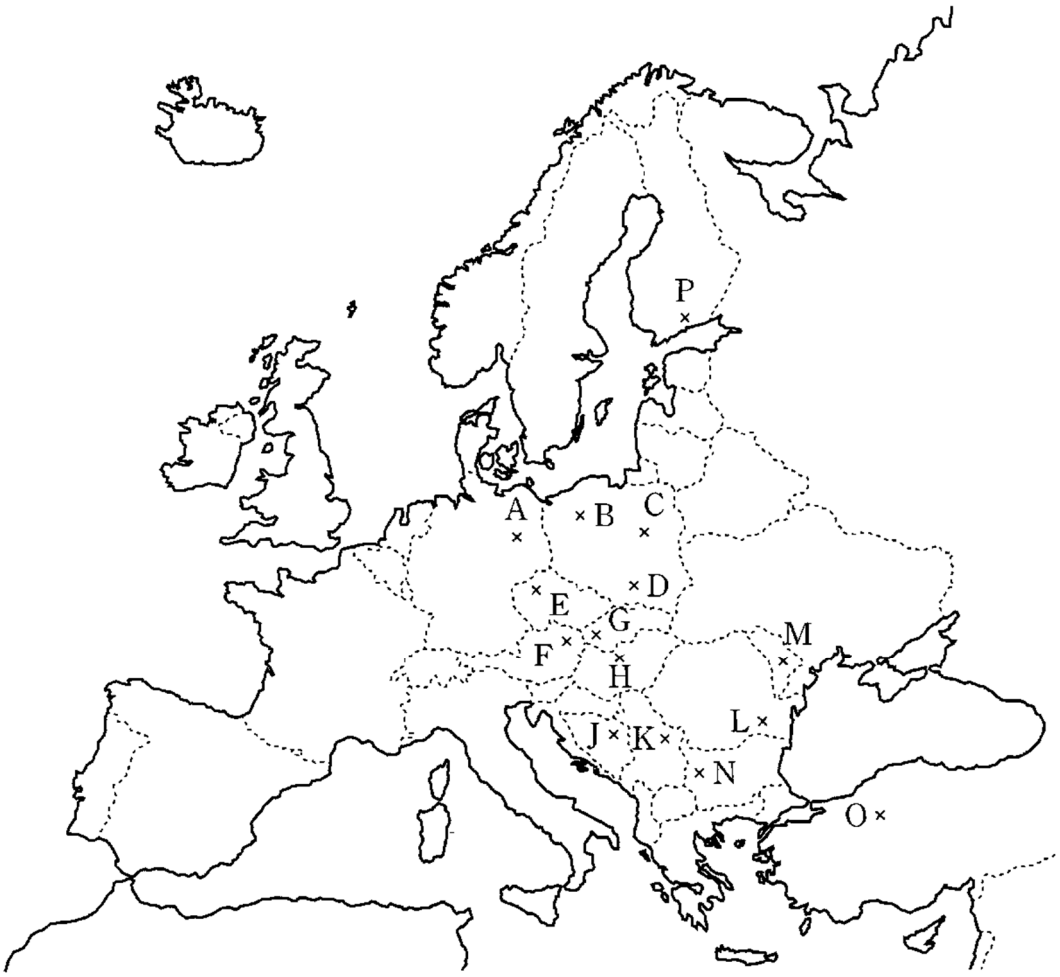
a　⑦コメコン　⑧コミンテルン　⑨ワルシャワ条約機構
b　⑦コミンテルン ⑧ワルシャワ条約機構　⑨コメコン
c　⑦コミンテルン ⑧コメコン　⑨ワルシャワ条約機構
d　⑦コミンフォルム　⑧コメコン　⑨ワルシャワ条約機構
e　⑦コミンフォルム　⑧ワルシャワ条約機構　⑨コメコン

問 16　下線部(ｶ)の指導者チャウシェスクが銃殺された年 1989 年に起こった出来事は次のどれか。

a　東西ドイツが統一条約に調印し，統一が達成された。1990 年 8 月
b　ウクライナのチェルノブイリ原子力発電所で事故が起こった。1986 年 4 月
c　イラン―イラク戦争が終結した。1980 年 9 月～1988 年
d　ソ連共産党が解散し，バルト三国の独立が回復された。1991 年
ソ連からのエストニア・ラトヴィア・リトアニアの独立であるが，1990 年に 3 国が独立を宣言すると、ゴルバチョフは大統領令で無効を宣言した。しかし、91 年ソ連でのクーデタ後、9 月に 3 国の独立が承認された。この年、3 国は国連加盟を果たし、2004 年には EU・NATO に加盟した。
e　東西ベルリン間に構築されていた壁が開放された。
1961 年にベルリンに壁がつくられてから壁を越えて東ベルリンから西ベルリンへ命がけの脱出を試みる人々が後を絶なかった。東ドイツ市民が第三国を経由して不法に出国する事態に直面した東ドイツ政府は，11 月 9 日，「ベルリンの壁」を解放した。その後，ベルリン市民の手によって壁は破壊された。冷戦体制崩壊を象徴する出来事であった。

問 17　文中の(1)から(9)の都市の位置を下記の地図上の記号(Ａ～Ｐ)から一つ選びなさい。

1	a	A	b	B	c	C	d	D	e	E
2	a	A	b	B	c	C	d	D	e	E
3	a	A	b	B	c	C	d	D	e	E
4	a	E	b	F	c	G	d	H	e	K
5	a	E	b	F	c	G	d	H	e	K
6	a	H	b	J	c	K	d	L	e	N
7	a	L	b	M	c	N	d	O	e	P
8	a	A	b	E	c	F	d	O	e	P
9	a	K	b	L	c	M	d	N	e	O



【2】筑波大学

次の問について，400 字以内で解答しなさい。なお，解答文中では指定された語句に下線を施すこと。

中世から 18 世紀末までのスラヴ民族の歴史について，東スラヴ(ロシア)人と西スラヴ(ポーランド)人を中心に，以下の語句を用いて説明しなさい。

イヴァン 3 世　　キエフ公国　　北方戦争　　ポーランド分割　　ヤゲウォ朝(ヤゲロー朝)

ロシアにはノルマン人の一派が 9 世紀にノヴゴロド国，キエフ公国を建てたが，次第にスラヴ化していった。キエフ公国のウラディミル 1 世は，10 世紀末にギリシア正教を受容した。13 世紀のモンゴル遠征の結果，キプチャク＝ハン国の支配下に入ったが，1480 年にモスクワ大公国がイヴァン 3 世のもとで自立し，ツァーリを名乗ってビザンツ皇帝の後継者を自任した。1613 年にロマノフ朝が始まるが，ピョートル 1 世は 1700 年からのスウェーデンとの北方戦争でバルト海に進出し，ペテルブルクを都とした。カトリックを受容したポーランドには，10 世紀にピアスト朝が成立した。13 世紀には，ドイツ人の東方植民や，ワールシュタットの戦いでのモンゴル軍への敗北などに苦しんだ。14 世紀にはリトアニアと合体し，ヤゲウォ朝が成立した。ヤゲウォ朝断絶後，ロシア，プロイセン，オーストリアによる 3 度のポーランド分割によって，1795 年に消滅した。

演習追加問題（宗教改革）

【1】　青山学院大学　法

次の文章を読み，問 1 から問 10 までの設問に答えなさい。

宗教改革のはじまりは，ドイツにある（　a　）の神学教授であるマルティン・ルターの行動まで遡る。ルターは，1517 年，魂の救いが①福音信仰のみによるという確信を持ち，95 カ条の論題を発表した。

当時，メディチ家出身の②教皇は，ドイツでも贖宥状を売り出していた。これは，神聖ローマ帝国が分裂状態にあり，組織的抵抗力が弱かったために，教皇が政治的な干渉や財政上の搾取をしやすい状況にあったためである。このようなドイツの状態は，（　b　）と揶揄されていた。贖宥状を販売する際，宣教師は「お金が箱の中に投げ入れられる音とともに，魂は救われる」と宣伝したが，②教皇はカトリックの総本山である（　c　）大聖堂の新築費用を調達するために，教会への喜捨などの善行を積めば，その功績によって過去に犯した罪も赦されると説明していた。

1521 年，ルターは②教皇から破門されたものの，③『新約聖書』のドイツ語訳を完成させた。民衆がキリストの教えに直接接することができるようになったのは，この完成による。この頃，（　d　）や共有社会の実現などを求める（　e　）を指導して処刑されたのが，宗教改革者のミュンツァーであった。

その後のドイツでは，皇帝が，しばしばルター派と妥協しなければならない事態に直面した。それは，イタリア戦争やウィーン包囲などの国際情勢の影響のせいであった。旧教徒(カトリック)と新教徒(プロテスタント)の間の争いは，（　f　）にまで発展したものの，④1555 年に和議が成立した。

問 1　（　a　）に入る大学名として最も適切なものを，次の選択肢の中から 1 つ選べ。

1　サレルノ大学　　2　マンハイム大学　　3　ボローニャ大学　　4　ヴィッテンベルク大学

1502 年創立のウィッテンベルク大学では，ルターやメランヒトン が教授陣に加わっていた。宗教改革は 1517 年 10 月 31 日にルターが，ウィッテンベルク城付属聖堂の扉に「95 ヵ条の提題」を釘づけにしたことから始まった。

問 2　下線部①に関連して，最も適切な文章を，次の選択肢の中から 1 つ選べ。

1　魂の救済は，信仰によってのみ可能である。

2　原罪を持たない人間は，神の恩寵なしに救われる。

3　ルターは，信仰よりも善行を上位に位置づけた。

4　人は信仰によるだけでは義とされない。

義認とはキリスト教において，救いについて述べるときの重要な用語である。パウロの《ローマ人への手紙》3〜6 章によれば，救いは神によって義と認められることに始まり，さらに聖くされることへと導かれる。これを〈義認〉と〈聖化〉という。カトリックがこれを成義と成聖と訳しているのは，救いが形をとって実現することに重点をおいて考えているからである。その場合，人間の側での条件や段階を表すために功績や恩寵の種類をあげることになる。ルターはそうした考え方を排除して，救いの無条件性を強調し，キリストへの告白と悔改めによる義認や，〈義人にして同時に罪人〉ということを語った。もっともプロテスタントの中でも，義認よりも聖化に重点をおく考えもあり，カルビニズムの聖職者重視や，敬虔主義における回心と聖潔の強調の中にそれが見られる。義認とはキリスト教神学で，人間を罪の状態から 義 の状態へ移行させる神の行為をいう。

問 3　下線部②の教皇の名前として適切なものを，次の選択肢の中から 1 つ選べ。

1　グレゴリウス 7 世　　2　ボニファティウス 8 世

3　レオ 10 世　　4　プラノ・カルピニ

レオ 10 世（在位 1513〜21）はロレンツォ・デ・メディチの次男。

問 4　（　b　）に入る言葉として最も適切なものを，次の選択肢の中から 1 つ選べ。

1　ローマの奴隷　　2　ローマの臣民　　3　ローマの牝牛　　4　ローマの財布

問 5　（　c　）に入る大聖堂の名前として適切なものを，次の選択肢の中から 1 つ選べ。

1　シャルトル　　2　ケルン　　3　ピ　サ　　4　サン・ピエトロ

現在のサン=ピエトロ大聖堂は 16 世紀教皇ユリウス 2 世の改築計画に始る。ブラマンテ，ラファエロを経て，1547 年ミケランジェロが設計，建造に従事した。ミケランジェロはブラマンテのギリシア十字プランと大ドームのアイデアを採用した。その後 90 年にポルタが大ドームを完成，C.マデルノが 1612 年にファサードを，14 年に身廊部を東部に延長し，ラテン十字形の

バシリカに完成した。 26年教皇ウルバヌス8世により献納され，のち 67年 G.ベルニーニによってアトリウムともいうべき聖堂前の円柱回廊が建造された。内部はルネサンスとバロック美術のみごとな作品で埋り，なかでもミケランジェロの『ピエタ』は有名。

問6　下線部③に関連する文章として適切なものを，次の選択肢の中から1つ選べ。

1　ルターは，カール5世に模範議会に呼び出されたが，自説を撤回しなかった。

2　ルターは，ザクセン選帝侯の保護を受けた。

3　ルターの教えを採用した諸侯は，修道院の建築を進めた。

4　ルターの教えを採用した諸侯は，農民の蜂起に同情的だった。

問7　（　d　）に入る事項として適切なものを，次の選択肢の中から1つ選べ。

1　ルネサンス　　2　農奴制の廃止　　3　ヒューマニズム

4　商業革命

問8　（　e　）に入る事項として適切なものを，次の選択肢の中から1つ選べ。

1　教皇のバビロン捕囚　　2　フス戦争

3　ワットタイラーの乱　　4　ドイツ農民戦争

ドイツ農民戦争とは1524～25年主としてドイツ南西部に広まった大規模な農民一揆。 M. ルター の宗教改革に刺激され，従来からしばしば不満を表明してきた農民層が一挙に蜂起した事件で，その源流はボヘミアの フス戦争 ，さらにはスイスの独立戦争にまでさかのぼる。農民側指導者としては T. ミュンツァー が最も名高く，その思想は急進的であったが，農民の要求は「シュワーベン農民の 12ヵ条」にみられるように比較的穏和なものであった。ルターは最初は農民を支持したが，農民の一部が急進化し，略奪に明け暮れるありさまをみて，一揆鎮圧を主張するにいたった。一時はドイツを震撼させたこの大一揆も，相互の結束を欠き，諸侯の軍隊によって徹底的に鎮圧され，以後ドイツ農民の地位上昇ははばまれた。総じてこの農民戦争は，領邦君主による統一的支配実現の過程で，農民の伝統的な諸権利が侵され，荘園領主による封建的権利の濫用に加えて，君主への租税負担が増大したことに最大の原因をもっていたと思われる。

問9　（　f　）に入る争いの名前として適切なものを，次の選択肢の中から1つ選べ。

1　シュマルカルデン戦争　　2　バラ戦争

3　ツンフト闘争　　4　パーニーパットの戦い

シュマルカルデン戦争とは宗教改革時代のドイツにおいて，1546～47 年プロテスタント派諸侯，帝国都市と神聖ローマ皇帝カール5世 との間で行われた戦争。プロテスタントが 30年の帝国議会で「 アウクスブルク信条 」を拒否されたことから，自衛のために翌年「シュマルカルデン同盟」を結成して皇帝と対抗したのでこう呼ばれる。 47年のミュールベルクの戦いで皇帝側が大勝し，シュマルカルデン同盟は事実上瓦解した。

問10　下線部④に関連して最も適切な文章を，次の選択肢の中から1つ選べ。

1　和議の結果，領民や個人に信仰の自由が認められ，領邦教会制が廃止された。

2　和議の後，ルター派はローマにも広がっていった。

3　諸侯は，カトリックを希望しても，必ずルター派を採用しなければならなくなった。

4　この和議は，アウクスブルクの帝国議会で行われ，ルター派が公認されることになった。

【2】中央大学 商

「宗教改革」に関する次の文章を読み，下記の設問に答えなさい。

西ヨーロッパ中世封建社会において，ローマ＝カトリック教会では，教皇を頂点に，大司教，司教，司祭や修道院長などピラミッド型の聖職者の階層が組織されていた。村落や都市の教区ごとに教会が設置され，魂の救済は教会によってのみ可能であるとされ，人々の生活は，出生，結婚，臨終など人生の節目の儀式を含め，教会に密接に結びついていた。教会は農民から［A 十分の一］税を取り立て，さらに，大司教や修道院長は(1)荘園領主でもあった。

1517年，ドイツ中部ザクセンの［B ヴィッテンベルク］大学神学教授マルティン＝ルターは，魂の救済は善行にはよらず，キリストの福音を信ずることのみによるとの確信から，当時ローマ教会から売り出されていた［C 贖宥状 ［免罪符］］の悪弊への攻撃を含む95カ条の論題を発表した。ルターは，教皇から破門され，1521年皇帝カール5世にヴォルムスの帝国議会に呼び出

されたが自説を撤回せず，ザクセン(2)選帝侯の保護の下で，『新約聖書』のドイツ語訳を完成させた。

農民はルターの説に影響を受け，農奴制の廃止などを要求する蜂起を起こした。ルターは，当初農民に同情的であったが，やがてこれを弾圧する諸侯の側に立ち，(3)農民蜂起は敗北した。ザクセン選帝侯をはじめ，ルターの教えを採用した諸侯は，カトリック教会の権威から離れ，領内の教会の首長となって，修道院の廃止や，教会儀式の改革などを進めた。このような制度は［ D 領邦教会制 ］と呼ばれた。カトリックを支持する皇帝，諸侯とルター派を支持する諸侯，都市との対立は戦争にまで発展した後 1555 年の［ E アウクスブルク ］宗教和議で妥協がなされた。この和議で諸侯は，カトリックかルター派のいずれかの宗派を選択する権利を得たが，個人の信仰の自由は認められなかった。フランス人(4)カルヴァンは，［ F ジュネーヴ ］市に招かれて，1541 年以降，政教一致の神権政治を行った。カルヴァンは，魂が救われるかどうかは，あらかじめ神によって決定されているという説を唱え，信徒は神から与えられた職業に禁欲的にはげむべきであり，その結果としての蓄財は許されるとした。このため，カルヴァンの教えは西ヨーロッパの商工業者の間に広く普及した。

イギリスにおいて，国王［ G ヘンリ 8 世 ］は，スペイン王家出身の王妃との離婚を認めようとしない教皇と対立し，国王がイギリス国内の教会の首長であるとする 1534 年［ H 首長 ］法によって，カトリック世界から離脱した。さらに修道院を議会立法で廃止し，その広大な土地財産を没収して売却した。新興地主層［ I ジェントリ ］はこの土地を購入し，羊毛需要に応えるために，耕地や共有地を(5)囲い込み，牧羊場とした。メアリ 1 世の治世下で，スペイン王室と結んでカトリックを復活させる動きがあったが，次の国王エリザベス 1 世は，1559 年の統一法によってイギリス独自の教会制度を確立した。これに対して，ピューリタンと呼ばれた人々は，国教会の主教制などを批判し，カルヴァン主義の徹底を求めた。

フランスでは，16 世紀半ば以降，南フランスを中心に，貴族や商工業者の間にカルヴァン派が急増し，カトリックとの対立が激化した。この対立に大貴族間の権力争いも重なって，1562 年に内乱が起こり，［ J サン＝バルテルミ ］の虐殺などの事件を伴いながら 30 年以上に及んだ。1598 年に発せられた［ K ナント ］の王令によって，新教徒にも信仰の自由が認められ内乱は終息した。

〔設問Ⅰ〕　［ A ］～［ K ］の中に入るもっとも適当な語句(B，E，F，K は地名)を記述解答用紙に記入しなさい。

〔設問Ⅱ〕　下線部(1)～(5)について，以下の問の答えをマーク解答用紙にマークしなさい。

問 1　下線部(1)に関連して，8 世紀ごろに始まり，11 世紀ごろから西ヨーロッパに普及した農業のやり方を以下のものから 1 つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

(a)　灌漑農業　　(b)　二圃制　　(c)　三圃制　　(d)　ノーフォーク農法

問 2　下線部(2)に関連して，選帝侯について，以下の文で**誤っているものを 1 つ**選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

(a)　1356 年に皇帝カール 4 世によって発布された勅書で成文化された。

(b)　1356 年に発布された勅書は金印勅書と呼ばれた。

(c)　1356 年に発布された勅書では，皇帝選挙権を 7 名の選帝侯に認めた。

(d)　1356 年に発布された勅書では，選帝侯には大司教も含まれていた。

問 3　下線部(3)に関連して，この農民蜂起について，以下の文で正しいものを 1 つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

(a)　この農民蜂起はミュンツァーに指導された。

(b)　この農民蜂起はツヴィングリに指導された。

(c)　この農民蜂起はジャックリーの乱と呼ばれた。

(d)　この農民蜂起はワット＝タイラーの乱と呼ばれた。

問 4　下線部(4)に関連して，カルヴァンについて，以下の文で**誤っているものを 1 つ**選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

(a)　カルヴァンはルターの影響で福音主義を主張した。

(b)　カルヴァンはシュマルカルデン同盟を指導した。

(c)　カルヴァンはルター派が維持した司教制を廃止した。

(d)　カルヴァンは教会員によって牧師を補佐させる長老制を導入した。

問５　下線部(5)に関連して，囲い込みについて，1516 年に出版され，「羊が人間を食い殺す」と批判したものを１つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

(a)　ミルトン『失楽園』

(b)　トマス＝モア『ユートピア』第１次エンクロージャー（私有財産制）批判

(c)　デフォー『ロビンソン＝クルーソー』

(d)　スウィフト『ガリバー旅行記』

【3】　明治大学　政治経済

同じく 16 世紀の宗教改革といっても，ルター派，カルヴァン派，イギリス国教会の間にはさまざまな相違点がある。これらプロテスタント３派それぞれの，他の２派と比べての特徴を，①教義ないしは教会組織，②伝播地域，③主たる支持層，という観点から，200 字以上 250 字以内で説明しなさい。(解答は横書きとし，括弧や句読点は１マス１字に数え，また数字を用いる場合には１マス２字とする。)

ルター派は福音主義を唱え，諸侯の支配権を認める領邦教会制を採用し，北ドイツ・北欧諸国に広がり，諸侯・市民・農民などに支持された。

カルヴァン派も福音主義だが，国家権力の介入を拒否し，信徒から選ばれた長老が教会運営に大きな役割を果たす長老制度を採用して，主に西ヨーロッパに広がり，予定説により勤勉な市民階層に多く支持層を獲得した。

イギリス国教会は国王を首長とし，教義面はカルヴァン派，制度面はカトリックという折衷的性格を持ち，イングランドから英植民地に広がり，貴族や大地主層に信徒を獲得した。

早慶の過去問からの発展・応用(宗教改革)

【1】　慶應義塾大学　文

以下の文章を読み，空欄(　A　)～(　J　)に最も適切な語句を記入しなさい。

ローマ教皇ベネディクト 16 世は，昨年，エディンバラにおいてイギリスの国教会の象徴的指導者(　A　エリザベス２世)と会談した。すでに教皇ヨハネ＝パウロ２世が 1982 年にイギリスを訪れたこと教皇ヨハネ＝パウロ２世（在位 1978～2005）クラクフに近い南ポーランドの出身で，第２次世界大戦中は労働者としても働いた。1946 年司祭，1962 年クラクフ大司教となる。共産主義政権下の困難のなかで，ポーランドのカトリック教会の最高指導者ステファン・ウィシンスキ枢機卿とともに信徒の信望を担い，柔軟，強靭な抵抗路線を貫徹した。ヨハネ＝パウロ１世急死後のコンクラーベ（教皇選挙会）で，保守，中道両路線の対立打開の切り札として浮上，1978 年 10 月 16 日第 264 代教皇に選出され，10 月 22 日に就任した。非イタリア人では 1522 年以来，また 1846 年以来最年少の教皇で，就任後ヨーロッパ，アフリカ，南北アメリカ，アジアの各国を歴訪。日本へは 1981 年２月来訪，広島で核兵器廃絶，世界平和を訴えた。

があったが，今回のベネディクト 16 世の訪問は，16 世紀にイギリスの教会がカトリック教会から分離した後初めての公式訪問ということで特別な意味を持つものだった。

16 世紀，ヘンリ８世はスペイン出身の王妃カザリンとの離婚問題でローマ教皇と対立し，自らイギリス国教会を創設し，カトリックの教会から離れることになった。このカトリック教会からの離脱が決定的となったのは，ヘンリ８世が(　B　国王至上［首長］)法を制定した時のことだった。この法は 1555 年にいったん廃止されるが，その後 1559 年に新たな形で制定しなおされ，国教会が確立されることに

なった。16 世紀はカトリックの教会にとって最も困難な時代の一つだった。1517 年にルターがドイツのヴィッテンベルクの教会で「九十五カ条の論題」を提示した後，宗教改革の運動が始まり，教皇庁はプロテスタント諸派への対策に追われることになった。この状況の中でカトリック教会の側でも対抗宗教改革の機運が生じることになった。とくに教皇(　C　パウルス 3 世)の在位期(1534－49 年)に様々な動きが見られた。1534 年にはイグナティウス・ロヨラたちによりイエズス会が創設され，1540 年に(　C　パウルス 3 世)により認可された。

パウルス 3 世（在位 1534～49）は 1534 年にイギリス王ヘンリー8 世を破門し，改革教皇の一人として、まず教皇庁内部組織を刷新し、新しい部門として異端審問所を設け、また枢機卿会を充実させた。しかし彼の最大の功績は、長年待望されていた公会議の開催を実現したことにある。招集の宣言は 1535 年に行われたが、ドイツとフランス双方からの干渉で、最初の予定地マントバでの開催は延期され、1545 年 12 月 13 日、イタリアとの国境に近いトリエント（トレント）において開催された。この有名な公会議は、四囲の状況により 3 期に分けられたが、彼はその第一期（1545～1547）を指導し、カトリックの伝統的教義の確認、修道院の刷新を決議させた。

この修道会は，カトリック教会が対抗宗教改革を進める上で，またカトリックの海外布教などにおいて重要な役割を果たした。日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザヴィエルもイエズス会の修道士である。また 1545 年にはトリエント公会議が開始され，カトリックの教義が再定義・再確認されることになった。

宗教改革の時期はルネサンスの時代とも重なっていた。ルネサンス期のイタリアでは，各地で教会などが壮麗なルネサンスの建築様式や美術様式を駆使して建て替えられたり，新たに建設されたりしていた。ヴァチカンは，教皇が 1377 年にアヴィニョンからローマに帰還して後，教皇庁の所在地として確立されたが，その宮殿も多くのルネサンス芸術で飾られていた。その中にある(　D　システィナ)礼拝堂も 1481 年に建築が完成し，その後ボッティチェリなどの芸術家により内部装飾が施された。この礼拝堂は現在でも教皇選挙会議に使用されることで知られている。しかしこの時代の教皇庁の最も重要な建築事業は，サン＝ピエトロ大聖堂の大改築だった。この改築工事は教皇(　E　ユリウス 2 世)(在位 1503－13 年)によって始められ，次の教皇レオ 10 世(在位 1513－21 年)に引き継がれたが，それが完成するのは 1626 年のことだった。この建設を指揮したのはブラマンテやラファエロやミケランジェロなどのイタリア・ルネサンスを代表する人物であり，サン＝ピエトロ大聖堂はまさにルネサンス期を代表する建築の一つといえるだろう。しかしこの大聖堂の建設費を捻出するために贖宥状が売り出されたことが，ルターの「九十五カ条の論題」が発表されるきっかけとなったのは皮肉なことであった。華美なルネサンス期のイタリアにおいて(　E　ユリウス 2 世)や(　F　メディチ)家出身のレオ 10 世の浪費が教皇庁に深刻な財政難をもたらし，また中世に王国の統一を成し遂げることができなかったドイツが教皇庁の財政政策上の主要な対象とされたのは避けがたいことだったのかもしれない。しかしその結果宗教改革の嵐がヨーロッパで吹き荒れることになったのである。

サン＝ピエトロ大聖堂は，かつての古代ローマ市の北西のはずれ，皇帝(　G　ネロ)の時代に使徒(　H　ペテロ)が処刑され葬られたといわれる場所に建てられている。プロテスタント諸教会は認めないが，カトリック教会の教義ではローマ教皇は使徒(　H　ペテロ)の継承者とされており，その意味でヴァチカンは象徴的な場所だった。313 年のミラノ勅令によりキリスト教が公認され，392 年にキリスト教が国教とされると，地中海を中心とするローマ帝国の版図は少なくとも公的にはキリスト教圏ということになった。この領域内では，ローマ，コンスタンティノープル，イェルサレム，アレクサンドリア，アンティオキアの五つの総大司教座教会の権威が他の教会に優越するものとして認められるようになっていた。初期の教皇の歴史について詳細は明らかではないが，ローマは(　H　ペテロ)の継承者として早くから総大司教座教会の中で首位権を主張していた。5 世紀にはレオ 1 世(在位 440－61 年)が明確に首位権を主張しており，グレゴリウス 1 世(在位 590－604 年)の頃には教皇はある程度の実権を持つ存在となっていた。

7 世紀になるとイスラームが誕生し，征服を開始すると，イェルサレム，アレクサンドリア，アンティオキアはその勢力圏に組み込まれた。また 8 世紀に教皇庁がカロリング家との結びつきを強め，800 年に教皇(　I　レオ 3 世)(在位 795－816 年)がサン＝ピエトロ大聖堂でシャルルマーニュを皇帝に戴冠すると，宗教的に教皇を中心とする西方カトリック世界の形成が明らかとなり，コンスタンティノープルを中心とするビザンツ・東方正教会世界との分裂は確実なものとなった。やがて 1054 年に東西の教会は公式に分裂した。この後，ローマ教皇権は，グレゴリウス 7 世(在位 1073－85 年)の頃から実力をつけ始め，インノケンティウス 3 世(在位 1198－1216 年)の頃に絶頂期を迎えることになる。

ローマ教皇が宗教的な意味でカトリック教会の指導者であるということは自明の事実であるが，実は教皇にはもう一つの側面があった。教皇は，主としてローマを中心としたイタリア中部地方からなる領域の世俗的な支配者としての役割も担っていたのである。この領域の基礎となる地域に対する教皇の支配権と世俗裁判権が確実なものとなったのは，古く 8 世紀のことであった。一般に教皇領もしくは教皇国家とよばれるこの領域は近代になっても存続していたが，19 世紀のイタリア統一の過程で消滅することになった。イタリアにある教皇領は 1860 年末までにローマの領域を除き占領され，翌年に成立するイタリア王国の一部とされ，さらに 1870 年にはローマ自体も併合されたのである。教皇の支配領域をめぐる「ローマ問題」はこの後しばらくイタリアの政治的懸案事項となっていたが，1929 年に教皇庁とムッソリーニとのあいだで結ばれた(　J　ラテラノ)条約により最終的に解決された。この条約により成立したヴァチカン市国は，独立した主権国家として認められ，その地位は現在まで続いているのである。

【2】　慶應義塾大学 経済学部

キリスト教とイスラム教の歴史に関して述べた次の文章を読んで，以下の問１～問８に答えなさい。

プロテスタンティズムとは，16 世紀にルターやカルヴァンが行なったA宗教改革に起源を持つキリスト教の様々な宗派を総称する名称である。プロテスタンティズムは，宗教上の教義の変更にとどまらず，ヨーロッパ各国に大きな影響を与えた。たとえばBネーデルラント(オランダ)とCイギリスでは，プロテスタンティズムは政治上の大きな変化を生み出す要因の一つであった。一方，プロテスタンティズムの登場により，Dカトリック教会自体も変化を迫られ，改革を行なっていった。18 世紀に大きな盛り上がりを見せる啓蒙主義の焦点の一つは，カトリック教会と，それに結びついた国家のあり方への批判であった。これらがあいまって，ヨーロッパ社会は大きく変わっていくことになる。

一方，イスラム教では，７世紀にはすでにスンナ派とシーア派の対立が生まれ，両派の対立はEその後のイスラム社会に大きな影響を及ぼした。

同一宗教内，あるいは異なる宗教間の対立は，19 世紀，20 世紀にいたるまで続き，Fしばしば各国の政治や国際政治を舞台にした紛争の要因となってきた。

問１　下線部Ａの宗教改革に関連する文章として誤りを含むものを，次の１～４から１つ選べ。

１．宗教改革に先立ち，人文主義者のエラスムスは，当時の聖職者や王侯の腐敗を批判した。

２．ルターは，教皇庁による免罪符(贖宥状)の販売を批判するため，「九十五ヵ条の論題」を発表し，さらにのちには，教皇の権威をも否定し，人間の魂の救済は善行ではなく信仰によってのみ得られるという教義を説いた。

３．カルヴァンは，魂の救済は神により予め決定されているという「予定説」をとり，信仰による救いを否定した。

４．ルター派の諸侯や都市は，神聖ローマ帝国皇帝カール５世と争い，1555 年アウクスブルクの宗教和議を結び，諸侯の領民，自由都市の市民は，カトリック，ルター派のいずれを信仰してもよいことになった。

問２　下線部Ｂに関連して，オランダの独立に関する文章として誤りを含むものを，次の１～４から１つ選べ。

１．スペインのフェリペ２世は，新教徒の多いネーデルラント諸州にカトリックを強制しようとし，その自治権も奪おうとした。

２．イギリスのエリザベス１世は，オランダ独立の動きを支援した。

３．当初スペインは優勢に戦いを進めたが，無敵艦隊がイギリスに敗れた 1588 年結果，打撃を受け，北部７州はネーデルラント連邦共和国の独立 1581 年を宣言した。

４．北欧や東南アジアとの貿易で富を蓄えたオランダは，1609 年のスペインとの休戦条約で事実上の独立をかちとり，アムステルダムは国際金融の中心地として栄えることになった。

問３　下線部Ｃに関連して，イギリスについて，以下の問(1)～(3)に答えなさい。

(1)　イギリス国教会の成立過程で起きた次の出来事(a)～(d)と関連する人物を，以下の語群からそれぞれ１つ選びなさい。

(a)　1534 年，イギリス国内の教会の首長は国王であると宣言した。ヘンリ８世

(b)　1559 年に首長令と統一令を再度制定した。エリザベス１世

(c)　フェリペ２世とともにカトリック復活をはかった。メアリ１世

(d)　プロテスタンティズムの教義をとり入れた祈祷書を定めた。エドワード６世

［語群］

１．エリザベス１世　　２．ヘンリ８世　　３．ジェームズ２世　　４．エドワード６世

５．ジェームズ１世　　６．メアリ１世

(2)　清教徒(ピューリタン)革命に関連する文章として誤りを含むものを，次の１～４から１つ選べ。

１．チャールズ１世は，王権神授説によって専制政治を行ない，カトリックに改宗したため，ピューリタンの不満を増大させた。

２．長老派は立憲君主制を唱えたが，クロムウェルが属する独立派は議会内の長老派を追い出し，王を処刑して共和政を宣言した。

３．ピューリタンの中には，成年男子の普通選挙権を要求する派や，土地の共有を主張する派も現れた。

４．共和政の樹立後，クロムウェルは終身の護国卿に就任し，議会を解散して軍事独裁政治を確立した。

(3)　ピューリタン文学の傑作とされる作品名と著者名を答えなさい。作品名は語群Ａから，著者名は語群Ｂからそれぞれ１つ選び，その番号をマークしなさい。

［語群Ａ］

１．『失楽園』　　２．『カンタベリ物語』

３．『二都物語』　　４．『ユートピア』　　５．『湖上の美人』

［語群Ｂ］

１．スコット　　２．トマス＝モア　　３．ミルトン　　４．チョーサー　　５．ディケンズ

ミルトンはイギリスの詩人･作家であり，イギリス革命やチャールズ１世処刑を支持する評論を書き，クロムウェルの秘書官としても活躍したが，王政復古後は一時投獄されるなど不遇であった。40 代で失明し，『失楽園』を口述で記録した。

問４　下線部Ｄに関連して，カトリック教会の建て直しのために設立されたイエズス会について，以下の問(1)～(3)に答えなさい。

(1)　イエズス会は，中国において，祖先崇拝とならんである歴史的人物の崇拝を認めて布教を行なった。その人物を次の語群から１つ選べ。

［語群］　１．老子　２．荘子　　３．韓非　　４．孔子　　５．孟子

(2)　典礼問題をきっかけに，イエズス会以外のカトリックの他会派による中国への布教を禁じた皇帝を次の語群から１つ選べ。

［語群］

１．順治帝　　２．康熙帝　　３．雍正帝　　４．乾隆帝　　５．嘉慶帝

(3)　イエズス会の結成の後に起こった出来事を次の語群から１つ選べ。

［語群］

１．ドイツ農民戦争　　２．トリエントの公会議

３．ポルトガルによるゴアの占領　　４．ルター『キリスト者の自由』の刊行

問５　下線部Ｄに関連して，啓蒙主義の文化の中で生まれた思想のなかで，カトリック教会を批判したものとして『哲学書簡』は有名である。その著者名を次の語群から１つ選べ。

［語群］

１．ホッブズ　　２．ヴォルテール

３．ロック　　４．モンテスキュー

５．ルソー

問６　ヨーロッパにおける宗教改革と同時期に誕生したサファヴィー朝に関する次の文章を読み，以下の問(1)～(4)に答えなさい。

サファヴィー朝は(ａタブリーズ)に開かれ，シーア派を国教にした。1588 年に即位した(ｂアッバース１世)は，新首都(ｃイスファハーン)を建設し，イランの芸術を発展させた。(ｂアッバース１世)は，また，ヨーロッパ諸国と友好関係を築く一方で，(ｄイギリス)の東インド会社と協力して，(ｅポルトガル)人をホルムズから追い出した。

(1)　(　ａ　)および(　ｃ　)に当てはまる都市名を次の語群からそれぞれ１つ選べ。

［語群］

１．タブリーズ　２．イスファハーン　３．バグダード　４．サマルカンド

(2)　(　ｂ　)に当てはまる人名を次の語群から１つ選べ。

［語群］

１．イスマーイール　２．アッバース１世　３．メフメト２世　４．スレイマン１世

(3)　(　ｄ　)および(　ｅ　)に当てはまる国名を次の語群からそれぞれ１つ選べ。

［語群］

１．イギリス　　２．フランス　　３．オランダ　　４．スペイン　　５．ポルトガル

(4)　下線部のシーア派の説明として述べた次の文章１～４から，誤りを含むものを１つ選べ。

１．シーア派は，４代カリフのアリーとその子孫のみをイスラム共同体の正統な指導者として認めていた。

２．サファヴィー朝発足の頃のイスラム世界全体で，シーア派は少数派であり，多数を占めていた教派はスンナ派であった。

３．サファヴィー朝を開いたイスマーイールはイマームの末裔を名乗った。

４．サファヴィー朝没落後のイランでは，シーア派は 20 世紀末にいたるまで異端として弾圧され続けた。

問７　下線部Ｅに関連して，次の 16 世紀以後のイスラム国家についての文章(a)～(e)と関連する人物を，次の語群からそれぞれ１つ選べ。

(a)　18 世紀の半ば頃，神秘主義をイスラム教の堕落とみなして，イスラムの純化を主張し，アラブ民族に大きな影響を与えた。ムハンマド＝ブン＝アブドゥル＝ワッハーブ

(b)　シーア派改革を掲げ，バーブ教を開いた。サイイド＝アリー＝ムハンマド

(c)　ムガル帝国において，ヒンドゥー教徒とイスラム教徒の融和をはかり，ヒンドゥー教徒に対する人頭税を廃止した。アクバル

(d)　ムガル帝国において，スンナ派の立場をとり，ヒンドゥー教徒に対する人頭税を復活させた。アウラングゼーブ

(e) ムガル建築を代表する傑作「タージ＝マハル」をアグラに建設した。シャー＝ジャハーン

［語群］

1．ムハンマド＝アリー	2．ムハンマド＝ブン＝アブドゥル＝ワッハーブ
3．サイイド＝アリー＝ムハンマド	4．バーブル
5．ティムール	6．アクバル
7．アウラングゼーブ	8．シャー＝ジャハーン

問８　下線部Ｆに関連して述べた次の文章１～４から，誤りを含むものを１つ選べ。

1．イギリスでは，官吏と議員を国教徒に限ることを定めた審査法が 17 世紀の後半以来続いていたが，1828 年には審査法が廃され，その翌年にはカトリック教徒解放法が成立した。

2．19 世紀後半のドイツでは，新教国プロイセン主導のドイツ統一に反対したカトリック教徒が中央党を組織したが，ビスマルクはカトリック勢力を弾圧した。

3．第二次世界大戦後に，イギリスの委任統治が終了したパレスチナにユダヤ人はイスラエル建国を宣言し，その後４回にわたる中東戦争が起きた。1993 年，パレスチナ解放機構(PLO)とイスラエルとの間でパレスチナ暫定自治協定が結ばれた。

4．1960 年代から，イラクではパフレヴィー２世のもとで「白色革命」と呼ばれる近代化が進められていたが，国王の独裁に反対する運動が激化し，1979 年に国王が亡命すると，サダム＝フセインは，厳格なイスラムへの復帰を説き，イスラムの原理に基づく国家体制を樹立した。

【3】　慶應義塾大学 法学部

問題文の空欄(　a　)～(　g　)を埋めるものとして，また下線部についての設問(ア)～(カ)の解答として，最も適当なものを語群の中から選べ。

国家をある社会ないし共同体の統治機構として捉えた場合，歴史上，そのような統治機構はさまざまな形態で存在してきた。近代以降に国家として認識されてきた統治機構は，1576 年の『国家論六編』において

(３７ a ボーダン　)が定義した主権と呼ばれる最高の統治権力を自己の支配領域と被支配民に対して独占的に保持する存在を指している。そして，そのような統治機構が複数並存し，しかもそれらの各々が主権という最高の権力を有することから平等であるという前提に立って形成された相互の関係が，近代的な国際関係であると考えられてきた。

それではヨーロッパにおける近代的な国際関係はいつ頃発生したのであろうか。有力な見解のひとつは，それを 15 世紀末から 16 世紀にかけての「イタリア戦争」に求め，この戦争の中で勢力均衡に基づく諸国家の体系のモデルが形成されたとする。他の有力な見解は，「三十年戦争」を終結させたウェストファリア条約こそが近代的国際関係の誕生を確定したとする。

イタリア戦争は，当時多数の小国が分立していたイタリア地方の中で，特にナポリ王国に対するアンジュー家の支配権をフランス王(１７　b シャルル８世　)が主張し，(ア)イタリアに侵入することから開始された。フランスのイタリア支配への野心は概ね挫折するが，この戦争の中でイタリア諸国家間の近代的な外交が展開されたと考えられており，マキァヴェリが活躍したのはまさにこの時期においてであった。しかし，この戦争がイタリアにもたらした影響は大きく，たとえば文化面ではルネサンスの中心地が(イ)フィレンツェからローマへ，さらにマントヴァ等へと移動することになる。

(ウ)「三十年戦争」は，旧教を奉ずる神聖ローマ帝国内の(　３６ c ベーメン　)における新教徒反乱により開始されたものであり，元来キリスト教徒間の宗派的闘争であった。この闘争には，まず新教国(エ)

デンマークが，次にスウェーデンが，新教徒側に立って参戦した。しかし，1635 年に本来旧教国であったフランスがルイ 13 世の宰相(　４９ｄリシュリュー　)の指導のもとで，神聖ローマ皇帝を敵として参戦するという事態に至り，宗派的闘争から世俗的戦争へと性格を変えた。

1648 年 10 月に(　０７ｅ　オスナブリュック)とミュンスターで締結された(オ)ウェストファリア条約では，神聖ローマ帝国内の諸領邦に対して主権に類似した権利が認められ，また，(カ)オランダやスイスといった国家の独立が正式に承認された。さらに，同条約はすでに(０２　ｆアウグスブルク宗教和議　)によって承認されていた領主の宗教決定権を(　０９ｇ　カルヴァン)派にも拡張したことによって，国家に対するキリスト教会の影響力を減少させることにも寄与した。

設問

(ア)フランスのイタリア侵入時に，メディチ家に代わりフィレンツェの政治権力を掌握したのは誰か。
１５サヴォナローラ

(イ)ルネサンス様式の最初期の建築物であるフィレンツェの聖マリア大聖堂ドームを設計したのは誰か。
３４ブルネレスキ

(ウ)「三十年戦争」中にグロティウスは『戦争と平和の法』を公刊した。その他に彼が著した書物は何か。
０８海洋自由論

(エ)　「三十年戦争」に介入したデンマーク国王は誰か。　１１クリスチャン４世

(オ)　ウェストファリア条約を作成した会議には当時のヨーロッパのほとんどすべての国が参加したが，国内で革命が継続しており，不参加だった国はどれか。　０４イギリス

(カ)　オランダはこのころ経済的繁栄を遂げ，海外植民地も獲得している。オランダが 17 世紀前半に獲得し，1661 年に放棄した植民地はどこか。　２１台湾

〔語群〕

01. アーヘン	02. アウグスブルク宗教和議	
03. アンリ４世	04. イギリス	05. ヴォルムス協約
06. エラスムス	07. オスナブリュック	08. 海洋自由論
09. カルヴァン	10. グスタフ＝アドルフ	11. クリスチャン４世
12. ケルン	13. コルベール	14. コンスタンツ公会議
15. サヴォナローラ	16. シャルル７世	17. シャルル８世
18. シュリ	19. ジョルダーノ＝ブルーノ	
20. セイロン	21. 台湾	22. ツヴィングリ
23. デンマーク	24. ドナテルロ	25. ナントの勅令
26. 人間不平等起源論	27. バイエルン	28. バタヴィア
29. ファルッツ	30. フス	31. ブラマンテ
32. フランソワ１世	33. ブランデンブルク	34. ブルネレスキ
35. ブレダ	36. ベーメン	37. ボーダン
38. ポーランド	39. ボッティチェリ	40. ポルトガル
41. マクシミリアン１世		42. マサッチオ
43. マザラン	44. マッツィーニ	45. マラッカ
46. 瞑想録	47. モンテーニュ	48. リヴァイアサン
49. リシュリュー	50. ルター	51. ルドルフ２世
52. ロイヒリン		

演習追加問題（イスラーム世界①）

【1】　中央大学　法

つぎの文章(A～B)は，イスラーム世界の発展について述べたものである。よく読んで，下記の設問に答えなさい。

A　7 世紀にイスラーム教を創始しアラビア半島全土に影響力を持ったムハンマドは，カーバ神殿のある（　ア　メッカ，a　）の商人クライシュ族の出身であった。それまで古代帝国に支配されたことのないアラビア半島は，新宗教の揺籃の地として適しており，周辺の一帯には今日までイスラーム文化にとって重要な諸都市が見られる。

正統カリフ時代にアラビア半島をこえて征服活動を展開したムスリム軍は，要地に軍事都市(ミスル)を設けた。ミスルから発展した都市として，アズハル＝モスクのある（　イカイロ，c　）があげられる。モスクに併設されたアズハル学院はシーア派の学問の中心として栄えたが，（　1 アイユーブ　）朝のサラディン(サラーフ＝アッディーン)の時代に入ってからスンナ派に宗旨替えした。なお，サラディンの墓は，ウマイヤ朝の創始者であるムアーウィアがカリフの地位を宣言し，首都とした都市（　ウダマスクス，f　）にある。

アラビア半島に近い（　エ　バグダード，g）は西暦 762 年，（　2　アッバース）朝の第 2 代カリフであるマンスールによって造営された都である。都の中央には王宮やモスクが建てられ，その周囲には諸官庁が置かれた。やがてユーフラテス川から運河が引かれたことにより，交易拠点として発達した。

これらの都市においては，モスクやバザール，隊商宿などが整備され，都市間交易の拠点となった。イスラーム法(シャリーア)の下で小切手・手形などの決済システムが整備され，(a)ワクフという制度も導入された。これらの発想は，近代西欧資本主義法制にも大きな影響を与えたといわれる。

B　そもそも預言者が商人であったため，商業を卑しめなかったイスラーム教は，こうして公平な商取引

をすすめる宗教として急速に発展した。さらに早くから共通語としてのアラビア語と，共通文化としてのイスラーム法（シャリーア）マドラサで教育をうけた知識人(b)ウラマーによる指導などが，人々に受け入れられたため，イスラーム世界は地理的に拡大したのちも文明としての一体感を維持することができた。

10 世紀前半にはイスラーム教諸国が地中海世界で隆盛をきわめた。イベリア半島の後ウマイヤ朝，北アフリカの（　3　ファーティマ)朝，アラビア半島からシリアに至る（　2　アッバース)朝が並び立った。さらにアナトリア(小アジア)も，11 世紀後半には（　4　セルジューク)朝の攻勢をうけてイスラーム化されていった。『世界史序説』を著した歴史家（　5　イブン＝ハルドゥーン)はこの時代について「キリスト教徒は板子一枚地中海に浮かべることはできなかった」と形容している。　　板子＝船の底に敷くあげ板。

北アフリカではその後，（　3　ファーティマ)朝に対抗するスンナ派の運動が活発となり，これをうけてモロッコにはムラービト朝が成立した。この王朝はガーナ王国を征服してアフリカ大陸西部から(c)サハラ越えの交易路を確保した結果，首都（　オマラケシュ，k　）をはじめ多くの都市の繁栄を導いた。その東方で，12 世紀に十字軍をシリアから追い払った王朝とその後継王朝もまた，（　6　カーリミー)といわれる商人集団に国際交易を担わせ，(d)インドとヨーロッパ世界を中継する香辛料貿易などによって莫大な利潤を得た。

インドでは 13 世紀にアイバクがイスラーム王朝を創始し，それに続く 4 王朝とあわせてイスラーム文化の定着が進んだが，この時期にはヒンドゥー教徒の小王国にも大幅な自治を認めた。

アイバクはインド，ムスリム王朝である 奴隷王朝 の創始者 （在位 1206～10） 。 ゴール朝 のムハンマド （ムハンマド・ゴーリー ） の武将としてゴール朝のインド領を支配していたが，ムハンマドの死後，独立してデリーを都とする王朝を創始した。デリー郊外に現存する有名なイスラーム建築 クトゥブ・モスク は彼の時代に建設に着手したもの。

16 世紀に建国されたイスラーム王朝のムガル朝でも，ヒンドゥー教徒に対する融和政策がとられたが，アクバルはムガル帝国第 3 代の皇帝 （在位 1556～1605）であり，13 歳という若年でムガル帝位につ

いた。 彼の治世はスール朝に敗れて基礎のゆらいだムガル帝国を内政，外交，軍事，宗教政策などのあらゆる面で再建し，ムガル帝国の繁栄の礎石を築いた時代であり，のちにムガル帝国歴代の皇帝中最も偉大な皇帝としてアクバル大帝と称された。彼は重臣にイスラーム教徒だけでなく，ヒンドゥー教徒も登用し，ジズヤ （非イスラム教徒に課する人頭税） を廃止するなどヒンドゥー教徒との融和に努力した。インド西部に割拠した ラージプート 諸勢力との同盟にも努力し，アンベールの王女を妻とするなどの政策により，ラージプート諸族のほとんどを味方につけた。このような政策によってデリーを中心とする北インドを安定させたのち，ムガル帝国の版図を拡大した。内政の面では，土地の測量を行わせ，地味によって等級に分け，単位面積あたりの税率を決定する地税徴収方法を採用した。彼は宗教の面でも，イスラーム教，ヒンドゥー教，ゾロアスター教などの諸宗教の融和に努力しただけではなく，みずから諸宗教を融合した新しい宗教（神聖宗教）を創始したが，それへの改宗を強制することはなかった。

ムガル朝第 6 代皇帝の(　7　アウラングゼーブ)はヒンドゥー教徒への人頭税を復活させ，ヒンドゥー寺院を破壊するなど圧迫を加えた。

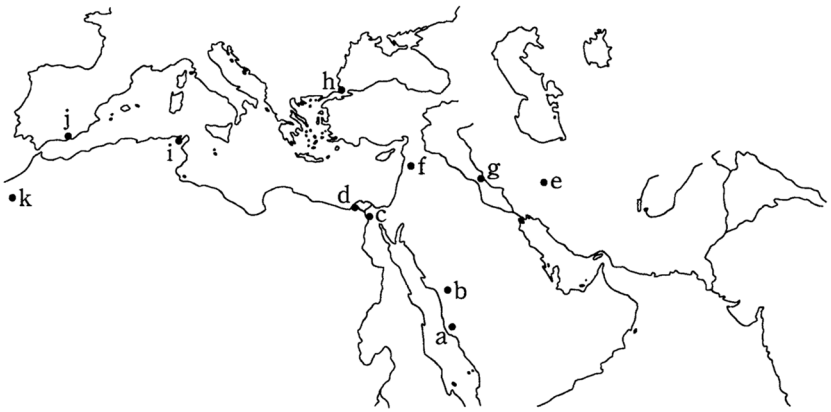
設問 1　空欄(1～7)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

設問 2　空欄(ア～オ)には都市名が入る。それぞれ都市名を答えなさい。また，地図上の位置として適切なものを，つぎの図から選択し，マーク解答用紙にマークしなさい。

設問 3　下線部(a)について。
これはどのような制度か。
25 字以内で説明しなさい。

公共施設の維持・運営のための
不動産等を寄付する(制度)

※所有権放棄のこと



設問 4　下線部(b)について。代表的なウラマーで，『三大陸周遊記』(『旅行記』)を著した人物は誰か。その名前を答えなさい。イブン＝バトゥータ

設問 5　下線部(c)について。この交易路を経由してこの王朝に入ってきたものとして誤っているのはどれか。1 つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

①　奴隷　　②　金　　③　陶磁器　　④　象牙　　⑤　皮革

設問 6　下線部(d)について。以下の文章はこの貿易について，より詳しく記述したものである。文章中の下線部(あ～え)の記述は正しいか。正しければ①，誤っていれば②をマーク解答用紙にマークしなさい。

12 世紀末，(あ)シーア派②マムルーク朝のことの王朝が紅海の貿易を掌握し，東方物産の地中海への積み
出しを独占した。典型的なルートとしては，アデンなどでインド商人から香辛料を受け取り，アレクサンドリアに運んで(い)イタリア商人①に売り渡した。13 世紀半ばにこの王朝を継承した王朝も，ムスリム
商人を(う)アレクサンドリア②都はカイロに集住させて東西交易を奨励した。アラビア半島やイランのムスリム商人は，ダウ船と呼ばれる三角帆の船を操り，インド西海岸の(え)カルカッタ②カルカッタはインドの東海岸などでインド洋の物産を積み込んでペルシア湾沿岸の諸港市に陸あげし，陸路でコンスタンティノープルやシリア諸港に至った。

【2】　明治大学　経営

次の文章を読んで，以下の設問に答えなさい。

アラビア半島は非常に乾燥した地域であるが，インド洋と地中海を結ぶ重要な位置を占めており，(1)人々はこの地域の実情に即した生活を長年にわたって続けてきた。7 世紀になるとメッカ出身のムハンマドは，神への絶対的帰依を基礎とする新しい信仰を呼びかけ，その信徒たちの共同体は短期間のうちにアラビア半島のほぼ全域を支配下に置いた。こうしてイスラーム世界の歴史が始まる。

ムハンマドの死後には(　2 アブー＝バクル　)がカリフに選ばれ，(3)正統カリフ時代に入った。この時代にはムスリムの支配領域が拡大した一方で，カリフの地位などをめぐって内部対立もみられた。4 人の正統カリフの後，661 年にムアーウィヤがカリフの地位を獲得して，(4)ウマイヤ朝が成立した。彼をカリフと認めない人たちはシーア派を形成し，ウマイヤ朝の政権を認めた人々はスンナ派を形成することになる。

8 世紀には，ウマイヤ朝の政策に対する不満が高まり，そうした声を背景にアッバース家が(5 ホラーサーン)を

ホラサーンとはイラン東部からヒンドゥー・クシ山脈以南までの地の歴史的名称。「太陽の昇る地」の意。

拠点としてウマイヤ朝打倒運動を起こし，750 年に，新たに(6)アッバース朝が成立した。この統治のもとで，イスラーム帝国は全盛の時代を迎える。

アッバース朝自体は 13 世紀まで続いたが，10 世紀に入ると各地で自立した政権が現れ，統治者としてのカリフの実力は低下した。1055 年にはトルコ系の人々がバグダードに入ってスルタンの称号を獲得し，(7)セルジューク朝が開始される。

信徒の共同体から発展したイスラーム世界は，領域を拡大するとともにさまざまな系統の人々をとりこんだ。(8)地域的な差異も大きく，宗教的見解にもとづく深刻な対立もみられたが，全体として，イスラーム教特有の考えを基礎に高度な社会制度や文化が広く普及した。たとえば，(ア)裕福な人々は，自ら建設した住宅や店舗の用益権を寄進し，教育施設や病院，モスクなどの建設・運営にかかる費用はこれによってまかなわれた。イスラーム教自体が，商人の世界で成立した宗教であり，商取引は基本的に奨励され，(イ)イスラーム世界は東西交易の中心地としても非常に栄えた。こうした繁栄にともない，(ウ)外部の影響を取り入れつつ，高度な学問も発達した。

設問 1．下線部(1)に関して，イスラーム教が成立する以前のアラビア半島の情勢に関する以下の説明のうち，適切でないものを一つ選べ。

A．エジプト語系(ハム語系)のアラビア語を話す人々が活動していた。

アラビア語はセム語系に属する言語。アラブ人のことばであるが，イスラーム教の拡大にともない，『コーラン（クルアーン）』の言葉としてイスラーム教徒のあいだで共通言語・普遍言語となった。

B．メッカには多神教の神殿が存在した。

C．メッカはクライシュ族などによる商業活動の拠点であった。

D．一神教の思想も伝えられていた。

E．ササン朝，ビザンツ帝国，エチオピアなどが進出を試みていた。

設問 2．空欄(　2　)に最も適する人名を一つ選べ。

A．アリー　　B．アイバク

C．アブー＝バクル　　D．ウマル　　E．マンスール

設問 3．下線部(3)に関する以下の説明のうち，最も適切なものを一つ選べ。

A．政権の拠点はメッカ→メディナにあった。

B．アター→ミスルと呼ばれる軍営都市が各地に建設された。

C. カリフは有力信徒たちによる選出で決められた。

D. シリアやモロッコなどに支配領域を広げた。

E. アリウス派を信仰する多くのゲルマン人がイスラーム教に改宗した。

設問 4. 下線部(4)に関する以下の説明のうち，最も適切なものを一つ選べ。

A. ムアーウィヤは，ムハンマドと同じハーシム家の出身である。

B. 東部の領土はガンジス川まで達した。

C. 貨幣としては銀貨だけが用いられた。

D. 異教徒から徴収するジズヤを途中で廃止した。

E. マワーリーと呼ばれる被征服民の改宗者が増加した。

設問 5. 空欄(　5　)に最も適する語句を一つ選んでマークしなさい。

A. イエメン　　B. アルメニア　　C. ヒジャーズ　　D. ホラーサーン　　E. マグリブ

設問 6. 下線部(6)に関する以下の説明のうち，適切でないものを一つ選べ。

A. ティグリス河畔のバグダードが首都として繁栄した。

B. シャリーア(イスラーム法)の体系が徐々に整えられた。

C. 帝国の交通・通信網の整備が進んだ。

D. アミールと呼ばれる宰相の役割が高められた。

アミールとは一般的にはあらゆる集団の指導者の呼称。初期イスラーム時代は征服軍の司令官の，ウマイヤ朝・アッバース朝では地方総督の称号としてもちいられた。トゥールーン朝やサーマーン朝の君主は，この称号で呼ばれた。

E. 特産品としての織物が各地に輸出された。

設問 7. 下線部(7)に関する以下の説明のうち，最も適切なものを一つ選べ。

A. トルコ語→ペルシア語が行政用語となった。

B. 一部が小アジア半島に進出して，ルーム＝セルジューク朝をたてた。

C. マンジケルトの戦いでガズナ朝→ビザンツ帝国軍の軍を破った。

D. 哲学者イブン＝ルシュドが活躍した。

イブン＝ルシュドはコルドバ生まれの哲学者・法学者・医学者。アヴェロエスはラテン名。ムワッヒド朝では法官や宮廷医としてつかえた。最大の業績は，『政治学』を除くアリストテレスの全著作に対する注釈である。注釈書の多くは 13 世紀にラテン語に翻訳され，中世ヨーロッパのスコラ学に大きな影響を与えた。

E. 宰相ウルグ＝ベクのもとで学芸が奨励された。

ウルグ＝ベクはティムール朝第 4 代君主（在位 1447～49）。天文学の発達に貢献するなど学芸君主として名高い。息子との戦いに敗れ，殺された。

設問 8. 下線部(8)に関して，イスラーム世界の文化・社会に関する以下の説明のうち，適切でないものを一つ選べ。

A. マドラサと呼ばれる学院が各地に建てられた。

B. 共同出資や小切手・手形などの決済手段が発達した。

C. 法学や神学を修めた聖職者であるウラマーが社会の指導にあたった。

ウラマーはイスラーム諸学（特に法学）をおさめた学者・知識人。ムスリムが多数を占めた社会では，イスラーム法に精通した法官として，社会秩序の維持に大きな役割を果たした。

D. 幾何学文様や細密画が発達した。

E. 一部のスーフィーは聖者として民衆からあがめられた。

設問 9. 下線部(ア)のような制度を何というか。ワクフ

ワクフとはイスラーム教に特徴的な財産寄進制度。収益をうむ私財の所有者が，みずからの権利を放棄して，そこから生じる収益を特定目的（モスクやマドラサの運営など）に使うよう指定・寄進する，イスラーム法上の行為を指す。慈善ワクフは，社会福祉制度のなかった時代には大きな意味を持っていた。

設問 10. 下線部(イ)に関して，12〜13 世紀に紅海を経由する貿易で活躍し，香辛料や絹織物をヨーロッパにもたらしたムスリム商人を何というか。カーリミー商人

カーリミー商人とはアイユーブ朝・マムルーク朝の保護の下に，東西交易をおこなったムスリム商人団。アデンやアレクサンドリアを中心に，胡椒・香料・陶磁器・砂糖などを扱って，15 世紀初めまで活躍した。

設問 11. 下線部(ウ)に関して，アッバース朝時代初期に数学者・天文学者として活躍し，インド数学を導入してアラビア数学を確立させた人物の名を記入しなさい。フワーリズミー

フワーリズミーはアッバース朝時代の数学・天文学・地理学者。知恵の館で研究し，インド数字を導入してアラビア数学を確立し，代数学を発展させた。また天文表やプトレマイオスの著作を改良した地理書も残した。ラテン語に翻訳された『アルジャブラ』は代数（algebra）の語源となった。

演習追加問題（イスラーム世界②）

【1】　中央大学　経済

イスラーム文明についての次の文章を読んで，下記の設問に答えなさい。

「パックス＝イスラミカ」という言葉がある。それは，イスラームによる平和，さらには①イスラーム教という信仰共同体に支えられて実現した世界秩序といった意味で用いられている。この世界秩序の核となったイスラーム教は，アラブの名門［ A クライシュ ］族出身の②ムハンマドに神から降された言葉を集成して編纂された根本聖典③『コーラン（クルアーン）』の教えを基本として成立した。イスラーム教徒の活発な商業活動や諸文明との交流を通じて地球規模で展開されたイスラーム文明は，④人類の歴史に大きな影響を与えた。しかし，ヨーロッパ中心の近代の歴史研究では，この点はあまり重視されてはこなかった。それは「近代文明」全体がヨーロッパで生まれたからであり，近代の⑤多くの学問や理論もヨーロッパから発信されたからである。

イスラーム教徒は，中央アジアから北アフリカ，そしてイベリア半島にまたがるイスラーム文明圏を形成した。イスラームの世界展開により，イスラームの中心地であるバグダードや，ウマイヤ朝の都となった［ B ダマスク［カ］ス ］には，世界中の文化，文明が集まり，融合し，イスラーム文明とよばれる高度な文明が花開いた。この文明を代表する文学作品である『アラビアン＝ナイト』には，イラン，ギリシア，アラビア，インドなど各地域の作品が融合されている。

当時のヨーロッパの文明の発達度は，イスラームのそれにはるかに及ばなかった。ヨーロッパ人にこの文明的格差に目を開かせたのが，皮肉なことに，十字軍によるイスラーム文明との接触であった。十字軍の発端は，地中海沿岸に進出してイェルサレムを支配下においた［ C セルジューク ］朝によるキリスト教徒の巡礼への弾圧ということになっているが，イスラーム側の見解は，全く異なっている。逆説的ではあるが，十字軍の遠征によって⑥イスラーム世界との交流が盛んになった。イスラーム文明に継承されてきた古代ギリシアやローマ文明が，主にイベリア半島や［ D シチリア島 ］を経由して，西ヨーロッパ諸国にもたらされたのである。

しかし，このイスラーム文明の優位にも，やがてかげりが見え始め，ついにはその勢力は逆転することになる。特に，オスマン帝国による第二次ウィーン包囲の失敗は，単にオスマン帝国の国力に打撃を与えたばかりでなく，イスラーム圏に対するヨーロッパ諸国，特に近代化の最中にあった西ヨーロッパの国々のイスラーム圏への優位を確立する端緒となった。また，アラビア半島でも，オスマン帝国の国力の衰退は顕著となり，アラブ人によるオスマン帝国からの独立運動が，「預言者ムハンマドの教えに帰れ」と説く［ E ワッハーブ派［イブン＝アブドゥル＝ワッハーブ］ ］のイスラーム教の改革運動に誘発される形で引き起こされた。19 世紀にはいるとオスマン帝国内の各地で，アラブ文化の復興運動や独立運動が引き起こされることになる。

ワッハーブ派はムハンマド・イブン・アブドゥル・ワッハーブ　（1703～92）　を始祖とするイスラーム復古運動。ワッハーブ派はイスラーム教の一分派で，現在のサウジアラビア王国の国教。彼は聖典『コーラン』と預言者ムハンマドの言行だけを行動の規範とする純潔主義を説き，ムハンマド時代以後の法学者のイジュマー（見解の一致）をビドア（スンナと対立する見解）として否定した。また聖人の崇拝，聖人廟への巡礼を禁じ，『コーラン』の定めた禁酒などの規定を遵守することを説いた。

〔設問Ⅰ〕　上記の文章の［ A ］から［ E ］に入るもっとも適当な語句を記入しなさい。

〔設問Ⅱ〕　上記の文章の下線部①～⑧に関する以下の問の答えを選べ。

問 1　下線部①に関して。正統カリフ時代におけるアラブ人の征服活動に関する記述として**誤っているものを 1 つ**選びなさい。

(a)　ニハーヴァンドの戦いでササン朝を破り，これを滅亡させた。

(b)　征服した土地にミスルとよばれる軍営都市をもうけた。

(c)　シリアとエジプトをビザンツ帝国から奪った。

(d)　イベリア半島に進出して，東ゴート王国→西ゴート王国を滅ぼした。

(e)征服された人々は，信仰を維持したい場合，ジズヤとハラージュの支払いが義務づけられた。

問 2　下線部②に関して。ムハンマドに関する記述として**誤っているものを 1 つ**選びなさい。

(a)　商業に従事する人物であった。

(b)　メッカの大商人からの迫害で，メディナに移住した。

(c)　自らが預言者であると自覚していた。

(d)　メッカのカーバ神殿をイスラーム教の聖殿に定めた。

(e)　アブー＝バクルを後継者に指名して亡くなった。

カリフとは「代行者」「後継者」を意味するアラビア語のハリーファのなまったもの。預言者ムハンマドの没後，アブー＝バクルがイスラーム社会の最高指導者に選ばれたとき（632），彼は称号として「神の使徒　（ムハンマド）　の後継者」を用いた。以後カリフがイスラーム社会の最高指導者の称号となった。

問 3　下線部③に関して。『コーラン』の宗教認識に関する記述として**誤っているものを 1 つ**選びなさい。

(a)　『旧約聖書』と『新約聖書』を「啓示の書」と認める。

(b)　ユダヤ教徒とキリスト教徒を「啓典の民」と呼び，特別にジズヤを免除した。

(c)　ハディースは，ムハンマドの言行を伝えた伝承をまとめたものである。

ハディースとは「伝承」を意味するアラビア語。一般には，預言者ムハンマドの言行に関する伝承をさす。イスラーム法学の発達とともにハディース学も発達し，伝承の内容（マトン）と並んで伝承の伝達の過程および典拠（イスナード）も重視された。

(d)　「六信」とは，神・天使・啓典・預言者・来世・天命を信じることである。

(e)　「五行」とは，信仰告白・礼拝・断食・喜捨・巡礼を行うことである。

問 4　下線部④に関して。人類の歴史研究に大きな足跡を残した人とその作品の組み合わせとして**誤っているものを 1 つ**選びなさい。

(a)　鄭玄　　『漢書』

鄭玄は後漢の訓詁学の学者。若年で下級の官吏となったが，のち太学に進み，また馬融らに学んだ。「党錮の禁」に連座して 10 年間獄につながれ，その後，生涯仕えずに学問に専念した。『漢書』は前漢一代の歴史を記した書物であり，正史の一つ。班固は武帝以前の歴史を加えて前漢一代および王莽の滅亡にいたるまでの歴史を，20 年余を費やして完成した。ただし，未完の部分は，妹の班昭の手になるという　(b)　　イブン＝ハルドゥーン　『世界史序説』

(c) タキトゥス　　『ゲルマニア』

(d)　ヘロドトス　　『歴史』　　(e) 司馬遷　　『史記』

問 5　下線部⑤に関して。ヨーロッパの近代の学問・理論に関する記述として**誤っているものを 1 つ**選びなさい。

(a)　ヘーゲルは，ドイツ観念論哲学を完成した。

(b)　ベンサムは，功利主義を説き，民主主義を支える理論を提供した。

(c)　リカードは，近代史学を基礎付けた。

リカードはイギリス古典派経済学の最大の理論家。1799 年 A.スミスの『国富論』に接し経済学に興味をもつ。価値と分配の理論においては今日にいたるまで多大の影響を与え，経済政策面でも 19 世紀前半に圧倒的な影響を及ぼす。19 世紀前半のイギリスで行われた穀物法をめぐる諸論争でリカードとマルサスを中心とする 1815 年の穀物法の是非をめぐる論争を繰り広げた。リカードは穀物法の存在はイギリスの穀物価格を上昇させ，賃金騰貴，利潤率下落を通じて資本蓄積を阻害するとしてその廃止を主張し商工業者の支持を受け，マルサスは独自の有効

需要理論，食料輸入の不安定性などからその擁護を主張して，地主階級に支持された。

(d)　ダーウィンは，『種の起源』を著し，進化論を提唱した。

(e)　マルクスは，『資本論』を著し，史的唯物論を展開した。

問 6　下線部⑥に関して。イスラームと西ヨーロッパの交流の結果に関する記述として**誤っているものを 1 つ**選びなさい。

(a)　西ヨーロッパ人の視野が拡大した。

(b)　ムスリム商人などの影響で，貨幣経済が息を吹き返した。

(c)　遠隔地貿易が地中海商業圏で復活した。

(e)　ヴェネツィア・ジェノヴァが金融業で栄えるようになった。

金融業で栄えたのはフィレンツェのメディチ家

【2】　中央大学 法

つぎの文章(A～C)は，ムガル帝国の歴史について述べたものである。よく読んで，下記の設問に答えよ。

A　ティムール帝国建国の祖ティムールから 5 代目の直系子孫にあたり，チンギス＝ハンの血もひくとされる(a)バーブルは，ウズベク族により中央アジアの領地を追われ，カーブルを拠点に反攻の機会をうかがっていたが，ローディー朝の内紛に乗じ，北インドに進攻した。1526 年，バーブルはこの王朝軍を(　1 パーニーパット　)の戦いで破り，デリーを占領しムガル帝国を開いた。バーブルのあとをついだフマーユーンは，1540 年スール朝のシェール＝シャーとの戦いに敗れ一時デリーを追われるが，のちにイランのサファヴィー朝の援助をうけ，デリーの支配権を取り戻した。

ムガル帝国の基礎を築いたのは，第 3 代皇帝のアクバルである。首都をデリーから(　2 アグラ　)に移したアクバルは，地方を州・県・郡に再編し，(b)独自の軍人官僚制度を導入し，また，徴税制度改革のために大規模な土地測量をおこない，中央集権的な統治機構をととのえた。さらにアクバルは，非イスラーム教徒に課せられていた(　3 ジズヤ　)を廃止し，ヒンドゥー教徒の女性をみずからの王妃とするなど，「万民との融和」をこころがけた。

B　ムガル帝国は，第 4 代・第 5 代皇帝の治世である 17 世紀前半にその(c)インド＝イスラーム文化の最盛期を迎えるが，1658 年に即位した第 6 代皇帝の(　4 アウラングゼーブ　)の治世にその版図は最大となった。しかし，敬虔なスンナ派ムスリムであった(　4 アウラングゼーブ　)は，宮廷から歌舞音曲を追放し，酒や麻薬を禁止するのみならず，ヒンドゥー教寺院の打ち壊しを命じたり，(　3 ジズヤ　)を復活させたりするなど，異教徒を弾圧し反発をまねいた。各地で地方勢力独立の動きが顕著となったのもこの時代であった。デカン西部では，(　5 シヴァージー　)のひきいるヒンドゥー教徒が，1674 年にマラータ王国を建国した。パンジャーブでは，教主(グル)が処刑されるなどのはげしい迫害をうけ，しだいに軍事教団化した(d)シク教徒が，帝国と武力衝突を繰りかえした。

(4 アウラングゼーブ)の死後には，北インドや(e)デカンに独立政権が誕生し，ムガル帝国は弱体化していった。

C　当初，(f)イギリスとフランスは，ムガル帝国や地方政権との交渉をつうじてインドに進出していたが，ムガル帝国が内紛に陥ると，英仏両国は地方政権を巻きこみながら勢力争いを繰りひろげた。1756 年にはじまり，もとはヨーロッパでの戦争であった(　6 七年　)戦争もイギリスとフランスのあいだでは植民地戦争の様相を呈した。1757 年，(g)イギリス東インド会社軍は，フランスと(　7 ベンガル　)太守の連合軍をプラッシーの戦いで破ったが，これがイギリスのインド制覇の端緒となった。イギリスは各地の諸勢力との戦いにも次々と勝利し，インド全域をその支配下におさめた。

イギリス東インド会社は，(h)税収確保のため新しい土地税制を導入したが，多くの農民は既得の権利を失って没落した。また，キャラコなどに代表される(　8 綿織物　)はインドのもっとも重要な輸出品であったが，イギリスの機械製の(　8 綿織物　)が流入すると，その輸出額と輸入額は逆転し，

インドの手工業は壊滅的な打撃をうけた。このように植民地として収奪されるなか，ついに 1857 年，東インド会社のインド人傭兵が反乱をおこした。反乱軍はデリー城を占拠し，すでに名目だけの存在となっていたムガル皇帝を擁立したが，イギリスによって反乱は鎮圧され，ムガル皇帝バハードゥル＝シャー2 世は(i)ビルマに流され，ここにムガル帝国は滅亡した。

設問 1　空欄(1～8)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお，(　4　)(　5　)には人名を記入すること。

設問 2　下線部(a)について。バーブルに関する記述として，正しいものを 1 つ選んでマーク解答用紙に記入しなさい。

①　デリーを占領した後，郊外に「赤い砦」を建設した。

「赤い砦」とはムガル帝国第 5 代皇帝シャー＝ジャハーンが、アーグラから遷都し、自らの名を冠した新都シャージャハーナーバードにおける居城として築いた。1639 年から 9 年をかけて 1648 年に完成。名称の由来ともなった城壁の赤い色は、建材として用いられた赤砂岩のものである。

②　ラージプート諸王国のすべてと融和し同盟を結んだ。

③　ムムターズ＝マハルの死をいたんで白大理石の廟を建てた。タージマハル廟

④　回想録『バーブルの書(バーブル＝ナーマ)』を著した。

⑤　インド東岸に到達したヴァスコ＝ダ＝ガマと会見した。ヴィジャヤナガル王国

設問 3　下線部(b)について。すべての官僚を位階で序列化し，維持すべき騎兵の数とそれに応じた給与を決めた制度を何というか。その名称を答えなさい。マンサブダール制

設問 4　下線部(c)について。ムガル帝国の時代にはウルドゥー語が発達し，これによる文学も誕生するが，1947 年に独立し，現在ウルドゥー語を国語としている国はつぎのうちどれか。1 つ選んでマーク解答用紙に記入しなさい。

①　ウズベキスタン　　②　スリランカ　　③　バングラデシュ　　④　パキスタン　　⑤　ネパール

設問 5　下線部(d)について。シク教の開祖は誰か。その名前を答えなさい。ナーナク

設問 6　下線部(e)について。1724 年にデカンで独立した王国はどれか。1 つ選べ。

①　ヴィジャヤナガル王国　　②　カリカット王国　　③　マイソール王国　　④　シンハラ王国

⑤　ニザーム王国

ニザーム王国とは 18 世紀前半，デカン高原に建てられた独立政権であり，名称は建国者アーサフ＝ジャーがムガル皇帝から与えられていた称号「ニザーム＝アルムルク」（国家の統治者）に由来する。ムガル帝国の継承国家の性格を持ち，拠点をハイデラバードに置いた。

設問 7　下線部(f)について。英仏両国は，インド南部と東部にそれぞれ対抗する拠点をもっていたが，それらの組み合わせとして，正しいものはどれか。1 つ選べ。

	インド南部 英－仏	インド東部 英－仏
①	マドラス－ポンディシェリ	カルカッター－シャンデルナゴル
②	マドラス－シャンデルナゴル	ボンベイ－ポンディシェリ
③	ボンベイ－ポンディシェリ	カルカッター－シャンデルナゴル
④	ボンベイ－ゴア	マドラス－シャンデルナゴル
⑤	マドラス－ポンディシェリ	カルカッター－ゴア

設問 8　下線部(g)について。イギリス東インド会社はその性格をしだいに変化させていくが，同会社のインド貿易に関して，1813 年にイギリス本国はどのような決定をおこなったか。12 字以内で記述しなさい。

貿易独占権を撤廃した。

設問 9　下線部(h)について。イギリス東インド会社がおもに北インドで導入した制度であって，旧来の領主層を土地所有権者と認定して，彼らに地租納入義務を負わせた制度を何というか。その名称を答えなさい。

ザミンダーリー制

設問 10　下線部(i)について。このときビルマは何という王朝であったか。1 つ選べ。

①　トゥングー朝　　②　コンバウン朝　　③　タイソン朝　　④　パガン朝　⑤　ラタナコーシン朝

【3】 中央大学 文

次の文章を読み，下線部(1)～(10)について下記の〔設問〕に答えなさい。

広大なイスラーム世界は，アッバース朝の衰退後，諸王朝が分立する時代となった。16 世紀になると強大な王朝が鼎立し，前近代最後の輝きを放った。

そのうちの一つであるサファヴィー朝の歴史は，16 世紀初頭，サファヴィー教団という(1)イスラーム神秘主義教団の教主をつとめていたサファヴィー家出身の人物が，信奉者となったトルコ系遊牧民の騎兵部隊を戦力として建国したことに始まる。当初この王朝は，彼らの軍事力を背景に政権を維持していた。この王朝の君主は(2)シーア派を国教と宣言した。国教宣言をしたとはいえ，領民の多くは依然としてスンナ派に属していた。王朝が免税などのシーア派奨励策をとったので，17 世紀になると，多くの人々がシーア派の信仰を受け入れるようになった。

サファヴィー朝は，建国以来，オスマン朝やシャイバーニー朝との間で領土をめぐる争いを繰り返していた。また内政上は軍事力を構成していたトルコ系遊牧部族が勢力争いに明け暮れていた。

1580 年代にサファヴィー朝の実権を握った(3)第 5 代君主は，この難局を乗り切り，彼の統治の時代に王朝は最盛期を迎えることとなった。彼は内政安定の政策，国内の治安の回復，軍制改革や軍隊の再編，(4)鉄砲や火器の導入などの一連の改革を断行した。またこの君主は，(5)16 世紀末に都をイスファハーンに遷(うつ)した。彼は，経済活動を重視したため，数多くの商人や職人が新たにイスファハーンに住み着いて，経済が発展し，学術・文化も栄えた。その結果，人口が 50 万人に達し，「イスファハーンは世界の半分」と言われるほどに繁栄を極めた。(6)イスファハーンに建設された建築群は，イラン＝イスラーム建築の傑作であると言われている。彼はまた，(7)16 世紀初めに占領されていたペルシア湾入り口付近の島を 1622 年ポルトガル人から奪回し，交易の拠点とした。

18 世紀に入ると，サファヴィー朝は衰退し始め，1722 年アフガン人の攻撃の前にイスファハーンが陥落し，事実上滅亡した。以後数十年の混乱の後，18 世紀末にテヘランを都としてトルコ系のカージャール朝が成立した。19 世紀になると，外国勢力の影響力がこの王朝に及んだ。カフカスの領有をめざすロシアとの間で領土をめぐる争いに敗れたこの王朝は，(8)1828 年の条約で，アルメニアなどの領土を割譲した。19 世紀半ばには，(9)シーア派から生まれたセイエド＝アリー＝モハンマドを教祖とする新宗教が有力となり，農民や商人の間に浸透していった。政府に不満をもった彼らは，各地で武装蜂起したが鎮圧された。

カージャール朝では，ロシアやイギリスの介入による政治的混迷が深まると，軍司令官であったレザー＝ハーンがクーデターをおこして実権を握り，(10)1925 年にカージャール朝を廃して，レザー＝シャーとして王朝を開いた。

〔設　問〕　(1)　サファヴィー朝の初代君主となったこの人物は誰か。イスマイール

(2)　このとき国教と宣言されたシーア派の一派は何と呼ばれるか。十二イマーム派

(3)　このサファヴィー朝第 5 代君主は誰か。アッバース 1 世

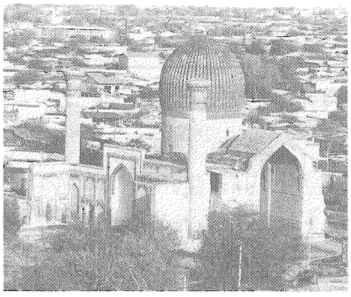
(4)　サファヴィー朝が歩兵鉄砲部隊を導入することになったきっかけは，1514 年，サファヴィー朝とオスマン朝との間で行われた歴史的大会戦で，サファヴィー朝の主力騎馬軍団が，鉄砲を装備したオスマン朝のイェニチェリ歩兵軍団に大敗したことによる。この戦いは何と呼ばれるか。

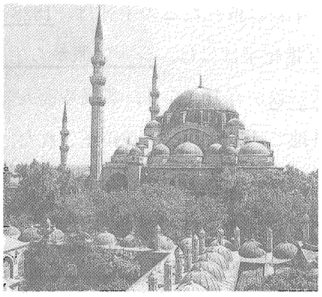
チャルディラーンの戦い

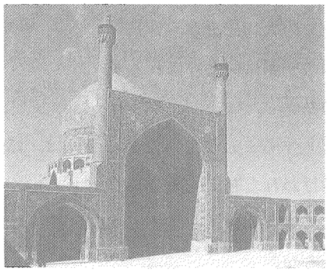
(5)　この王朝の創建時の首都はどこか。タブリーズ

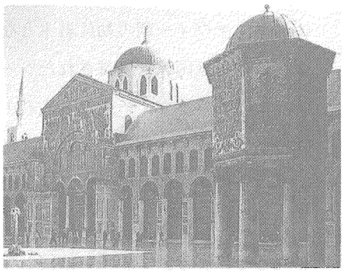
(6)　17 世紀にこの地に造営されたモスクは次のうちどれか。記号で答えなさい。

(ウ)イマームのモスクはアッバース 1 世によりイスファハーンのイマームの広場に面して建てられたモスクであり，イラン建築の特色である青色を中心とした壮麗なタイル装飾が施された。


(ア)


(イ)


(ウ)


(エ)

《出典》図「宗教建築物の写真」

(7)　この島は何と呼ばれるか。ホルムズ島

(8)　このとき結ばれた条約は何と呼ばれるか。トルコマンチャーイ条約

(9)　この新宗教は何と呼ばれるか。バーブ教

バーブ教とは 1840 年代にイランで広まった新宗教であり，開祖サイイド＝アリー＝ムハンマドはみずからをイマームの再臨としてシャリーア (イスラーム法) の廃止を宣言，イスラーム教から分離した。社会の混乱を背景に，ロシア・イギリスの圧力とそれに対するカージャール朝の無策により多くの信者を集めたが，50 年代に政府のきびしい弾圧を受けた。

(10)　この王朝は何と呼ばれるか。パフレヴィー朝

【4】　首都大学東京

次の文章を読んで，以下の問い(1～4)に答えなさい。

オスマン帝国は，13 世紀末，アナトリア西北部での建国後，バルカン半島に進出して勢力をたくわえた。1402 年，[a アンカラ]の戦いでティムールに敗れて一時勢威は衰えるが，やがて回復して 1453 年にはビザンツ帝国を滅ぼした。16 世紀初頭，[b セリム 1 世]の治世には新興のサファヴィー朝を破った後，1517 年にマムルーク朝を滅亡させた。こうした大征服で活躍したのが，(1)ティマールを保持する騎士軍団であるシパーヒーとスルタン直属の常備歩兵軍団からなる[c イェニチェリ]軍団であった。

1520 年に即位したスレイマン 1 世は，1526 年に[d ハンガリー]国王を敗死させ，その領地の大部分を併合した。さらに，1529 年には神聖ローマ皇帝カール 5 世をいただく[e ハプスブルク]家の支配するウィーンを包囲した。このように，オスマン帝国はヨーロッパ政治に大きな影響を与えた。スレイマンは[e ハプスブルク]家と対立していたフランス国王[f フランソワ 1 世]と結んだが，こうした協力関係が発展していき，1569 年にはスレイマン期の慣習に基づき，(2)オスマン帝国はフランス商人に特権を認めた。

スレイマンの時代，オスマン帝国は海洋にもその勢力を伸張させた。1538 年，[g プレヴェザ]の海戦でスペイン・[h ヴェネツィア]の連合艦隊を破り，地中海の制海権を手中にした。1571 年にはレパ

ントの海戦でスペインなどの連合艦隊に敗れたものの，1669 年に［ h ヴェネツィア ］からクレタ島の支配権を奪うなど，17 世紀にもその勢力を維持した。
クレタ島は前 67 年ローマに征服され、のちビザンツ帝国に属したが、823 年から 961 年の間はイスラーム教徒の占領下にあった。13 世紀初め、第 4 回十字軍の直後にジェノヴァ人の占領を経て，ヴェネツィア人の掌中に移り、4 世紀半に及ぶ長期の支配が続いたが、17 世紀なかばからオスマン帝国の侵攻が始まり、1669 年首都カンディアが陥落してオスマン帝国の支配が確立した。
しかし，1683 年，第二次ウィーン包囲に失敗して，(3)1699 年にはヨーロッパ勢力と講和条約を結んだ。

問 1　空欄 a～h に適切な語句を入れなさい。

問 2　下線部(1)について，60 字以内で説明しなさい。
イクター制を継承した制度であり，シパーヒーに軍役奉仕の代償として，スルタンから与えられた土地の徴税権のこと。

問 3　下線部(2)について，この特権の名称を記しなさい。また，その内容と後世に与えた影響について，80 字以内で説明しなさい。
カピチュレーション
内容と影響…フランス商人に領内での居住と通商自由を認めたが，後にイギリスやオランダにも認められ，帝国の衰退期にはヨーロッパ諸国が帝国内で権益を拡大する足掛かりとなった。

問 4　下線部(3)について，この条約の名称を記しなさい。また，その内容と意義について，50 字以内で説明しなさい。
カルロヴィッツ条約
内容と意義…オーストリアにハンガリーやトランシルヴァニアなどを割譲し，帝国の領土が縮小に転じる契機となった。